滿洲日報
二月十一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社 滿洲日報社

『勸告』の內包吟味に頭を突く起草委員會

『米國招請』に逆戾り說も出で觀念論で右往左往

【ジュネーヴ十日發】本日午後の起草委員會で論議の中心となりながら決定を見なかつた重大問題は當事國が勸告を受諾せずその精神を無視せる場合の認定並に處置に關するもので委員中多數は「交渉委員自身認定すべきものである」と主張せるに對し、「聯盟で認定すべきものである」との議論も出で、又聯盟で認定する場合も總會と理事會の何れが認定すべきやの議論もあつて決定に至らず、次は當事國の一方が勸告を受諾し他の一方が之を無視した場合認定は簡單であるがこの間の中間的な場合もあり得べき事は想像に難くなく斯る場合の認定と對策を如何にすべきかは全く見當が付かず、討論は際限なく續くので遂に良い加減に打切られ、更に今一つの問題は現狀の如く複雜なる特殊事情が多數存在する滿洲國に於て宣戰布告せずして行はれ居る戰爭狀態を如何なる觀點より如何なる程度迄勸告の無視と認むべきか又勸告無視を如何なる手續により規約第十六條の制裁規定に移し得べきかの問題であつたがこれも結局議論倒れの形となり更に勸告採決後當事國を監視して勸告の趣旨を徹底せしむべき使命を以て組織さるべき交渉委員會の組織權限等諸問題に就きても議論百出したが左の事項についてはほゞ意見の一致を見た

一、右委員會成立の上正式にアメリカを招請するだけの餘地を勸告文中に留め置く事

一、交渉委員會は任務遂行上事業の範圍を二分し政治問題は自ら扱ひ法律問題例へば二十一ヶ條々約問題、併行鐵道問題等はヘーグ國際司法裁判所に扱はしめんとするには大體異議なきも具體的手段としては困難を豫想され研究する事

日本の聯盟脫退と米國の對日經濟異變

經濟締出し策など問題にせず案外騷がぬウオール街

【東京特電十一日發】米國では聯盟現下の情勢に鑑み日本は近く聯盟を脫退するだらうと數日前から豫想されてゐるが、この脫退が實現した場合の日米間の經濟關係について米人側では案外重大視してゐない、卽ち先づ貿易においてはこの不景氣の

深刻な際に アメリカが假に日本の市場を失ふとすればそれこそアメリカの當業者が眞先に困るのであるから政府が何といはうと又職業的平和運動者がいかに運動しやうと當業者は利益のある限り從來通りの對日取引をつゞけて行くに違ひない、金融關係ではこんどの滿洲問題勃發以來アメリカの金融業者が對日取引を引しめたといふことは一時しきりに傳へられたが、それは金融業者が日本に對し惡意を持つてゐるためでも、日本の對滿政策に反對なるためでもなく、それより寧ろ經濟原則にしたがつた結果であつて何

今回聯盟で日本制裁の方法の一つとして日本および滿洲への金融締出し說などが傳へられてゐるがアメリカでは全然問題にしてゐないされば今後

日本が聯盟 を脫退してもやはり根本的には樣子が變るとは思はれない、日本の銀行、貿易會社にして平常から信用の厚いものは今まで通りアメリカの金融を受け得るであらう、さらに爲替相場や日本の公社債相場の成行についても以上のことが大體當てはまることの上ひどい變化が起るとは思はれない、聯盟脫退その他の材料は今のところ相場にはおよそ書入れられてゐると觀られるから今後何か不意の出來事が起らない限り聯盟脫退といふやうな旣に豫期された問題のためには甚だしく影響はないであらうといふのが、ウオール街における

內外關係者 の大體の通說となつてゐる

英貨債肩替りに橫はる二つの難點

滿鐵增資案、大藏省議

【東京十一日發】大藏省は十日省議を開き滿鐵增資案に關し協議の結果

一、社債發行による方法

一、增資による方法(公債發行による方法、英貨債肩替による方法)

の二案が議題に上つたが

一、社債發行による方法は暫定的な性質を帶びた場合に選ぶべきものであつて滿鐵今後の事業の使命に鑑みれば採るべき適當な方法でない事

一、從つて增資に依る方法は滿鐵側本來の希望でもあり出來る限り增資に依るべし

との意見が强いが其の內之を公債發行に依らんとする方法は大藏省として好むところでなく結局歸する處は滿鐵所有の英貨債四百萬磅を政府に於て肩替りする方法が最も適當であると考へらるゝ只問題は英貨債肩替りに當り之が評價を時價に依るべきか又は平價を以て換算すべきかの二點に難點あり滿鐵側は平價換算を以て希望して居る模樣であるが若し其の場合には政府として損失を蒙らぬやう爲替差損金を滿鐵に負はしむべしとの意見があり又時價に依らんとすれば其の基準を何れに置くか相當困難な問題であり何れにしても技術上種々難點あり十三日改めて藏相の意見を求めた上再開する事となつた

四級三審一頭制審判院法草案脫稿

四月初旬公布の豫定

【新京電話】滿洲國司法部の法令審議委員會の手により審判院法第一回の草案が脫稿された、右の案によれば審判院法は從來民國時代の法院編成法、日本の裁判所構成法に相當するもので四級三審一頭制を採つてゐる、卽ち最高審判院、高等審判院、地方審判院、區審判院にわかれ中央政府がこれを統轄することになつてゐるが從來の支那のそれに比して多大の改善を加へたもので從來の二頭三審を四級三審一頭制にしたところに滿洲國の面目躍如たるものがある、尙審判法院に關聯する檢察廳法は同樣法令審議委員會の手により研究されてゐるが何れも四月初旬公布施行されることになつてゐる

檢察廳官制

審判院法と同時公布

【新京電話】滿洲國審判院法の第一回法案を脫稿した政府當局は續いて檢察廳の官制を急ぎつゝあるが右兩者の官制によつて愈々滿洲國の司法權の確立を見るわけであるがいづれも旣報の如く四月上旬公布の運びとなる筈である、尙舊國より懸案となつてゐる日本司法官の輸入は目下外交部と連絡、大使館と人員及その配當等について交渉中であり二月末迄には決定の見込みでこれ等優良司法官の到着を待つてハルビン、奉天の兩高等審判院、新京最高審判院及新京地方審判院に配置し司法權運用の最善を期する筈である、尙右の司法官の來着を待つて政府內に領事裁判權撤廢準備會を組織し司法部を中心に外交部、民政部、法制局等が一丸となり具體的の研究をなし四月上旬これ等の決定事項を携へ阿比留總務司長の上京となり、一ケ月の豫定を以て內地各省と種々打合せをなすことに決定した、かくして滿洲國內に於ける準備は着々として進捗し舊來の面目を全く一新するに至つたが日本との具體的交渉は本年末になるべく、法權撤廢は單獨に公表されず、通商條約の一部として織込まれるものと云はれて居る

日本脫退と米紙の正論

委任統治の歸屬に就いて

【東京十日發】日本の聯盟脫退に伴ふ我南洋委任統治地の歸屬如何は各方面からの注目の的となつてゐるが米國務省機關紙として有力なワシントン・ポスト紙は八日の社說に於て「日本の委任統治地」と題する正論を揭げ日本が聯盟より脫退せば委任を保留する權利を失ふべしと一般に言はれるも〇式委任は領土の事實上の併合を意味したるものにして、隨つて日本が聯盟を脫退するも聯盟はその委員を取上げ得ざるものだと述べて居る

新事態に對處し積極主義に轉向

廿日より新京大使館に開く全滿領事會議々題

【新京電話】全滿領事會議は二十日より三日間新京大使館に於て開催されるが、議題の最大問題は滿洲國成立後に於ける新事態に對し如何なる對策を以て機關の新制運絡をなすかといふ問題で、この結果により全滿外務省機關は從來の消極主義より斷然積極主義に轉向すべく、滿洲國が建設期に入りたる折柄、會議の結果は非常に注目されてゐる

會議出席者

【新京電話】二月二十日より四日間に亘り大使館に於て開催される領事館會議出席者は左の如く決定した

▲ハルビン總領事森島守人▲新京總領事栗原正▲吉林總領事代理森岡正平▲間島總領事永井淸▲百草溝分館主事堀內孝▲局子街副領事田中作▲頭道溝分館主事松原久義▲琿春分館主事毛利此吉▲奉天總領事代理中島高一▲新民府分館主任興津良郎▲通化分館主任土屋波平▲海龍分館主任松浦典▲滿洲里領事代理泉顯藏▲チチハル領事內田五郎▲安東領事岡本一作▲鐵嶺領事代理石塚邦器▲洮南分館事務取扱齋藤源治▲鄭家屯領事大和久義郎▲遼陽領事代理山崎恒四郎▲牛莊領事荒川充雄▲錦州領事代理後藤〇郎

歸順將軍

ハルビン着の丁超夫妻

羅津港を主題に豫算委員會の論戰

中野代議士の突擊的質問に永井拓相の答辯

去る三日、衆議院豫算委員會に於て、羅津港を中心とした次の如き論戰があり、政友會代議士中野寅吉君が相當突込んだ質問をなしたが、その速記錄を左に摘記する

中野寅吉君 歷代朝鮮總督及び政務總監は東滿洲の終端港として淸津、雄基の二港併用主義を執つて居られたのであります、これは齋藤子爵が總督の時も同じであります、然るに突如として淸津、雄基二港併用主義を捨てゝ、羅津を以てその任に當らしめた理由は何れにありますか

永井拓相 東滿洲の鐵道の終端港として羅津を選ぶといふことに決定されましたのは、之は昨年の五月十日の閣議で決定されたのでありまして、其理由は港の性質、港の大いさ、それから將來其終端港が果すべき重大な使命に鑑みて、羅津が最も適當であるといふ考慮の結果、決定されたのであるといふやうに承知して居ります、私は其當時の閣議の決定が正しいものであると存じて居るのでございます

中野君 それでは雄基、淸津二つの港に從つては今拓務大臣が仰せられた如く、東部滿洲の物資を呑吐し得ざる云々といふ理由はどの邊にあるか

拓相 雄基、淸津兩港も、これは港として相當の價値を持つて居るのであります、それで其當時にも雄基、淸津は矢張港として十分に價値を持つて居るのでありますから、これなども活用するのであります、さうして必要なる設備もしますけれども、併しながら終端港としての最も重要なる港としては、羅津を建設して行かう、斯う云ふやうな意見になつて居るのでありまして、羅津の築港をするといふことは、必ずしも雄基と淸津を捨てると云ふ意味ではないのであります、兩港をも活用致しまするが、更に羅津港の必要を認めて其處まで鐵路を延長して、其處を終端港とすると云ふことになつて居るのであります

中野君 そんなに品物が出ると拓務省では思つて居るのですか

拓相 それは例へば雄基は雄基の周圍から出ます獨特の産物を取扱ふのです、それで雄基は雄基としてのやはり使命を遂げて行くのでありまして、雄基の必要もあるのであります、殊に羅津の築港は尙ほ將來に亘りまして約五年間を要する計畫になつて居るのであります、雄基として十分雄基獨特の價値を持つて居りまするし、又淸津に對しても獨特の價値を認めて之にも南廻り線を接續せしめる、斯う云ふことになつて居るのであります

中野君 雄基、淸津で呑吐能力が澤山あるにも拘らず、何を苦んで餘計な羅津をやらうとするのか、それで澤山である、澤山でないと云ふ理窟を拓務大臣に教へて貰ひたい

拓相 雄基、淸津も有用な港に相違ありませぬが、將來滿洲と內地との經濟的關係は非常に密接になると思ひます、隨つて滿洲から內地に向つて朝鮮を經過して送出さるべき貨物、朝鮮を經過して吸收さるべき貨物も非常に多量になる見込であります、又あの地方は中野君が最も精通して居られると思ひますが、其他產業上、國防上色々重要な意義がございまして、さう云ふ總ての點を考慮して羅津の築港の必要をも認めて居るのでございます

中野君 今拓務大臣から大變煽てられたが、勿論一通り知つて居るからいふのである、知つて居るのは國の爲だから(……笑聲)さうすると齋藤總督時代から政務總監も皆この雄基、淸津を以て先づ北鮮、北滿の方から裏日本に對する用を立てる、ちつとも變らなかつた、それを突如として變へると云ふことになれば、總督の言うたことなり、政務總監の言うたことなりは非常に輕くなつてしまふ、吾々內地人なれば構はぬけれども、朝鮮人といふ新附の民を教育する上から言つて總督、政務總監、拓務大臣の片言隻語といふものは大事なものである、それを昭和七年五月十一日に閣議で決定して、朝鮮總督府の官報には八月二十三日に發表した、此間百二日、百二日で非常にこの土地は惡德師の手に掛つて、朝鮮人は安い金で皆捲き上げられた、其間宇垣氏は六月には彼地に出張して、淸津でも、雄基でも、會寧に於ても、此終端港は淸津、雄基二港併用主義を執るといふことを訓示の上で話をして居る、六月に行つてさう云ふ話をしたのが、突如として八月二十三日に朝鮮總督府が官報で發表された、百二日惡惑のために此土地をその儘置いて、知識の薄い朝鮮人から此土地を捲き上げたといふことは皆攻擊して居る、之に對する拓相の考へはどうであるか

拓相 雄基、淸津といふものを出來るだけ活用して內鮮の經濟的連絡を圖るといふことは、それは只今御讀み上げになつた閣議の時にもう決まつてゐるのでありまして、從來通り雄基も、亦淸津も共々內地に連絡する港としては十分其價値を尊重されて居るのであります、又中野君がよく御承知の通り此度の所謂吉會線の北廻り線が何處に出るか南廻り線が何處に出るかと言へば、只今お話の港に皆接續致しまして、さうしてそれ等の港を通過して內地に連絡するのでありますから、それ等の港の必要なることは、或は總督は說明したかも知れませぬが、併し羅津は之から後約五箇年間の設計に依つて築港を行ふといふことでありまして、其雄基、淸津を捨てゝしまふと云ふ風な意味は決してないのであります、それから宇垣總督がさういふ意味の話をなしたか、そこはよく存じませぬが、さう云ふ意味で話をしたのではないかと考へます、それから其間に罪惡で色々土地を惑した者があるといふやうな御話でありますが、其邊のことは私はさう云ふ者がさう云ふことをなしたかと云ふことは、今詳しく存じませぬ

中野君 私はさう云ふ長い話を聽くのではない、拓務大臣が滿鐵に羅津を修築しろといふ指令を發したのが昭和七年五月十一日である、それを朝鮮總督が羅津に港灣施設をすると云ふて、土地の收用なり何なり官報で發表したのは同年の八月二十三日、五月十一日から八月二十三日迄は百二日です、殊に分つて居つたものを百二日發表しないで置いたのはどう云ふ譯でありますかと御聞きしたのであります

今井田政務總監 御答へ致しますが、八月になりまして發表致しましたのは、南滿洲鐵道株式會社より、雄基、羅津間の鐵道敷設の申請がありまして、又羅津港の施設に關する許可申請がありまして、此二つに對して許可を與へたのであります、それを官報の上に揭載致したのでありまして、羅津がどうと云ふ港になると云ふ意味の發表ではないのであります、其二つの許可を發表致したのであります、それを決定致しましたので、別に朝鮮總督府と致しまして、特に之を發表するの必要も認めなかつたのであります、又一面に於きまして總督府が之を適當と考へない時期に發表致しまするとは、却て地價の騰貴、其他の不安な事情を生じまして、費用其他の不便を生じはしないかといふ考へもあつたのでありますから、適當な時期、卽ち港灣の許可の際に發表致したのであります

中野君 もう一つ一寸陸軍の方に御尋ね致します、羅津港を商港として改築すべく、滿鐵に修築を許されたが、この羅津港は軍事上の必要地點と思ひますが、如何ですか

山岡軍務局長 軍事上の見地から必要な所だと思ひます

政府米買替へ

【東京十一日發】昨年十二月十五日の米穀委員會にて決定を見た政府所有米百萬石の買替へは先日その第一回分として五十萬石の買替を行ひ好成績の結果を得たが最近の米價事情より見て近く第二回五十萬石の買替を行ふものと見られる

輸出補償法適用地擴張

【東京十一日發】商工省は輸出貿易促進のため今回輸出補償法を擴張し左の地方を追加指定するに決し十三日告示する

瑞典、和蘭、白耳義、瑞西、佛領印度支那、比律賓、蘭領瓜哇を除いた南洋島

滿洲國關稅收入增加

【新京電話】滿洲國關稅收入は全滿關稅接收以來順調の途を辿り昨年七月一日より十二月末迄に至る輸出入稅同附加稅收入は一千三百六十萬八千六百三十二海關兩に達し前年同期の一千二百八十一萬六千六百十二海關兩に比して七十九萬二千二十海關兩の增加を示し大同元年度豫算四千六十萬圓に對し半期一〇五パーセント九十二萬九千四百七十五圓の豫定超過を見せてゐる

占領軍艦爆擊

スマトラ暴動

【バタビヤ十日發】去る五日スマトラ島オレレ灣で暴動を起し軍艦プロクインシエン號を占領して脫出した同艦乘組兵員は十日追跡中のオランダ海軍の飛行艇より爆擊を受け、遂に艦上に火災を起し一溜もなく降服した、爆擊による死者十八名、內十五名はジャバ人、三名は歐洲人、負傷者二十五名

宇佐美顧問滿洲へ第一步

けさ安東通過

【安東電話】滿洲國顧問に就任した宇佐美勝夫氏は神尾秘書官を從へ十一日午前六時四十五分安東通過新京に向つたが車中語る

滿洲には昭和五年視察にきたことがある、今回滿洲國顧問の大任を拜して、ひたすら感激してゐる、至誠と神明の加護によつて新國家のために力の限り御奉公したいと思ふから在滿先輩各位の御指導を切にお願ひする

勞農大使東京發

【東京十一日發】勞農大使トロヤノフスキー氏は二月十七日午後九時二十五分夫人令息同伴東京驛發歸國の旨本日勞農大使館から發表された

新京拓務出張所

【新京電話】新京取引所內に臨時設置されてゐた新京拓務省出張所員事務所は十日午前特務部內へ引き移つた

松花江鐵橋修理

【新京電話】昨年大洪水で危機に瀕した松花江鐵橋は當時應急修理を加へ小康をみてゐたが最近また〳〵地盤が弛みだし、第一、第二橋脚が毎日一米突位宛沈下し傾斜をはじめたので當局では非常に狼狽し地盤に石材を投げ込み應急策に努めてゐる

外務辭令

【東京十日發】

總領事 酒田秀一

任大使館參事官(二) ソウエート在勤を命ず

うらる丸

十二日入港のうらる丸は午前八時三十分港外着の豫定

人事

▲木村荻太郎氏(武道教師) 十一日午前七時着列車で來連

▲大內成美氏(大連市會議長) 同九時發列車で新京へ

▲齋藤良衛氏(關東軍顧問) 同上

▲高田友吉氏(大連商議會頭) 同上

▲柯澄氏(奉山鐵路局總事務處長) 同七時着列車で來連遼東ホテル投宿

蛇角

◇紀元の佳節、建國の大祭、白雪天地を淨めて、而も春光燕々。

◇項の和協に失敗した以上、項の勸告に進むのが當然の順序?

◇と、見る向きもあれど、凡そ驅引きの多いジュネーヴの出來ごと問題はさう單純に、且つ、迅速に進展するや否や?

◇和協でもない、勸告でもない、妙な解決案も飛び出さぬとは限らず。

◇ソレとも和協の失敗は愛饒の促進、と來るかソレもよからう。

◇存在の意義を没したノロ〳〵議會でも、首相的議案の審議は、一瀉千里の快速力。

『滿蒙の戰慄』休載

降りそゝぐ雪も解けよ 燃ゆる愛國の心

けふ、大連忠靈塔祠前に擧げた 嚴肅なる建國祭典

國際聯盟の空氣はいよ〳〵惡化して日本はまさに世界的孤立に陷らんとする國家非常時に際し建國の精神を喚起せんとする大連市主催の建國祭は紀元節の佳辰を卜して十一日午前十一時半から英靈永へに眠る中央公園內忠靈塔下に於ていとも嚴肅に行はれた、この日朝來の雪は十時過ぎから霙に變じて中央公園眞白く淨化し、誰々さして降りきたる吹雪の中を愛國の熱情に燃ゆる在鄉軍人一般市民は續々さして集まり、林滿鐵總裁、岩井在鄉軍人分會聯合會長、高柳中將、永井民政署長、岡本海務局長等の顏も見え、愛國赤誠會外各教化團體の團旗や町內會旗が寒風にはためき、殊に愛國赤誠會員の赤襷隊は物々しく見えた、定刻十一時半煙花を合圖に擧式、先づ國旗の揭揚、君ケ代合唱あり、次いで永井民政署長は建國の大詔を捧讀し、建國の往時を嚴かに偲ばせ續いて小川大連市長は國家の非常に際して吾々は玆に建國の精神を宣揚し以て國難に善處すべきである、皇國の精神は世界の平和と人類の福祉を念願とする以外何物もなく、この意味に於てさきに滿洲國を承認したが、わが崇高なるこの精神を曲解し否認又は擾亂せんとするが如きものあらば斷々乎としてこれが排擊に邁進するのみであるといふ意味の式辭を朗讀、次いで聖天子居ます東天を遙かに拜して皇國の長久を祈り、一同紀元節歌を合唱、更に小川市長の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱、國旗の降下を以て同十二時終始崇高の裡に式を終つた

沙河口神社 十一日午前九時から紀元節祭典を行つたが河野祭主外各神官の修祓、祝詞奏上玉串奉奠あり大連民政署長大連市長各代理、森川、石川、一宮の各市會議員、氏子總代その他多數參拜あり十時閉式した

大連民政署 大連民政署では午前十時より擧行、永井署長は一同代表者の祝辭を受け更に冷酒を酌み天皇陛下の萬歲を三唱同三十分より一般の參賀を受け遞信局では同時刻擧式の後君ケ代を合唱、陛下の萬歲を唱へ、地方法院でも午前十時より、大連警察署では同九時より何れも拜賀式を擧行市役所では午前十時半から市會議場において擧式、冷酒を酌み小川市長の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱した

天皇陛下萬歲!! 建國の大詔を捧讀する永井民政署長 ―いづれも大連の建國祭にて―

國民精神作興の運動 全市に亘り教化團體聯盟

大連教化團體聯盟ではけふの紀元節建國祭に當り國民精神作興のため「建國の大精神に還れ」「止めよダンス」「棄てよ盃」の宣傳ポスターおよび同ビラを市中目拔の場所ならびに各家庭へ貼布または配布したが、國家非常時の際であり、興奮のあまり不穩の行動に出る者無いとも限らぬので大連署では萬一を慮り市中各ダンスホールに對し十二時限り營業を閉づるやう警告を發すると共に嚴重警戒する事にした

社會事業御獎勵の御下賜金 けふ傳達さる

紀元節の佳辰に當り畏きあたりより社會事業御獎勵の思召をもつて關東廳管內十四團體に對し多額の御手許金御下賜の恩命あつたのでこの團體のうち大連民政署所管內に屬する
大連聖愛醫院、大連宏濟善堂、救世軍育兒婦人ホーム、智光院無料宿泊所、大慈園、爲仁會、大連海務協會、田崎育英會、關東州勞働保護會、大連力行會、聖德會、滿洲托兒所
に對しては十一日午前十時四十分民政署に於て各團體代表者出席永井署長の嚴肅な傳達式があつた

皇紀輝く 二千五百九十三年 けふの佳き日に 嚴かな宮中の御祭典

【東京十一日發】十一日は建國二千五百九十三年の意義深き紀元の佳節につき宮中では天皇陛下御親裁の下に大祭の儀を行はせられ、大和橿原神宮には勅使八束掌典が參向御代拜を奉仕、紀元節を壽ぐ宮中御賀宴は御祭典後正午より豐明殿に御催させられ天皇陛下には大勳位本綬御佩用の陸軍式御正裝にて出御遊ばされ各皇族殿下、外國大公使、齋藤首相以下七百名の文武官並に外交官ロシア大使は外國使臣を代表しそれ〴〵恭しく奉祝の辭を奉り御宴に入り、陛下には御親ら御盃をかたむけさせられ諸員もまた酒饌御下賜、諸員はこの佳辰を壽ぐ宴殿內庭の御奏樂を拜聽しつゝ酒饌を拜受し午後零時五十分陛下には入御遊ばされ諸員も感激退出した

日本一の大鳥居 靖國神社へ奉納

岡山縣會議員鶴田養之助氏は同縣の一孤島北木島に花崗石の鳥居材として柱の長さ三十八尺、重量三十三噸二本、二十四尺二本、二十五尺一本といふ石で恐らく日本一であらうといふ大きな素材を今度奉納し、この運搬と建設は長野縣の生糸王たる片倉一族が寄贈しこの程芝浦港に入港陸揚げされたが九日午後二時石材全部が九段坂下に到着した、靖國神社地元の各小學校生徒代表三千餘名はこれを出迎へエッサ〳〵かけ聲勇ましく曳綱に參加靖國神社境內へ運ばれたが、この大鳥居は來る四月の大祭までに完成の豫定である(寫眞は靖國神社へ到着の大鳥居)

對滿旅客誘致の爲 大阪商船が乘出す

從來の輕視主義を捨て積極的に 滿鐵案內事務打合會に大擧出席

第八回滿鐵案內事務打合會議は來る十五、六日の兩日大連滿鐵社員俱樂部で開催されるが、今回の會議で最も注目に値するものは大阪商船が從來の輕視主義を捨て、本會議を頗る重要視してゐる事實で商船としては事變後最初の本會議の結果によつて

將來 の對滿旅客誘致計畫を樹立せんとする意が充分に察知出來る、卽ち大阪商船は從來本會議に一名乃至二名の代表を送つたにすぎず殊に內地から代表が派遣されることは殆んど皆無であつたが、今回は大阪本社東洋課船客係主任宝塚鑛二氏をはじめ東京、門司、神戶の各支店から一名宛の代表を派し大連支店の山邊一郎氏を加へて計五名を參加せしめ提出議案も十一題の多きに達してゐる殊にその

議案 は殆ど全部が滿洲國の今後の交通狀態に善處せんとする根本的な問題で左にその代表的なものを擧ぐれば

一、日鮮滿周遊券所持客滿洲國鐵道利用の場合便宜供與方の件(日鮮滿周遊券附屬割引證に滿洲國鐵道割引證を附加せらるゝ方便利なりと思考致さるゝが右に對する滿鐵の御方針承り度し)東洋課提案

一、吉會線開通と團體輸送に關する件(吉會線開通に伴ひ日本海方面よりの團體移動も增加すべしと考へらるゝが右に對する滿鐵の御方針承り度し)東洋課提案

一、滿洲國線道における團體取扱手續に關する件(右今後の乘客案內事務上必要に就き詳細承り度し)東洋課提案

一、滿洲地方一般交通狀態並びに今後における團體視察徑路の件(滿洲國鐵道建設に伴ひ交通狀態に相當變化を來し從つて今後團體移動狀態にも變動を見ることゝ思はるゝに就きこの上の變化に就き承り度し)東洋課提案

等があり、その他滿洲國內旅館宿泊料の統一、內地における宣傳徹底等何れも議題は大阪商船が今後滿洲旅行團體の吸收に積極的な

方針 をとると共にこれがためその根本方針を定めるに必要な諸基礎問題を調査せんとする眞意を要書する議題のみで、從つて今回の會議は今後の大阪商船の對滿旅客誘致政策を決定する上に重大な影響を及ぼすこととなり非常な活氣を呈するものとして大いに

文壇だより

菊池寛氏が西班牙の美男騎士ドンファンと未亡人の戀愛を書いたのに對し、眞山青果氏が、名古屋山三と□姫の悲戀を描いた二大傑作が奇しくも講談俱樂部三月號に同時に發表、大評判だ

文化的施設を誇る 東京の學生寮

工費十二萬餘圓で既に着工 日滿中央協會の抱負

【新京電話】滿洲建國を契機として生れた日滿中央協會及び日滿學生聯合會は東京に事務所を置き文相鳩山一郎氏を總裁に推戴して着々その使命に向つて進んでゐるが事業の性質上東京のみに右事務所を置くは片手落であるとして今回新たに理事後藤小太郎氏を新京に駐在せしむることゝなり、後藤理事は去月末着任したが右につき後藤理事を訪へば氏は語る
協會の目的の重大懸案は滿洲會館と學生寮の建設である、學生寮は既に牛込辨天町に三階建のものがあるがこれは設備も惡いので今度はあらゆる文化的施設を有する鐵筋コンクリート四階建を造り大きな收容力のあるものにして滿洲國青年の教育に便宜を計るやうにする積りだ、これが總工費十二萬三千圓で既に一月から起工してゐる、現在は三十名許りの入學生を收容してゐるが東京には約百八十名許の滿洲國學生が居るので新家屋が出來上ればこれ等の總てにその便宜を享有させる事が出來ようと思ふ

延長戰の後 滿鐵捷つ 對工專アイスホッケー戰

南滿工專對滿鐵のアイスホッケー戰は十一日午前十時三十分より鏡ケ池リンクにおいて柘植氏審判の下に開始、滿鐵第二回戰で小寺、安部の活躍で2―1とリードせしも工專頑強挽回の第三回戰において猛烈な攻擊の結果、遂に3―3の同點となり延長第一回戰はまた1―1となり接戰の末延長第二回戰に入る、而して滿鐵小寺、浦井の確實なシュートは一擧三點を擧げ、工專奮戰の効なく七對四で敗れた

滿鐵 3 1 1 2 0 ― 0 1 2 1 0 工專

(工專) 口田 田川(田) 樋(山) 光北(松) FW 井橋 道 瀨前 尾 DF 月松 野
(滿鐵) 部寺 井 安小 浦 秋植 山

盜んでは入質 酒と女に注込む オフィス荒し御用

德島縣生れ大連入船町第二ビル二階六號須藤敏男かた無職松永克巳(二三)はこの一月十八日常盤小學校に於て教員谷原金八氏所有のオーバー一着を竊取したのを手始めに各官廳、會社等に所用を裝うて出入し前後七回に亘りオーバ七點ならびに空巢狙ひ五件、衣類十數點合計時價約千圓のものを竊取し贓品はこれを入質し逢坂町貸座敷第二千代喜家、第五豐榮樓、若葉屋等に鈴木と僞名し足繁く登樓して豪遊してゐたが惡運つき十日朝遂に大連署に逮捕された同人は昨年一月竊盜罪により大連署に擧げられ取調べの結果微罪處分として放還され、同年九月再び竊盜罪により同署に取押へられ將來を戒められて內地へ送還されたが何時の間にか舞ひ戾り盛んにオフィス街を荒し廻るので大連署に於て手配中この三日小崗子署に逮捕取調を受けたが留置三日間、犯行を自供せる爲め證據不充分として放還された者である

邦人質やに二人組強盜 奉天松島町けさの騷ぎ

【奉天電話】十一日午前七時二十分頃奉天松島町三番地質商增富こと淸水右次郎(五二)方の滿洲國人店員蘇詩(五三)が表戶を開き看板を揭げ內へはいつた際、二人の滿洲國人が來店し內部の板戶を開けてはいらんとする店員と共に無言のまゝはいらんとしたので蘇はその板戶を支へ棒を以て押へたところ、一人がモーゼル拳銃を突きつけたので、蘇は勇敢にもこれに組つき大格鬪中、銃の聲に驚いて飛び出して來た同店の妻女を賊は應援に來たものと早合點しその儘一物も得ず逃走した、目下犯人嚴探中

大連商工月報 また發行禁止

大連商工會議所發行にかゝる雜誌大連商工月報二月號は所載「滿蒙〇〇〇〇時代來る」の記事がその筋の忌諱に觸れ十日發賣を禁止された

芦澤臺南氏葬儀

洮南大同日報社長故芦澤臺南氏の遺骸は十一日午後八時三十五分着列車にて歸連の豫定であるが、葬儀は十二日午後一時彌生町十六番地の自宅出棺、同三十分攝津町常安寺において執行の筈である

天氣予報 十二日

北西の風曇後晴

各地溫度 十一日午前十一時

大連 零下四 營口 零下七
旅順 同 三 奉天 同 一一
新義州 同 七 新京 同 一七

雪 氣まぐれの 天氣もよくなり溫度も昇る

十一日の紀元節は朝から薄ら寒くどんよりしてゐたが、午前十時頃からチラホラ雪になり十二時頃には一面白く淨化粧した、このお天氣について若草山にお伺ひを立てると
大したものぢやないですよ、たゞ渤海灣に極く小さな七百六十七ミリの低氣壓が發生して東に移動したゝめ、旅順、大連から朝鮮の平壤にかけて一直線に雪降りとなりましたが、局部的現象なのです、他は皆快晴で、低氣壓が通過してしまへば十一日の午後からは天氣も晴れ溫度も高くなるでせう

支那語講習 晝間部二月十五日開講 毎日自午前九時授業初等科男女若干名夜間二初等及中等科補缺募集 大連基督教青年會(五〇六〇)

エロをふり撒く外國美人

十一日午前六時芝罘より入港の天共同丸の二等船客中に濃艷な外國美人が乘り込んでゐるのを水上署員が引致取調べると右はハルビン松花江街セレクタホテル住居の白系露人ツフーヤ(二三)で市內山縣通ビクトリヤカフエーの友人を賴つて來たと申立てゝゐるが、芝罘より無査證のパスポートのまゝ乘船したもので支那語、ロシア語、英語を自由に喋りまくり、物腰から見て國際的醜業婦らしく取調べに對して只ならぬエロをふり撒くのに係官も面喰つたが、前記ビクトリヤに照會保護を加へてゐる

國難日本刀 (240)

高桑義生作　京極佳夕畫

危機日東國（五）

ホールが、入れ——と白圏の言葉で答へた。扉があいて、顔をあらはしたのは、安齋要藏だつた。彼は淡路守に鄭重な禮をした。

「何用？」

とホールがいつた。

「はい、淡路守様に、小金井氏が火急の御面謁を……」

「おゝ、さうか」

淡路守の胸は鳴つた。不吉な報告を豫期したのである。

「實は、思ひもかけない、拾ひ物なのでございますよ」

と要藏は微笑を見せて、ホールに、

「御主人、五十路にゐましたあの女が……」

「えッ、何さ申す？」

ホールも、淡路守も、驚異の眼を見合した。淡路守の心はなごつた。

「偶然、手に入つたのださうです」

「さうか。そしてこゝに連れて參つたのか？」

淡路守がいふと、

「はッ、小金井氏が、あなた様の部下に譲らせて、同道いたしました」

「おゝ、それは重疊。早速これへ……」

淡路守はホールの顔色をうかがふと、何さしたことか、ホールはにがり切つて、かたく唇を結んでゐる。

「差支へござるまいな？ホール殿」

「左様……」

今となつてはといふやうな、進まぬ表情である。

淡路守にはこの異邦人の氣持がわからなかつた。異邦人は自分の感情を率直にあらはすといふのに——。

要藏も、主人の氣持をはかりかねて、躊躇した。

「とにかく呼び入れてもよろしからう？」

「本當でせうか」

とホールはいつた。

「あなたの細工ではありませんか

[illegible]

聞、信じない」

ホールは傳次を、黒井傳吉といつて紹介されてゐた。

「これは怪しからぬ。が、呼んで見れば、疑ひは解けやう。いづれにしても、あの女は、われ〳〵の敵の中に居つた者ゆゑ、聞いて見れば、彼等の様子も知れやうといふもの。小松に相違ない。小金井は、けつして間違へるやうな男ではない」

さういつて、淡路守は、

「早速これへ連れて來て下さい」

「承知いたしました」

と要藏は答へて、去つた。

「ホール殿……」

「………」

「拙者は特別嚴重な捜査を、部下にいひつけて置いたのぢや。死んだ大辻は、最も骨を折つた一人だが、つひにこれまで尋ねあてることが出來なかつたのぢや。しかし貴殿は、もはやあの女には、お望みがないのかな？」

さぐるやうに、ホールを見た。

「拙者は、貴殿への約束を、どうかして果したいと思つて居つた。さうして今日、幸ひあの女が手に返つて、しかし貴殿には、もはや御入用はないのかな？」

「さうですね」

ホールはぢらすやうな調子である。

「わたくし、みんな信じられなくなつたのです。日本の人、信じられない。たとへ小松であつたところで、あの女は、わたくしの心に從はない」

「左様な事はない。それはどうにでもなる事ぢや」

淡路守は、この際、ホールの機嫌を損じてゐる時、お加代をホールに與へて、曾ての約束を履行出來るといふ事は、ホールの心持を最も好轉させると信じたのに、すべては期待に反した。

再び扉がひらいた。

ダンスホールペロケが開館

豫て電氣ト[?]に建築中であつたダンスホール・ペロケは既報の如く十一日各方面の人士を招待して開館式をあげたが、愈々十二日より開業するが、舞踏券は晝間一回十錢夜間一回二十五錢である

本社特選 新棋戰（其五）

平手　先六段△齋藤銀次郎　六段▲小泉兼吉

【圖は六五桂迄の局面】齋藤氏持駒角

小泉氏持駒歩

△七三歩成　▲同銀
△六六歩　▲四四角
△二五飛　▲三三桂
△六五飛　▲七四銀
△九五飛

【土居八段講評】齋藤君の六六歩は飛車を壓迫さる、惧れあり、之れでは敵の注文に陷つた感じがする、六六歩は後の含みに殘して置き一旦五五歩と突き敵六四銀なら其の時始めて六六歩とついて桂を交換して大に戰ふ處である

【萩原六段解說】齋藤氏の七三歩成は直ちに六六歩では敵に四四角と打たれ二五飛三三桂と跳ばれて次に六六角と出られて惡い故に一旦七三歩と成つたのである小泉氏の四四角は七七歩と成つては同桂、同桂、同銀で面白くない故に四四角は至當な手である、次に三三桂は六五桂を取られて惡い様だが七四銀と敵飛を壓迫してよいのである、小泉氏としては飛車を取れば敵が五八金の棒へ敵飛車の打込があるから、それを嫌つて四四角打以下三三桂と跳ねたのである。

光・罪と共に

―入江プロ作品・映畫館上映―

主演者入江たか子の好演技と三浦光雄のカメラが斷然光つてゐる、入江プロ第三回作品である。

大毎に連載された直木三十五の原作は讀んでゐないが、題名の高踏的な割合にストオリはメロドラマである、木村千疋男と館岡謙之助の脚色は主要人物の描寫に力が足らない、しかし阿部豐の持つテンポと共に省略法を盛んに用ひて調子よく場面を轉換して筋を運んでゐる

……◇……

入江たか子の夏生は強く生きた女を主演して性格描寫に成功した好演技で終始してゐる、山縣直代の[illegible]で力が足らず入江たか子に壓倒されて弱々し過ぎる、新顔の寺島信男は平凡である

……◇……

俳優は入江たか子ひとりを光らした結果を生んでゐるが、このたか子の好演技と相俟つて特筆されるのは、美しい三浦光雄のカメラである。

最初の出の赤倉のスキーの場面のカメラワークの良さは「榮冠涙あり」以來の出來榮であり、また全篇を通じてローキイな畫面も苦心の跡がうかゞはれて大膽に成功してゐる、その他入江のアップへ持つて行くカメラ・アングルに素晴らしい一カットが注目される。

マツダランプ

[天威牌電泡]

電燈の消費經濟

電球と電氣の消費

電球は電氣を光に變へる仕掛でありますから、電氣の消費が少く發光の働きが大なることを理想と致します。惡い電球は電氣を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電燈料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であつて、電球の代價は其一割以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外觀が同じでも、如何に値段が安くとも、又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。これは永年の經驗　優秀な技術　精巧な機械を以て纖細な多くの工程を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始めて眞の電燈消費經濟が得られるのであります。例へば

甲の電球　六〇ワツトで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし毎日平均四時間點火して一年間に支拂ふ電燈の費用と

乙の電球　甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五錢、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致しますと

電燈料單價一キロワツト時十二錢の場合

	一年間の電氣料	一年間の電球代	(合計)一年間の電燈費	差額
甲の電球	十圓五十一錢	三十錢	十圓八十一錢	
乙の電球	十一圓五十六錢	十五錢	十一圓七十一錢	(九十錢損)

右の如く**乙の電球を使へば九十錢の損失**になります。若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に七十五錢の損害を受けます。燈數が多ければ却々見逃し難い不經濟であります。故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はありません。

マツダランプのフヰラメントを七十五倍に擴大せる寫眞

電球のフヰラメントの太さはどの位か

マツダランプのフヰラメントはタングステンの極く纖細な線であります。四〇ワツトの電球のフヰラメントを四十四キロメートル（大連旅順間）の長さにつないでも其重さは一キログラムに足らぬ程の細さです。其一つの線の重さは一グラムの千分の八、又其直徑は一センチメートルの千分の三、恰度頭髮の半分位です。寫眞はフヰラメントを顯微鏡で七十五倍に擴大した影像を背面點燈のスクリンに映寫してフヰラメントの螺旋數と其間隔との正確さを試驗した工程の一つであります。其樣な精密な檢査を經て出來上る迄の**マツダランプ**の工程と試驗とは其總數實に四百八十を算するのであります。」

東京電氣株式會社

(明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

無風帶議會の裏で 後繼内閣幻想曲
齋藤首相の挂冠を見越して 政黨人の暗躍繁し

【東京十一日發】齋藤内閣は議會後總辭職を決行するだらうといふのは殆ど政界の常識となつて來たが、最近に至つては豫算が成立すれば議會の終了を待たずに總辭職を決行するのではなからうかとの觀測も頻に行はれるに至つてゐる噂に上つてゐるのは齋藤非常時内閣の延命運動、齋藤非常時内閣の改造に依る延命運動、齋藤首相に對する大命再降下、鈴木政友會内閣説、宇垣内閣説、鈴木人材内閣説、山本權兵衛内閣説、平沼内閣説、清浦内閣説、内田内閣説といふ樣に非常時局にふさはしく渾沌たるものであるが、先づ齋藤内閣延命運動についてその本據を探ると中心は貴族院であつて、その理據は政界の現狀は未だ一黨一派によつて擔當せしむべきではなく擧國一致外交財政の國難に當るべき時である。殊に政黨の信用は多少恢復はして來て居るものゝ更に政黨自身が革正せねばならないものもあり、軍部方面には政黨内閣尚早の聲もある。併しそれかといつてファッショ的傾向を持つ平沼内閣には贊成出來ないから不滿ではあるが

齋藤内閣を延長せしめ

この内閣をして財界の根本建て直しの具體案を立てしめ、來議會に所得税相續税の累進率の増加及び有産階級に對し非常時特別税の賦課等の増税案を提出せしめると同時に徹底した選擧法改正案を提出せしめ政界の根本的革正を計りたる上立憲の常道に引き戻すべきであるといふにある、又齋藤内閣改造説といふのは同樣貴族院に多く民政黨の中にも此の意見が多いのであるが、然らば如何なる改善を行はんとするかといふに、政友會は議會後齋藤内閣が總辭職をせぬ場合は政友會出身大臣を辭任せしむるであらうから、その時は山本内相を大藏大臣にまはしその後任に宇垣陸相を入れるか若槻總裁自ら入閣するか又は伊澤多喜男氏あたりを入れるといふ工合に民政系を以て補充し右の政策を行はしめんとするものである、鈴木政友會内閣説といふのは、政友會を始め立憲政治再建を希望する方面から

一般に期待されて

ゐる内閣であつて既に非常時は清算された、これからは强力な内閣が出來て財界の建直しを始め國民生活安定のため思ひ切つた政策を實行しなくてはならない、故に立憲の常道に引戻し多數黨を率ゆる政友會單獨内閣を組織する事が最も策の得たるものであるといふにあり、鈴木總裁を始め政友會の首腦部及び政友系の貴族院議員は躍起となつて運動を起して居り、民政黨の一部でも、政友會單獨内閣の實現は政黨政治復歸の捷徑であり民政黨内閣への接近でもあるとの見地から此の運動を助成して居るものもあるが、之れに對しては軍部の有力者の間には政友會は今の處此の時局に處するはつきりした政策が示されて居ない理由を以て反對する意見があり、此の意見が必然的に平沼内閣説に傾いて行つてゐる、若し鈴木政友會總裁の下に民政黨系の貴族院議員からも軍部からもその他財界の有力者をも入れた人材内閣を組織し實質的に擧國一致内閣を組織する事となれば平沼説も齋藤説も山本説も宇垣説も内田説も清浦説も雲散霧消してしまふといふのであるが鈴木總裁始め政友會の首腦部は四月には鈴木單獨内閣が出來るものと確信して居るので上記の

好まざる風が見え

……それが露骨に政友會びいきのものゝ間に唱へられてゐるのであるが若しも突然として平沼内閣其他の説が擡頭する事になれば鈴木總裁さて、又政友會首腦部さても或は鈴木人材内閣の意見に傾くかも知れぬと見られて居る、更に又、平沼内閣説は國民同盟や軍部の間に盛んに高唱されファッショ的傾向を持つ方面で私かに計畫されて居るものであつて最近此の方面の運動猛烈なるものがあり、殊に國民同盟では平沼内閣さへ出來れば總大安達氏は勿論中野正剛氏等の入……

……り、而して國民同盟の此の運動の裏には政友會の久原房之助氏も參加してゐると稱されるが眞疑のほどは保證の限りでない、宇垣内閣説は民政黨を中心に政友會の一部及び國同の一部にも此の運動があるといはれて居り

宇垣大將が

多年軍部及び官界に植付けた勢力中にもこの運動に參加して居るものもあり、宇垣大將は牧野内府や鈴木侍從長とも親しいといふ關係から可成り有力に傳へるものあり、一部では宇垣大將の朝鮮に於ける秕政等から宇垣内閣は絶對に出來ないと……

民政系躍起となり 政變解消運動
見縊られたる政友會

【東京十一日發】今期議會は兩院とも格別の波瀾もなく二十二億餘圓の豫算案も十四日衆議院本會議で政友會の希望條件附にて滿場一致を以て可決せられ直に貴院に廻附されるが貴院においても來年度豫算案に對して兎角の意見あるも結局無事通過すべきは明白である、……

管理法實施後も 覺束なき爲替安定
疑はるゝ寶刀の權威

爲替管理法案要旨
閣議後議會に提出

滿洲獨立は現實なり 回答すべき理由なし
我代表部の回答草案

【ジュネーヴ十日發】我代表部會議は午後六時より代表部會議を開き質問書に對する回答案に慎重なる吟味を遂げ政府の承認を求めることに決定した、回答案は第一、滿洲國の主權云々を聯盟總會組織に先立ち決定す……

健康上辭任

熱帶植物を 滿洲で栽培
岸本國治氏の談

回答草案に對し 代表部へ訓令
十三日閣議を經て發電

見送りませう 名譽の傷病兵
けふ午後四時 熙國丸で内地へ凱旋

聯盟會議で英國は なぜ態度を豹變したか
裏から張學良に泣き付かれ 反英非買を危惧

熱河問題で 代表部 聲明發表

けふ奉天で警察署長會議

保々協和會常任理事歸奉

謝總長より リー顧問に訓令
聯盟無理解を駁撃

熱河問題に關し 他の容喙は不當
關東軍某幕僚語る

米國關税の 引上法案
今議會中審議を行はぬ

露國捕鯨船 問題解決

豫算案を通す前日の各黨

歐洲向け大豆の買氣俄然杜絶
輸出商船會社の憂鬱

歐洲諸國の滿洲大豆に對する買氣は昨年末迄非常に旺盛を極めたが本年に入りて以來買氣激減し殊に最近に於ては戰債問題の成行やドイツのヒットラー内閣出現等な勝めて買氣杜絶の狀態に陷つてゐるこれがため十二月に於ては歐洲向大豆運賃の如きも三十シル臺に昇騰し、船腹の拂底によつて一段さ昂騰氣配を示したに拘らず新春に及びては漸落氣配を辿りこゝ一週前よりは二月積廿一シルに暴落したが尙依然として商談の成立をみない、運賃下落の主要原因は勿論買氣の不振にあるが船腹も漸次充實し來つたに加へ現在滿洲小麥の支那向輸出が旺盛だがこれ等小麥の積取りには日本船が頑强に拒否されて外國船のみに契約されてゐる結果、外國船は靡り尙さして歐洲向大豆の積取りに懸絶さなるため必然的に運賃率を軟化せしめてゐるわけである、かゝる事情で買氣は振はず一方では運賃率が暴落する等で輸出商も船會社も餘りの閑散に困惑してゐるが三月にも這入れば相當の買氣が擡頭せぬかと一縷の期待をかけてゐる

『利潤を目差す資本家は不要だ』
田邊參議抱負を語る

【新京電話】新任滿洲國參議田邊治通氏は十日午後六時より新京ヤマトホテルに在京記者團を招待着任の抱負を左の如く語つた

內地で一番心配されて居るのは日滿人の間が本當に一分の隙もなくピツたりいつてゐるかどうかといふ事だつた、その點は吾々始め皆が將來とも隨分氣をつけねばならぬところであらう、統制經濟とか日滿經濟ブロックとかいつても皆机上論でやはり現地に居る者が實際的の立場よりコツ〳〵やつて行かねば駄目だ、金融資本家はやはり利潤といふとを第一に考へるだらうが現在の情勢が利潤ばかりを考ふべきときかどうか、それは資本家達自身にも多少判つてゐて貰へるものと思ふ、內地の農民は漠然として「滿洲に行けばいゝさうだ」ぐらゐの意識を持つてゐるに過ぎない、投資家達も治安維持が出來たら充分實地調査の上投資したいといふてゐるが尤もの所だらう、佳木斯の移民等も第一回の移民の人達の子供の時代にでもならなければ成功とか失敗とかたやすくいへるものではない

先見志士の慰靈祭
きのふ日比谷で

【東京十一日發】滿洲問題擧國一致各派聯合會主催の東亞問題先見志士慰靈祭は建國祭の十一日午後一時半から日比谷で朝野多數の名士を迎へ遠く朝鮮、九州、北海道地方より遺族三百餘名が參列して盛大に行はれた、式は場內の中央に祭壇を設け齋藤首相を始め各方面から贈られた榊及び供物を献じ、祭神として西鄕南洲を始め日淸日露より今日に至るまで盡瘁した、黃泉各志士三百五十四名を祭り、內田良平氏の挨拶があり、修祓燒香獻饌祭主の祭詞があつて頭山滿翁の祭詞があつた、次いで參列の首相代理柴田翰長、內田外相、荒木陸相、海相代理藤田次官、永井拓相、德川、秋田貴衆兩院議長、駐滿洲國代表、鈴木政友會總裁、松田民政黨幹事長、安達國同總裁等の禮拜あり、頭山委員長の玉串祓ひ、遺族代表近衞文麿公、來賓代表本庄中將の禮拜、招魂の儀があつて式を閉ぢた

武藤司令官に建國祭で謝電

【東京十一日發】本日の建國祭は委員長丸山鶴吉氏の名をもつて左の如き感謝を武藤關東軍司令官に送つた

皇紀二千五百九十三年の佳節に當り建國祭參加員一同は酷寒さ戰ひ献身努力せられつゝある貴下將兵將士の勞に對し衷心感謝の意を表すると同時に益々御健鬪の上建國の大義を中外に發揚せられんことを望む

紀元節に賜つた勅語
並にその奉答文

【東京十一日發】紀元の佳節に當り賜りたる勅語に對する首相奉答文左の如し

勅語

紀元ノ佳辰ニ當リ祝宴チ開キ各國代表者並諸大臣等ト此歡チ偕ニスルハ朕ノ滿足スル所ナリ玆ニ友邦ノ元首ノ健康チ祝シ併セテ交際ノ益々親密ナラムコトチ望ム

奉答文

玆ニ紀元ノ佳節ニ當リ群臣チ御宴ニ召サレ且ツ優渥ナル勅語チ賜フ臣等感激ノ至リニ堪ヘス臣實群臣ニ代リ聖恩ノ厚キチ謝シ謹テ寶祚ノ無彊チ祈リ奉ル

奉答文

【東京十一日發】蘇聯特命全權大使アレクサンドル・トロヤノフスキー氏の奉答文左の如し

陛下 紀元の佳辰に方り外交團を代表し本使等の至信の敬意を陛下に致し且つ皇室の悠久なる隆昌並 陛下 皇后 皇太后兩陛下及皇族各殿下の福祉を懇禱するは本使の光榮とする所なり、尙日本國と本使等が玆に代表する各國とを結合する親善なる友誼の益々密接ならんことを希望せらるゝ聖慮に對し本使等の元首に於ても亦衷心より陛下と其の意を同うせらるべきことは本使等の確信する所なり

『立案も實踐も實査研究の上だ』
宇佐美顧問奉天着

【奉天電話】宇佐美滿洲國顧問は十一日午後一時の安奉線にて神尾秘書官、小林秘書を帶同來着阪谷希一氏其他滿洲國官吏粟野地方事務所長外官民多數の出迎へを受け貴賓室にて挨拶を受けヤマトホテルに落ついたが本溪湖まで出迎へた記者に本月七日附既報のステートメントを出しながら大要左の如き對話を交換した

滿洲事變は日蘇親善を强化
駐日蘇聯大使の感想

【東京特信】去る四日日露協會主催の東京會館における駐日ソウエート大使トロヤノフスキー氏の送別午餐會で倉知鐵吉氏が齋藤會頭に代つて爲せる送別の挨拶に對しトロヤノフスキー氏は大要次の如き答辭を述べた

(前略)倉知氏は日本において信用ながち得てゐる多くの大使の中に私の名前程に日本國民の間に有名になつた名前はなかつたと述べられました、或はさうかもしれませぬ、だが此事は、日ソ關係が日本にとつて大いに意義を有して居り、日本の輿論の注意がそれに向けられその當然の歸結として日ソ關係に携はつてゐるソウエート大使に向けられてゐるといふ事實の立證に過ぎないと私は思ふのです、日本における一般の注意が漁業問題に集つた時代もありました、で

も幸にも漁業問題は無事に解決し、今でも新しい漁業條約に關する交涉が行はれるまで一段落となりました、其後に至つて露支紛爭が大きい問題を惹き起しましたが、該紛爭は日ソ關係の見地から全く好都合に解決しました

× ×

滿洲事變は最も困難な問題であり、日ソ關係にとつて最も大きい試煉でした、この問題については未だ恐らく決定的な批判をなし得ませんが、日ソ關係の見地から最も困難な問題はなくなり、日ソ關係は滿洲事件の結果惡化せず、却つて良好になつたと確信を以て述べることが出來ます、この事は直ちに日ソ關係のみならず一般國際的見地から見て大いに意義を持つてゐます

× ×

倉知氏は最近日ソ兩國間における經濟關係は發達し文化的精華の交換が增大したことを强調されました、私は非常に滿足して今や兩國間における眞實の親善のための鞏固な基礎が造り上げられたといふ倉知氏の聲明を拜聽しました、このことはこれに關連して私に對して好意を寄せられた日本の一般、特に日露協會の努力の結果であると確信するものです、本日倉知氏が私に寄せられた好意と過分の御批評に對しては、私は更に以上述べた事以外に、私は日本で接近した人々が私の缺點に對して寬容であつた事によつて說明します、そして恐らくそれは皆様が瞭明されてゐたよりも缺點が少かつたためであり私が受けるに値する以上に評價されたのです、私は間もなく日本を去ります、

最後に私はもう一度日ソ親善を鞏固にするために示された努力に對して日露協會並にこゝに集まられた皆樣に對して示された御注意に感謝します、どうか將來私を忘れぬやうに御願ひします同時に私に示された好意をやがて日本へ赴任されるユレエフ大使にも示されん事を望みます

× ×

今度は旅順市助役
下馬評にのぼるお歷々
結局お鉢は加藤芳香氏に廻る?

陣痛一ケ月に及んだ結果ヤツと生れ出た旅順市長は第一候補米岡現市會議長、第二候補東畑前市會議長第三候補津田前博物館長と各候々一點宛の差で選出されたが、監督官廳は前例に照し第一候補を新市長として認可するものと看做されてゐる(勿論、米岡候補が屆選出であるが士として一定の收入あるため此點武藤關東廳長官の承認を要する)次は助役、市會議長、副議長の選

大紛擾

を來した後なので當事者は善後收拾のため相當の苦心を拂ひ居るもの、如く助役には前助役の經驗あり市政に通曉する岸田愛文氏を關東廳警察官から招致せんとしてゐる、然し岸田氏は恐らく關內首腦部より特別の要望なき限り出馬すまじく第二候補は隆山前助役、淸水助太郞、加藤芳香の二前旅順警察署長だが、市政最近の經驗者として又職務事業等の關係からすれば隆山氏最適任と見らるゝも後任市長において表裏さまざまの理由あり錄節を許さず寧ろ宅島氏と姻戚關係ある加藤氏あたりにお鉢が廻りはせぬかと噂されてゐる、又市會議長は當然現副議長中村氏の昇格が妥當なりと看做されてゐるが、それは

米岡派

の推薦如何で決定するも恐らく磯田信之助議員を推すことにより關東廳側との新緩衝地帯を作らんとするもの、如くである、何にせよ旅順市會二派の對立が一二人の向背で決定する現狀では前途益々多事多難の觀があり識者は監督官廳の善處を期待してゐる

三勝の父を生どり討匪に偉大な功績
殘存兵匪は今後徹底的に討伐
于芷山司令部附 滿良少將語る

【新京電話】先月末の四角地帶討伐において双に劒らずしてその治安を快復し、滿洲國として萬丈の氣を吐ける奉天省警備司令于芷山軍司令部は去る七日奉天へ凱旋したが、同司令部附滿良少將は九日午前八時着列車で奉天より來京、軍司令部を訪問したが在京記者團に對し左の如く語つた

昨冬鄕安、碧山、途中一圓のいはゆる遼西地方討伐の功績により奉天省警備司令に任ぜられた于芷山は

滿洲國

自身の治安は當然滿洲國自體において維持すべきものであるとの深い觀念をもつて討伐に向つたが、敵匪首老北風は熱河に逃れ三勝は歸順し何等抵抗をみなかつたが、今回の討伐で特筆さるべき功績は三勝以下の武裝解除の圓滑に行はれたのは騎兵第二聯隊の三勝の父吳三勝を生捕りにしたことであらう、なほ殘存せる兵匪は討伐軍の四分の三に餘りこれが討伐は今後徹底的に行ふ豫定である、また武裝解除兵匪の處分には殆んど全部が家なく

放浪者

であるため甚だ困難を極めたが、これをもつて工兵隊を組織せしめ種々土木工事に當らしめてゐるがその成績は非常に良好である、現在の滿洲國軍兵卒は月九圓五十錢を給與され、また被服その他は一年に一回支給される外は一ケ月三圓の食費その他は自辨であるが、今回の討伐中掠奪などに參加せるものは殆んどなく次第に秩序ある軍隊となつて來てゐる、現在奉天省を瀋海地區田司令、鴨江地區廖司令、安東地區李司令、遼河地區王司令、奉山地區溫司令、中央地區董司令の六警備地區に分け各步兵三四大隊、騎一二聯隊を屬せしめ各地區の警備に當らしめてゐる、外に于芷山直屬の鐵路警備隊が現在の軍備である、更に各地の自衞團についてはこれを必要とすること大で

歸順した丁超
きのふ新京に到着

【新京電話】滿洲國に歸順の誠意を披瀝忠誠を誓つた反將丁超は十一日午後三時二十五分着列車にてハルビンより楊參謀長以下部下十八名と共に新京に到着したが、堂々たる體軀の彼は北滿全土を逃げ廻つたにも拘らず疲勞の色も見せず悠々と下車し、一、二等待合室において一旦休憩し寫眞班のレンズに收まつた後記者團と會見した、反軍の將校丁超は簡單に歸順に至つた理由として

一、知己朋友よりの熱誠なる勸告のあつたこと

二、地方省民の負擔を輕減するため

三、八十六歲になる老母の身の上が案ぜられたこと

等を擧げその他は何れ機會を得て述べたしと結び何事も語りたくない樣子であつた、彼は會見後直に新華放舍に赴き十二日武藤軍司令官、十三日海議執政に面謁前非を悔い今後の忠誠を誓ふ筈である、尙十四日軍政部において歸順裁判を行ひ刑の執行を言渡され即日執政の大赦に會ふことになつてゐるかくして世人注視の的となつてゐた匪首丁超も今後は滿洲國の一員として王道政治の光に浴することになつた

鄭桂林攻擊

【奉天電話】曩に九門口附近で敗れた鄭桂林は其後綏中西北方五邪里の土頭山附近に移動して來たので我が○○團の一部隊は十日早朝よりこれを攻擊中である

匪賊化

する憂ひが多いからである、最後に匪賊の防備として各町の外部に堀をつくり射擊の土塀をつくつて置くことが必要である、これによつて既に東邊道地帶において匪賊の襲擊に非常な效力を得てゐる

ある、しかし生活の根據たる家屋、田地などなく戶謂職業的自衞團をつくるとはこれを排斥せねばならぬ、即ちこれらが最も

【問】熱し早い日本人は困りますが

【答】さうだ、日本朝野の自覺する時はこれからだ

【問】時に閣下は本年お幾つで…

【答】年齡のことはいふまい(と

濺剌たる若さを見せ)二十九年の卒業で南遊相、故秦豐助君と同期だ

氏は奉天に一泊の上十二日午前八時十五分で新京に向ふ豫定である

【問】閣下は滿洲でこれから何をなされますか

【答】顧問といふ役であるからその規則によつてやるだけだ

【問】顧問といふのは別にこれといふ範圍のものぢやないですか

【答】まア諸君のやうに無軌道式のものかも知れぬ

【問】滿洲國の人事行政が目下の重要問題と思ひますが

【答】さうかなア、それは何處でもさうだが……

【問】これから先づ閣下の第一着手されることは人事ぢやないかと思ひますが田邊參議が其の方面を引受けられるのですか

【答】兎に角說ては研究してからだね

【問】滿洲國には別に資源局又は經濟調査會といふやうなものを設ける考へはないでせうか

【答】必要はない

【問】國際聯盟の動向に就ては?

【答】氣にする者もあらうが日本は國際聯盟が如何なることを可決しても滿洲國に對する友誼關係は微塵もこれによつて動搖するものでない

【問】聯盟を脫退しても……

【答】それは第二の問題だが、日本の方針は無論(と力强く)變らない

投書歡迎 内以行十二 すらさは筋中

劣等生の大脅威

一父兄

◇「市內の中等學校では今年は全部の生徒に勉强させ試驗當日になつて入學生の八割の無試驗合格者を發表する」と云ふことですが本當ですか。

◇これは試驗勉强の緩和といふ點から見たらよいことかも知れぬが一面非常な憤實、不公平を起す大問題でまたそれでなくても試驗におびえて居る劣等生の大脅威です。

◇寧ろそこ迄來たら全部の生徒に一樣な試驗を行つて公正な競爭をさせるが至當ではないでせうか、以上の考查方法は如何なる點より見るも正しくないと思ひますが責任ある人の御說明を求めます。

內申制度の怪

F生

◇私は先日父兄會に呼ばれ本年中等學校入學に就ての一般說明を聞かされた後受持教師から一人一人呼ばれて各自の兒童に就ての相談があつた。

◇私としては今度は三人目の經驗なので兒童の平時の成績(八〇乃至八五點あり)から充分自信を持つて居たのです。

◇然るに「成績が中位ですから無試驗は六ケ敷いでせう、然しまだ內申迄には日數もありますからこれから一生懸命勉强すれば何とかならん事もないと思ひます」と申されました。

◇また訪問しなければならんかと思ふと毎度の事ながら暗い氣持になりました、將來もある事です、何うか全部入學は試驗制度に更めて頂きたいと存じます。

◇もう子供のためとか何とか云つて居れません教員壓迫のためにです。

◇教師宅を訪問する自分を下劣と思ひますけれど子供が可愛くそれが一般かと思へば何ともする事が出來ません。世は未だと思ひます。

東京の建國祭

【東京十一日發】建國祭として十時を期し靑年團在鄕軍人各團等十萬餘人は靖國神社、芝東照宮、神宮外苑、上野公園、隅田公園、深川公園、錦糸公園の七式場に夫々集合し國旗掲揚、君が代合唱、司會者の宣誓文朗讀ののち聖壽萬歲三唱、この間下志津飛行學校偵察機が編隊飛行をなし壯觀を極めた

各官吏、野田工大學長以下在鄕軍人長、大宗分會長以下在鄕軍人少年團、各宗教團、各町內會婦人團體、一般市民は「氣を付」のラッパと共に一同東方に向ひ最敬禮、君が代吹奏神に參列者一同君が代を合唱、最敬禮を行ひ司會として米內山市長事務管掌の詔書奉讀、紀元節唱歌合唱、陛下の萬歲を三唱、再び君が代奏神參列員最敬禮のうちに國旗降下し解散したが、米內山氏各有志は右閉式後一同は忠靈塔山に參拜した

吉林クラブ燒く

【新京電話】吉林省城唯一の社交機關として一大壯麗を誇つてゐた吉林クラブは十一日午前四時頃如何火し時恰も全部熟睡中のこととて火は見る〳〵中に同クラブを包み消防隊の驅け付けた時は手の施しやうもなく遂に大半を燒失したが午前七時漸く鎭火した、同クラブは目下家屋拂底の折柄とて滿洲國要人多數止宿してゐたが火の廻りが餘りに早かつたためいづれも一物をも取出す暇なく命から〳〵避難し幸ひに一名の負傷者も出さなかつた、原因は煙突の不全からで損害その他について目下調査中である

久留米から獻納の戰車
奉天につく

【奉天電話】十一日午後一時の安奉線列車で久留米全市民の献金により造られた戰車第一號が多數市民の歡迎裡に勇ましく到着した一行は至る所で盛大な歡迎を受け意氣益旺盛であつたが市民の熱烈なる精神により造られたこの戰車を平和と樂土建設のため滿洲の曠野に力强い轍の跡を印し市民の心に副ひたいと理事官は語つて居た

旅順市の建國祭

旅順の建國祭は朔來の靈天に加へ寒威凜烈、各町各戶、在港諸艦船はいづれも滿艦飾を施し各學校では午前九時より、關東廳では午前十時よりそれ〴〵紀元節の祝賀式を擧行、千歲俱樂部に於て祝盃を擧げ午前十一時九分には在港艦船一齊に號音を吹き鳴らした、斯くて同十分旅順運動場に集合せる日下內務局長以下在旅各高等文官、

◆大內成美氏(大連市會議長)十日夜新京へ

◆若月太郞氏(大連市會副議長)十一日朝新京へ

◆酒井榮藏氏(大滿洲國正義團盟主)ヤマトホテル投宿中のところ十一日午後四時半發列車で離連

◆遠山大八郞氏(同理事)同上

◆秋山卯八氏(福昌華工專務取締役)同午後四時四十五分發列車で夫人同伴同上

大觀小觀

日本と國際聯盟の正面衝突も追々と期待されるやうになつて來た▲愈々となると聯盟側でも議論倒れの形で、ハキ〳〵決定しない▲矢張り何とかしてアメリカを引つ張つて來れば心細いが、之れも大統領の變り目でハキ〳〵しない▲日本の聯盟脫退豫期されて、最も異變を見る可き筈のウオール街が知らぬ顏は不思議千萬▲尤も日本の兜町にも格別の響きはない、何ともないと高を括つたのか、既に響いてしまつてゐるのか▲何れにしても、大した關心はないのだ、問題の性質も豫想も大略見當がつく▲愈々脫退となれば松岡全權はアメリカを廻つて歸るさうだが、變り者の多いアメリカの事、恐らく英雄扱ひされて歡迎を受くるであらう▲聯盟は好んで日本に干涉せんとするが、滿洲國には指一本もさすことは出來ない、滿洲國は聯盟外の獨立國だ▲若しも指一本でもさして見ろ、それは滿洲國承認になる▲旅順市長問題、長い間低迷した暗雲霽散消、兎も角決定を見たのは慶すべし

ダンス狂時代

大連の姿

五、〇〇〇圓チップ事件まで飛び出して好色文明の殿堂を築きあげた大連のカフエー黄金時代も潮のやうに押し寄せたダンス熱に支へやうもなく崩壊への一途を辿り一九三三年の大連×

裸になつた

×の歡樂境は將にダンス狂時代の出現だ、巷はキラビヤカなハイ・ヒール、露出された肌、積極氣分を引き廟さ、腰のくねりさに見せたダンサー群の横行時代だ、誇る傳統も時代の風次第變轉目まぐるしき花柳界のダンス化、三味線持つ手に蓄音器を提げて萬事OKとお座敷へ現れる斷髪洋裝のモダン藝妓のなんと殖えたことか、次に赤裸々な大連のこの姿を打診して見よう……

何時まで續く？ダンス景氣

—A—

「二分間廿五錢」が稼ぎあげる

一月平均九千圓也

以上の收入はホールに於けるイット豐かなサービスによる特別收入にまつ外はない、これが仲々馬鹿にならぬ莫大なもので、一寸減皮のむけたダンサーになれば總收入の三割乃至四割になるといふから彼氏のおめでた加減が知れるといふもの、東亞のダンサーは舞踏料一回二十五錢のうち十四錢を會館に取られ、殘り十一錢が自分の所得となる、で一夜に百回踊れば十一圓、一ケ月三百三十圓の儲けといふ譯だが毎晩續けて百回とは踊れぬ

月のうち　四日や五日は休みもしよう、だから普通ダンサーは一晩八十回を廿五日間踊つたとして月收二百圓、それにホールのサービスによつて得る別途收入を加へたら、現代職業婦人の横綱格だ、このホールでの取り頭は小萬龍、笛井、溜子などで月收二百五十圓から三百圓臺、……

下手な重役よりダンサー

—B—

素晴らしいダンサーの收入

見得も意地もサラリと捨て

踏み出す藝妓のステップ

—C—

大連檢番

蓄音器資本に

賭ける舞踏教師

—D—

出刃で滅多斬り

滿洲國日本人官吏の妻女の慘禍

新京永樂町の慘劇

【新京電話】新京永樂町……

王道政治の有難さに涙

錦州附近の清明節

十五年來の大賑ひ

日滿交驩　慶祝王道の遊・藝・大・會

けふ奉天東北大劇場で

PA團體卓球戰

けふYMCAで舉行

彌生高女軍壓倒的優勝

市内中等校職員對抗卓球戰

新人軍敗る

工專の送別ラグビー戰

▲彌生高女20—0大連一中
上村4—0東鄉、日置4—0小林、用中4—0太用、澤4—0西村、小林4—0越智

▲彌生高女20—2大連商業
上村4—0馬場、日置4—0高野、田中4—0森上、澤4—1進藤、小林4—1太田

▲大連二中20—8神明高女
行武4—1淺倉、山口4—3高宮、西本4—2茂木、福島4—1片岡、大坪4—1脇

▲神明高女19—6大連一中
淺倉4—0東鄉、高宮4—0小林、茂木4—2太田、片岡4—0西村、脇3—4越智

▲大連商業20—4大連一中
馬場4—0東鄉、高野4—3小林、森上4—0太田、進藤4—1西村、太田4—0越智

▲大連二中16—6大連一中
行武4—0東鄉、山口4—1小林、西本4—1太田、山口4—[illegible]

▲大連商業18—10神明高女
馬場4—0淺倉、高野2—4高宮、森上4—2茂木、進藤4—1片岡、太田4—0越智

▲彌生高女18—4大連二中
上村2—4行武、日置4—0山口、田中4—1西本、澤4—0山口、小村4—0大坪

▲彌生高女20—0神明高女
上村4—0淺倉、日置4—0高宮、田中4—0茂木、澤4—0片岡、小林4—0脇

▲大連商業15—13大連二中
馬場4—2行武、高野1—4山口、森上4—3西本、進藤1—[illegible]4山口、太田4—0大坪

右の結果順位左の如し

順位	校名	點
第一位	彌生高女	七十八點
第二位	大連商業	五十五點
第三位	大連二中	五十三點
第四位	神明高女	三十七點
第五位	大連一中	十六點

けふのスポーツ

▲PA團體卓球戰　午前九時より敷島町青年會館屋内體育場で

安樂椅子

先週の滿鐵關係學校長會議の第一日と第二日に林總裁が前例を破つて訓示演説をやつたが、二日とも原稿も持たずに一時間近くの間歐米の最新學説や實例を引いて滔々とやつたには流石は教育學總裁とばかり列席中の校長連を驚かしたが……

座談會の席上、これは教育には全然素人と見られてゐた十河理事が發言し、中等學校以上無用論を出してアッといはせた、同……

死去　芦澤……　芦澤佐甫

滿日各地版

學良沒落の後 誰が手に落ちるか
「北支政權」を旋る將領の腹 大波瀾近く來らん

【新京】學良を中心に北支那の風雲は愈々急を告げて來た、同地方は張學良軍が熱河に侵入するに及び北方雜軍が學良舊地盤を覗ひ學良の陰險極まりなき術策が暴露するに及び不穩の氣がみなぎり彼の威信は全く地をはらひ動もすれば沒落の道を案外早くたどるのではないかと見られてゐる

張學良 は周知の如く外面抗日強硬政策を唱ふるも實際の腹なく後から見れば當然想像されることではあるが日本軍の熱河討伐を豫想し之によつて今までやつかい扱ひにしてゐた學良軍の裁兵[illegible]なし一切を學良に負はせて責任を轉嫁せしめんとする腹であり學良

失脚後 の北支那處理に關して善後處置をも協議中である。と取沙汰されてゐる、一方北支那に目を轉ずれば馮玉祥は例の洞ケ峠を極め込んで虎視耽々機をねらつてゐるが討伐開始後滿洲國に款を通じ學良追出しを策し自ら北支の將たらんと欲してゐるもの〻如くであるが蔣が馮玉祥の出馬を喜ばず何應欽をして北支に出兵せしめん腹あるを知らぬ筈のない彼であるから今後の態度は例に依つて筒井順慶ぶりを發揮するであらう[illegible]

凱旋兵祝賀大會
鞍山時局委員會主催で 演藝館にて行ふ

[illegible]

「白松」を寄贈

[illegible]

滿鐵が新京に 簡易宿泊所設置
解氷期と共に七千圓で

[illegible]

紀元節祝賀

[illegible]

▲參賀式　午前九時半より民政署に於て
▲國旗揭揚式　午前十時二十分より小學校々庭に於て
▲御眞影拜賀式　午前十時二十分より小學校講堂に於て
▲祝賀式　同上十一時より同講堂に於て

金州の元宵節

【金州】九日朝來から廟所に鳴る大小爆竹の響きと遠く音波を傳ふる歡樂の音律とは舊正十五日の元宵節を心から偲ばせる、交錯された日滿兩國旗、小孩の手に握られた月餅、人海に見られる笑顏とは和な新興滿洲國を象徴する長閑[illegible]な新春の一風景である、歡樂の一日も過ぎれば明月煌々たる滿月の宵、月下に踊る劇舞と大小爆竹の音は更け行く夜も知らぬ顏に深更まで續いた

小柳河子に 學校增築の聲

【撫順】縣下小柳河子には目下二百戶一千餘人の鮮農あり約二百名の就學兒童があるが、同地普通學校は經營難のため僅かに八十人の兒童を收容して居るに過ぎず、新學期に入るも今の處では校舍教員の增築增員も不可能であり、かくては大部分の就學希望者が教育を受けられぬといふので鮑家屯勸業公司農場の鮮農等數十名はこの程奉天勸業公司に對し連名で學校增築の要望をなした

一層つくるなら 滿洲一の競馬場
十萬圓の經費捻出に惱む

【奉天】奉天都市の急激な膨脹から奉天競馬俱樂部の競馬場が移轉の止むなきに至り砂山先に土地を買收し經費六萬圓を投じて一大競馬場を新設すべき計畫あることは既報の如くであるが、最近に至り同計畫に更に一步を進めて折角新設するなら滿洲一を誇る大々的の完備せる一大競馬場となすべしとの議が擡頭し經費十萬圓を以て模範的のものを新設せんとの意向らしきも同俱樂部としても現在のところこれが經費の捻出に惱まされてゐる

武勳赫く軍馬へ 慰問品、人參の山
商業學校生徒の寄贈

【錦州】皇軍の將兵と共に事變以來極寒と戰ひつ〻御國のために奮鬪しつ〻有る軍馬は比較的世間から忘れられてる如く故國から來る慰問品は之れまではどれもこれも將兵の品ばかりであるのに彼れ又畜生のかなしさ何一つの不平もいはず一生懸命奮鬪して居たかつてこのたびさすが名馬の產地青森だけあつてこの今まで恵まれなかつた軍馬の唯一の大好物人參を同地商業學校生徒達がはるばる當地〇〇團に山程送り屆けて來た〇〇にては早速此の結構な軍馬への慰問品を各隊へ分配したと此の可愛い軍馬達も久方ぶりの御馳走にさぞ舌鼓を打ちウマかつたなあと互にさ〻やいた事であらう

奉天教育廳で 私立學校調查

【奉天】奉天教育廳にては文教部よりの命令により私立學校の調查をすることになつたが內外人の別なく今後は場所を明記し私立某校とするやう訓令した、これは全滿の教育體系の統一と不良學校を一掃しインチキ學校の絕滅を目的としたものであると

阿片專賣特許 二十日頃發表

【奉天】滿洲國の阿片專賣により奉天にても小賣特賣の許可を申請したるもの約四百四十餘名に達し一月十一日實施の發令ありてより今日まで右の出願者に對する身分其他の調查中であるが、許可されるものは約六十名であるため當局としては愼重人物の詮衡中で二十日頃迄には決定發表の模樣である

自稱日本山僧侶 留守居して窃盜
高飛び＝門司で捕はる

【奉天】市內藤浪町七番地滿洲正義團員井島滿一(三五)方で去る五日夜演藝館に觀劇に行つてゐた留守中現金五百圓、印鑑郵便貯金通帳その他ダイヤ帶止金時計等貴金屬六十六點價格二千圓がなくなつてゐることを歸宅して氣づき大騷ぎとなり屆出により奉天署では同家に留守番をしてゐた自稱日本山僧侶榎本鏈夫(三七)がその夜から行方を晦ましてゐるので同人の犯行と睨み八方に手配し捜査中のところ十日門司水上署の手によつて取押へられた旨奉天署に電報があつた身柄は奉天に護送されて來り嚴重取調を受ける筈であるが、仄聞するに彼は大連日本山の布教師だと觸れ込み眞面目を裝ふてゐたので同家でも彼を信用し演藝館に觀劇をす〻めたが自分で留守をすると辭退しその隙に乘じて右金品を窃取したものではないかといはれてゐる

氷上納會

【奉天】[illegible]氷上納會を開催することになつたプログラムは左の通り

一、五百米、小學校學年別
二、初心者及オールドボーイ提灯競滑
三、千五百米
四、初心者及びオールドボーイス鮫臺スプーン
五、男子　五千米
六、女子　三千米
七、蜜柑拾ひ競爭
八、繼走
九、ホッケー試合

手提袋を 搔浚ひ御用
飛んだ滿洲國人

【奉天】十日午後二時ごろ奉天地方事務所會計課に奉天驛員妻高橋イエ(三〇)が貯金のため手續中窓口においてあつた同人所有の現金在中の手提袋を搔浚つて逃走せんとした滿洲國人があるのを發見「盜棒々々」と連呼して大騷ぎを演じてゐるのを係員が發見追跡大格鬪のうへ取押へ警察に引渡したが白晝場所柄とてまた／＼ギャング出現かと同事務所の階下は一時なか／＼の騷ぎであつた

臼田少佐等 十一日離奉

【奉天】參謀本部に榮轉することとなつた關東軍參謀臼田少佐並に吉野大尉は九日來奉同夜午後六時から記者協會主催の下に開かれた十間房萬家における送別宴に臨んだが十一日午後一時四十分發「はと」で離奉大連經由赴任の筈

武道寒稽古納會

【鞍山】鞍山小學校では武道寒稽古を終了したので十日午後一時から講堂に於て寒稽古納會を兼れ尋常五年以上の柔劍道大會を開催したが今期の寒稽古皆勤者は實に六十名を超え非常な盛大さで相當上達を觀せて居た尚引續き臨日に武道を正科として夏期水泳期まで實施すると

玄米禮讚の會
開原婦人會で

【開原】開原婦人會は曩に松浦博士の生活改善講演中玄米の効果を聽取したるが會員中既に玄米を常食とし實行しつ〻ある人もある由にて二日十五日午前十一時同會々員は滿鐵俱樂部に集合し十一時三十分神社に參拜正午玄米の試食を催し大いにその宣傳普及をなす由であると

滿鐵社員會地方 評議員當選者

【開原】滿鐵社員開原地方各分會評議員選擧は二月六日各分會に於て投票選擧を行つたがその當選者は左の如し

▲地方事務所分會　小川卓馬、本橋芳造
▲開原驛分會　矢口健男、野田勘次、松井宗一
▲開原醫院分會　芦澤吉雄
▲小學校分會　松井宥一
▲中間驛分會　茂利勘四郎

惜まれて榮轉
林分隊長離四

【四平街】在任二ケ年たま／＼滿洲事變に逢遇し良くこれに善處して大いなる足跡を殘した前四平街憲兵分隊長林淸氏は愈々來る十三日午前十時五十五分發列車にて單身赴任の途に上ることゝなり、九日市內主なる向を歷訪離四の挨拶をなすところがあつたが五千餘の市民の恩人である林大尉這回の榮轉に最後の別離を惜むべく當日の驛頭を人山を以て埋め盡したいものだ

長曾我部氏榮轉

【熊岳城】熊岳城農事試驗場員長曾我部山親氏は今回吉林事務所數家在勤產業助手として榮轉することゝなり十日正午急行列車にて赴任

開原署精勤者
兩巡查表彰

【開原】開原警察署勤務巡查柴田三藏中尾龜雄の兩氏は行狀方正勤務勉勵事務に熟練せるにより關東廳より精勤證書を授與され二月八日加藤署長はその授與式を行つた

奉天氷上納會

【奉天】十二日午後九時より奉天國際運動場リンクにおいて本年度

新京警察署で 精勤巡查表彰

【新京】新京警察署勤務巡查の精勤證授與式は十日午前十時より署內樓上講堂に於て嚴肅に舉行されたが受證者は左の如くであつた

巡查東森政八、同圓川勇、同山口荒一、同山川糺、同坂本傘雄、同林知成、同張德明、同竹內外一、同瀧澤淸次、同吉原靜、同後藤長壽、同伊澤岩吉、同田村知友、同岡部長六、同星久雄、同坂本春吉、巡捕王安禮

飯島署長設宴

【四平街】飯島四平街警察署長の當地新聞記者、通信員招待懇親宴は十日午後六時より松屋にて於て開宴されたが、主人側は署長を始め青木警部、品川高等、谷口警務各係主任の四氏にて在四記者通信員全部出席し劈頭飯島署長の挨拶並に二木大連子の謝辭あり、終つて酒宴に入り十二分の歡を盡して八時散會した

滿洲博物同好會
野田氏主唱會員募集

【四平街】當地小學校の野田光藏氏は奉天教專在學時代既に博物學の一權威者として重きをなしてゐたが、再昨年恩師大賀博士の後を承いで滿洲博物同好會を創設するや各地に於ける斯界の權威者並に好者多數の贊助を得、昨年十月旬奉天において開催した第一回會の如きは未曾有の盛會を呈し全滿の同好者を網羅し、滿洲博界唯一の機關として趣味と研學殿堂たらしめ、全滿博物界の綜的振興を圖るべく這回大々的に員募集中である

地方事務所長の新年招宴を兼ねた宴會を開催したが各委員は選擧當時の馬力を失はず萬障繰合せて全うし以て市民の期待に添はれたいものとは一般の聲である

出席が少い
怠慢なる地委

【熊岳城】昭和八年度戶數割查定につき八日午後一時より熊岳城地委員會が開催されたが市民の選委として選擧され輩き全市民の總を代表して總ての議事を協議すき地方委員の出席者驚く勿れ日人二名、當夜温泉ホテルに於て

滿洲中央銀行の買占で 地方特產商の悲鳴
東邊道だけで融資二百萬圓

【撫順】滿洲國中央銀行の特產買付問題は目下全滿各地の特產商界に一大センセーションを捲き起してゐるが、東邊道一帶の斯界に於ても同行は依然舊東三省官銀號の指定特產商たりし瀋陽縣四方臺東興泉(本店奉天、支店于金寨、李石寨)以下奉撫線新臺子廣泉公、滿原線山城鎮公聚棧、振興厚及び奉天力達公司等を指定商として融通された金額だけが二百萬圓ともいはれ一帶の特產出廻最盛期に際し一齊に買占めを開始したゝめ買煽りによる相場の騰貴は當業順に固なるバックによつて露骨なる買占めの擧に出てゐるため地方特產商は何れも悲鳴をあげ期待を裏切つた中央銀行の措置を惡んでゐるといふ、卽ち傳へらるゝところによれば東邊道だけの指定特產商に

直前には一圓三十錢に暴騰し全く地方商人を啞然たらしめたといふ狀態であるが、在撫特產商は幸ひ右指定商筋の手が及ばぬ交通不便の奧地興京縣(本年の收穫高約十二萬石)を控へ專ら同地との取引を行つてゐるため他地方に較べ

莫大なる 資金を背景

し舊時代同樣に潤澤なる資金と鞏[illegible]於て大豆一斗一圓十三錢が忽ちにして一圓二十錢となり更に舊正月

打擊は尠

いが、以上のやうな有樣では今後道路交通完備の曉は同地も忽ちにして指定商に奪はるべく早くも大脅威を受けてゐる

旅順放送

▲旅順神社奉建會は逕次の會合に於て社名祭神等に關し尚一層愼重な考慮を拂ふ事となり關東廳に一任せる處なるが、大體に於て社名は「滿洲宮」祭神は「天照皇大神」「明治天皇」別宮の一は「三柱神」別宮の二は「大巳貴命」「少彥名命」「白玉山」として舊市街なる大正公園を本宮敷地は當初の如く模樣で第一次經費は二十萬圓向ふ三ケ年の繼續事業となるらしい
▲一月中の支那町料理店水揚高は料理店數十七軒(內鮮人料理店六軒)藝妓二十名、酌婦百十一名に對し遊興人員二千七百三十名、酒肴料千八百五十一圓、花代一萬二千四百四十九圓總計一萬四千三百九圓にて前月より七百十五圓の減少を示した
▲方家屯會王家屯二三平田一平氏妻チヨキ(二六)八日死亡

海と空と　(108)
高杉晉一郎作　橋本淸史畫

れながら經驗して後でなければ立つてはならない位置に、自分は立たされてゐる。パンを得る苦しさを知らない男が、その苦しさに奮起すべしと說いてゐる。不合理な世の中だと云つて見ても怒りの湧き上るほどその不合理を痛感してはゐない男――そんな男としての自分が此の際徹底的に鍛直されねばならないのだと思つた。自分のやうな者が組合にゐる事さへ充分に害は有害なのだつた。唯、餘りにも幼稚な芽であつた現在の準備會員の爲に、土居の勸めで幾分の力を盡したもの〻、自分の力に決して不安や負目を感じないのではなかつた。今、自分が去つたとなればなつたで、何とか育つて行けるだらう程度に迄、固まつてゐる現在の準備會を、此の機會が來たのを時機に去らして貰ひたかつたさうし、斯んな學生マルキシストと時代と變りもない生活から、もつと眞實な、もつと根本的な一個の勞働者生活へ、自分が飛び込ますべき機會を與へて欲しいものだと思つた。

敵　(一五)

逸見を部屋へ殘して半ば夢遊病者のやうな氣持で組合へやつて來ると同時に、彼を待つてゐたらしい刑事に有無も云はさず腕を捕はれ、次いで他の刑事がどや／＼と事務所の中へ入つて行くのを見たその中に襲はちらつと岸の姿を見たやうに思つた……

投り込まれてから四十時間になる今、彼はむしろかうなつた狀態のお蔭で落着いてゐた。これで自分の生活にも一線が劃されると思つた。土屋の兄達の事件で過敏になつてゐる當局の眼にその第二次の陰謀を疑はれた結果がこれだつたのだが、少なくも今の所裏の活動してゐた範圍內には非合法的な何物も無かつたので、釋放される事は確信してゐたが此の事の爲に家庭で起る一切のけりが豫想されたし、捕はれる數十分前にこれも最後的な立場に迄踏込んで了つたボールと逸見の事も、一先づけりが附いたと思つた。自分の生活を一變する機會は今だと思つた。逸見に自分の告白めいたことをつた。

ふの場合どうにもならなかつた。嘘を云ふことは自分にどうしても耐へられなかつた。云つたことは云つたことだ。その爲に逸見を苦しませるか怒らせるかしてゐるだらうが、自分が去りさへすれば何とか幸福になつてくれるだらうと思つた。

暗い寒い四面壁に圍まれた檻の中を規則的な圓形を描いて步きながら、彼は一切の自分の生活の周圍にあつた問題を克明に考へて見た。さうしてその將來を推して見た。

月が鐵格子の高い窓から足下へ落ちて、板敷に長方形の青白い面を描いてゐる。少しづゝその月影が東側へ移つて、やがて奇妙な歪んだ曲り方をしながら壁面へ登り始めた。

今自分が大連から去る事は、組合の者からは卑怯と見られるかも知れない。確に或意味では卑怯かも知れない。然し此の機會に自分の生活を根本的に變へなければいつまでも空虛な不合理な又曖昧な立場に立つて、落着かぬ氣持で生活して行かなければならなくなるだらう。自分の今の組合に於ける立場と云ふものは彼にとつて相當著しい、さうして不安定なものだつた。自分の生活を根本から叩き直して生活を社會をその泥濘に塗

生活に對する回顧と拘負の間に兒の事も思ひ出し逸見の事も思ひ出し、瑞枝の事も浮んで來た。さうして最も思ふまいとして最も強く浮んで來るボールの顏があつた家庭から離れて、裸になつて生活を始めやうと決心した今、ボールほど適切な伴侶がまたとあらうか。あの、不幸を搖籃として育つて來たボール、健康で快活な、而も一腕の確とした精神を感ぜしめるボール、親むまゝに近寄つて行つて、はつと一步前で佇立させられるやうな隱れた彼女の鋭い聰明さ。あのボールが、若し、自分の伴侶であつたら、自分の生活は花のやうに明るく、希望に滿ちてゐるだらうに。

新刊紹介

▲**西式斷食療法**（西勝造著）著者は「西式強健術と觸手療法」および「西式觸手療法と保健治病法」とを世に送り共鳴價噴々として喧傳された斯界の權威者である、著者は此時代的要求に對し働きながら實行出來而かも根本的改造の正しき指導標たらんとして本書を上梓したもので私の辿つた病歷、斷食の歷史、斷食と淋巴、斷食と胃腸、斷食と肝臟、斷食中の五十訓、斷食前の準備五十訓、斷食中の五十訓、斷食後の恢復五十訓、西式斷食療法の實行法、粥の話、斷食と修養、附錄特殊な補助療法等十一項目に亘つて詳說し卷末には質問券を附しある程行き屆いたものであ

▲**日滿往來**（一月號）定價三十錢、發行所東京市麴町區內幸町一ノ六日滿往來社
▲**農業世界**（二月號）定價四十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九博文館
▲**海外**（二月號）定價四十錢發行所東京市淀橋區下落合三丁目海外社
▲**植民**（二月號）定價五十錢發行所東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社
▲**實業の大阪**（二月號）定價三十錢、發行所大阪市北區堂島北町十七番地實業之大阪社
▲**現地て見た日支事變**（國際聯盟協會發行）滿洲事變や上海事變はその土地に在つた幼い兒童にどう映つたか、偽はらざる在滿支邦人童兒の感想文である（定價二十錢、發行所東京市麴町區丸の內二の十二國際聯盟協會）
▲**ダイヤモンド**（第四號）經濟界の動向、世界經濟、會社報告、株界漫談と例の如く編輯し社說は「暴利商品の關稅を引下げよ」財界時報は米穀統制案決定さる、主要銀行の六大都市預金、產金事業は愈々旺盛、生命會社の資產運用狀態、關稅問題に對する當業者の意見として糖界の現狀を正視せよ（武智直道）人絹の附加關稅撤廢は反對（堀明近）綿糸關稅低下は時勢無視の暴舉（小寺源吾）鋼材業者の立場から（渡邊政人）の四篇、獨逸に於ける不況對策（二）（難波田春夫）人絹恐るゝに足らず―滅び行く生糸を更生する―（津田信吾）等があり、特別編輯として獨逸景氣研究所編に
かゝる「世界景氣の現勢」があり世界景氣の鳥瞰、主要國景氣鳥瞰（英國、獨逸、米國、佛國）市場及產業概觀、各國經濟統計の部門に別つてゐる（定價四十錢、發行所東京市麴町區內幸町二丁目三番地ダイヤモンド社）
▲**爲替と金と物價**　物價騰貴と貨幣政策との因果關係乃至物價の變動は國民生活にどのやうに影響するものであるか昨年十月及び十一月の「財政經濟時報」誌上に特輯して一度發表したものに增補訂正を加へて刊行したもので內容は第一編爲替崩落と安定策（爲替激動と安定の必要、我資本逃避防止法と諸國の爲替管理、爲替平衡資金制度、フランスに於ける爲替安定の經驗）第二編動搖する金と物價の將來（金本位復歸と物價安定の要望、紙幣本位の運用と國際管理金本位、金の缺乏と平價切下げ、マルクス主義者の觀た金問題、金本位停止下に於けるインフレーション）（定價金五十錢發行所東京市日本橋區吳服町二丁目一番地財政經濟時報社）
▲**財政經濟時報**（二月號）特輯景氣現象の解剖（景氣研究の觀點について、物價動向の詳細檢討、諸產業の活動と其の將來、勞働者の就業狀態、景氣の前途と世界經濟）移り變る自然と社會（卷頭言）時事小言、農村窮乏の原因と打開策（後藤文夫）露國の新計畫と米國の景氣（緒方潤）インフレ景氣と農村の實情（渡邊岩路）金融政策の指導力（細矢祐治）獨逸關稅政策論（田畑爲彥）ヒットラーに與ふる公開狀（ゴールデイング）「調查」東京郊外電鐵各社の成績、株式はどう動く「資料」各種統計及解說（定價四十錢、發行所東京市日本橋區吳服橋二丁目一番地財政經濟時報社）
▲**合萠**（二月號）定價二十錢、發行所大連市柳町三番地滿洲短歌會
▲**ツーリスト**（第二號）定價五十錢、發行所東京市麴町區丸の內一丁目一番地ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー
▲**東邦經濟**（二月號）定價三十錢發行所東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社
▲**大衆の友**（一月號）定價二十錢發行所東京市淀橋區上落合一ノ四六〇日本プロレタリア文化聯盟出版部
▲**人生**（二月號）定價十五錢、發行所東京市神田區北神保町二番地新生堂
▲**新時代に最も適した廣告**（ケネス・コリンス著阪部史郎譯）著者ケネス・コリンス氏は米國メーシ百貨店副社長兼廣告部長として夙に令名のある人である、販賣科學の裏には必ず廣告がなければならぬ、百貨店、連鎖店、及び小賣商の三つ巴の亂戰のため今や小賣業界に於ては廣告戰術の頂上に達してゐる、殆ど廣告を武器としてゐるともいへる、著者はこの亂戰に入つた新時代に適した廣告界において「最も新時代に適した廣告」を說いてゐるが、卽ち「統一的印象を與へるため一定のプランを立てよ」と力說し何故に一定のプランが必要であるかを種々と引例を並べて詳說してゐる、宣傳に明け宣傳に暮るゝ世の中、そして社會の總てが販賣である以上宣傳に、販賣に敢へて一讀を薦む（非賣品、發行所堺市南安井町繭助足袋株式會社）
▲**廣告研究**（第三輯）創刊以來の第三輯である、內容は論說に廣告研究の重心と科學的接近（粟屋義純）研究に廣告効果の檢討（塚本文治）共同廣告活動に關する若干の考察（關太一）販賣コータス（山形彌之助）廣告豫算論（松浦次郎、菊地正幸、長沼彰一郎）資料として廣告調查に關する報告と調查表の親方に就て（鈴木健吉）調查圖表（鎌田政孝豐田博）等である（非賣品、發行所東京市赤坂區葵町三番地大倉高商廣告研究會）

滿日柳壇

『脫線』　高橋月南選

見苦しく濟軍公衆へ腹を見せ　大連　湯淺一子
脫線を隱して妻へ土產下げ　大連　永井妙
赤旗にやつと脫線まぬかれる　周水子　林彥太郎
脫線に取持ちをする冬西瓜　大連　秋山文子
脫線に戀人の身が案ぜられ　遼陽　正瑞治
脫線が鑛を飴棒にした話　大連　加藤比良松
脫線を逃れて無事な折を下げ　大連　三國あさの
脫線がこたへる今朝の二日醉　鷄冠山　帆足繁
脫線の息子は親の汗知らず　大連　小田壽
脫の二字が目につく四段拔き　大連　弓削淸風
橫道へそれた放送切られてゐる　普蘭店　中川火呂志
脫線は我家の前を行き戾り　大連　岡野しのぶ
出動がしにくい程の大脫線　旅順　鈴木夏山
覺えある親父意見も脫線し　悼荒木中尉の戰死
脫線と脫線が遇ふ連鎖街　大連　桐生孔二
脫線の叢場次第に人が減り　旅順　森東岳坊
脫線があつてと遲刻詫びてゐる
脫線も興安嶺に不朽の名
脫線のつけを女房に見つけられ
脫線の證據になつた外科通ひ
演壇へ臨監席の注意が來
脫線で課長親しい仲にされ
脫線の子に母親が泣いて說き
脫線の韓士壇上に立つたまゝ　四平街　上倉雨蓑池
留置場に這入つて脫線口惜しがり
脫線を未然にふせぐ妻の智慧　大連　佐賀女
宴會の末席いつか脫線し
禿親父カフエーで脫線振りを見せ

滿日柳壇募集

▽題　「役得」「雛」「脫退」
▽締　二月二十日（各題五句）
▽規　題毎に別紙住所氏名明記
▽賞　佳吟選者賞を呈す
▽屆　大連市能登町十高橋月南

けふの放送
大連　JQAK　二月十二日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　同第一
▲午前十時　新譜レコード（コロンビア）
▲午後六時　ニユース
（以下內地中繼）
▲六時三十分　掛合噺「三人滑稽」濱家小龜、同出羽龜、同龜の子同龜太郎、同松太郎、同幸昇、囃子連中
▲七時　淸元「六歌仙容彩」（喜撰法師）淨瑠璃淸元巴榮太夫、同若榮太夫、同幸龍太夫、三味線榮次郎、上調子榮一
▲七時四十分　義太夫「生寫朝顏話」（宿屋より大井川の段）淨瑠璃竹本小土佐、三味線豐澤美佐尾（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲ニユース　▲氣象通報

童話　一本の羊羹

橋本きよし

薄暗い電燈がボンヤリぶらさがつてゐる守備隊の兵舍の廊下を、幾日も幾日ものながい戰爭で、すつかり疲れて歸つて來た兵隊さんたちが、それでも元氣な靴音をカッカッと鳴らしながら行つたり來たりなか〳〵賑やかです。

「おい福山、今歸つて來たか御苦勞だつたなあ、今夜はゆつくり寢られるぞ」

斯う廊下で話しかけたのは留守番をしてゐた友達の笠原一等兵でした。

「あゝ、それから俺のところへ來た慰問袋の中に美味い羊羹が二本入つてゐたんだ。俺一人で食べてしまふのも勿體ないから貴樣が歸つたら一本やらうと思つて殘しといたぞ」

「さうか、それはすまん〳〵、甘い物はもう隨分長いこと食はんからなあ」

福山一等兵はニコニコしながら笠原一等兵の肩を一つ叩きました。

二人はそのまゝ廊下を右と左へ別れて行きました。

笠原一等兵は友達が元氣で無事に歸つて來て呉れた事が嬉しかつた。

福山一等兵も羊羹を分けて貰ふ事も嬉しかつたが、それよりも友達のその親切が嬉しくてたまらなかつた。

薄暗い廊下の電燈も二人の話を聞いてゐた樣にパッと一つ目ばたきをしました。

……☆……

夕飯も終つて休みの時間になりました。

手紙を家のお父樣やお母樣や弟妹達に書いて居る人もあるし、慰問袋を浦島太郎が玉手箱をあける時の樣に嬉しさうな顔をしてあけて居る人もあります。あちらの隅では二三人が集まつて何か大聲で笑つて居るのが聞えます。

福山一等兵は笠原一等兵から分けて貰つた小さな羊羹の竹の皮を今剝ぎかけて居ました。かたい小さな黒い羊羹が竹の皮の間から甘さうな顔を出しかけた時でした。

「おい福山、馬鹿に美味さうな物を持つてゐるな、俺にも少し分けんか」

左隣りの黒川君が見つけて、のぞき込みました。

「やあ見つかつたか、だが貴樣にはやれんなあ」

福山君は無邪氣に笑ひながら一寸ポケットにかくす眞似をして見せました。

「ぢやあ十錢で買ふぞ」

「駄目だよ」

「ぢやあ二十錢で」

黒川君もなか〳〵甘いもの好きらしい、こんな事を云ひ合つてゐる中に右隣の竹口君も、その隣の古屋君も福山君の羊羹を見付けてしまつて集まつて來ました。

福山君は皆に圍まれて大勢の匪賊に圍まれたよりも困つたと云ふ樣な顔をして居ます。

古屋君が「五十錢だ」と片方の手を皆の前へニユツと突き出すと今度は竹口君が「おい八十錢」と指を八本揃へて見せました。

「駄目だ」羊羹を持つて居ない黒川君が自分のものの樣に斷りました。

「何だ、何だ」手紙を書いて居た上杉君が竹口君の肩の上から首を出して福山君の掌に乘つて居る小さな羊羹を見て眼を丸くしました。

「福山、おい、一圓……一圓五十錢」

いよ〳〵黒川君は熱心です。上杉君は中指で鼻の頭をなでながら「二圓」と叫びました。

「駄目、駄目」今度は竹口君が自分の羊羹のつもりで斷りました。

福山君は自分の掌の羊羹を、うらめしさうにみつめて居ます。誰の眼にも黒い小さな羊羹が寶物の樣に見えて來ました。

段々あがつて、たうとう「五圓」と又黒川君が聲をかけました。

皆默つて羊羹を睨んで居ます。いよいよ五圓に定まつたかと思ふと上杉君が又鼻の頭をなでながら今度は小聲で「五圓二錢五厘」と云ひました。もう誰も何も云ひません。

福山君は默つてソロ〳〵竹の皮を又剝ぎ始めました。皆福山君の指先の動くと一緒に眼玉を動かして見て居ます。竹の皮を剝いで終ふと福山君は皆を見まはして、あごで人數を數へて羊羹を小さく人數通りにナイフで切りました。そして小さな一切を口に入れると、

「誰にも賣らんぞーッ」と立ち上つて大きなのびをしました。

皆大きな口の中へ小さな羊羹を一切づゝ入れて顔を見合せ、一緒にドッと笑ひました。

ピコチヤンノソリ　山口正坊

手工　紀元節に因んだ　マガタマの首飾

きのふはおめでたい紀元節でした、皆さんは心から日本のためお祝ひなさつたことでせう、でけふは紀元節に因んで、神武天皇がおかけになつてゐるマガタマにゝせた首飾りをこしらへませう。

先づ麥藁を長さ三センチ位に短く切り十五本用意します、それから直徑二センチ位の大きさの圓をボール紙で十枚作ります、それから圖のやうにマガタマを五枚作ります、それができましたらマガタマは銀紙で兩面を張ります、圓の方も好きな色紙で兩面から張ります、それができましたら紡織糸か何か適宜の長さに切り圖の樣にボールと、麥藁と、マガタマを交互に

第卅三回　こどもの考へもの

串團子でない　それではナニでせう

これは箱に入れた、みなさんのお好きな串團子ではありませんよ、何でせう?わかつた方は來る二月十九日までに大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてハガキでお答へください、いつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます

第卅一回の答

齋藤總理大臣
荒木陸軍大臣

第三十一回の考へものは一寸むづかしかつたと見えて「總理大臣齋藤實」を大角海軍大臣だとか、内田外務大臣だとかお答へした方が相當ありましたが、それでも正解者が大へん多かつたのでいつものやうに籤をひいた結果、左の方にご褒美を差上げることにいたしました、大連市内の方には當籤のハガキをあげますからそれとご褒美を本社でお引替へください、沿線の方には直接お送りしますからお待ちください

當籤者

▲大連大島保雄▲同神上源逸▲同泉■武▲同伊藤門重▲同村松カツ子▲同川畑文憲▲同川野久雄▲同伊藤幸江▲同折坂文枝▲同高見正▲同市村直幸▲旅順中里滿▲同木村武▲安東森田ツル子▲撫順■村忠英▲石河萬代富郎▲鞍山中野政志▲新京石亀昌憲▲同大道愛子▲橘頭矢野直

ケフノクレイヨングワ

雪の冬、珍しい蟻の大合戰

小さい赤蟻軍大勝利　群馬縣のおはなし

群馬縣の邑樂郡長柄といふところは日本でも有名な蟻塚のあるところです、さうして夏になると蟻塚の蟻合戰がよく行はれるのです、ところがとりあひの大へんいさましい蟻合戰が最近一月末雪さへふつて大へん寒かつた冬の眞ツ最中に古い大[illegible]は蟻塚をはさんで數萬の赤蟻と黒蟻の大激戰が行はれました、その蟻合戰を本當に見た人のお話によりますと黒蟻は體も大きく數からいつても到底赤蟻の敵とは思はれなかつたのでしたが小さくても元氣な赤蟻軍は黒蟻の大軍に向つてものすごい突撃を何回となくくりかへしだん〳〵黒蟻軍を古塚から遠ざけ黒蟻は次第に崩れ立つてとう〳〵塚の周圍には無數の戰死者を殘して姿を消してしまひ、赤蟻軍の大勝利となりました。寒中しかもこんなに大きな蟻合戰は大變めづらしいことださうです

勲章を拾つたシエパード君

一年たつと勳八等に

甲府市の矢崎豹十郎といふ人が飼つてゐるシエパードを、光達附近の愛宕山で運動させてゐますと、山の林の中から勳章を一つ咬へて出てきました、矢崎さんが見るとそれは勳八等瑞寶章だつたので大へんおどろいて早速甲府の警察署に届けましたが、いまだにうけとり人が來ません、それでこのまゝ持主が出ないとなれば滿一年目にはこの勳章は拾ひ主のシエパード君に下げ渡されることになるのですが、さうするとこのシエパード君は勳八等のシエパードになるわけです、外國にはよく勳章をいただく犬がゐますが、日本ではこのシエパード君がはじめてゞせう

通して下さい

四十八萬年前の動物の頭

世界の氷河時代前すくなくとも今から四十八萬年前に生きてゐたと思はれる動物の頭蓋骨が、最近スコットランドのグラスゴーといふところから發見されました、この頭蓋骨は今ロンドンの考古學者サー・アーサー・キースといふ人のところへ送られて研究されてゐますが、動物學者や考古學者はこの發見を大へんよろこんでゐます。

中等學校入學志望者の 日曜練習課題

◇＝正解は次號に掲載します

算術

今度はやさしい中のやさしいのばかりを色々まぜて出して見ました。これ位は皆出來なければなりません。

【1】次の式を計算せよ。
（イ）$7.65+1.73\times 9-18$
（ロ）$17-\left(2\frac{1}{8}-1\frac{1}{4}\right)\times 3$

【2】或仕事を12日間で仕上げるには毎日人夫が15人いる。此の仕事を5日で仕上げるには人夫が幾人いりますか。

【3】林檎が48ある。これを3人の子供に分けるに太郎が5、次郎が4、三郎が3の割合になるやうにすれば各幾つを得るか。

【4】或小學校の生徒は皆で609人で男生徒は女生徒よりも47人多い。男女各幾人ですか。

【5】原價よりも1割5分だけ高く定價を附けるには、原價8圓の品の定價を幾らにせねばなりませんか。

【6】月利率が1分2厘で元金75圓の1年6箇月の利息は何程ですか。

【7】三角形の板がある其の底邊は32CMで高さが13CMです。其の面積は幾平方センチメートルですか。

國語

一、次ノ文中――線ノアルカナチ漢字ニナホセ

ガラスノハチノモヤウ。デントウノカサ。シヨクコウガアセチナガシテハタライテヰル。ホソナガイクダ。

二、次ノ語ノ意味チカケ

一、殘月あはし（　）
二、福利を增進する（　）
三、公共心の發動（　）
四、路邊に迷ふ者（　）

三、次ノ文中〇〇ノ中ニ適當ナ字チ入レテ、意味ノトレタ文ニセヨ。

鐵眼の〇〇なる〇〇〇とあくまで〇〇〇をひるがへさざる熱心とは強く人々を〇〇〇〇〇〇〇喜んで〇〇するもの〇〇に多く此の度は製版印刷の業〇〇として進みたり。

四、次ノ文チ讀ミ問ニ答ヘヨ。

一切經は、佛教に關する書籍を集めたる一大叢書にして、此の教に志ある者は無二の寶として貴ぶところなり。しかも其の卷數數千の多きに上り、これが出版は決して容易の業に非ず。されば古は、支那より渡來せるものゝ僅に世に存するのみにて、學者は其の得がたきに苦しみたりき。鐵眼は一代の事業として一切經を出版せん事を思ひ立ちたり。

（1）一切經とは何か。
（2）なぜ佛教に志ある者に尊ばれるのか。
（3）鐵眼が一代の事業として一切經を出版しやうとしたわけは。
（4）一切經の出版はなぜ困難であつたか。
（5）此の文の大意をかんたんにかけ。

五、次ノ短文中ノ漢字ハ何ト讀ムカ、カナチツケヨ。

（1）くはだてを成就せんとす。
（2）効果空しからず。
（3）眞一文字にかけて來る。
（4）くりかへしの出來る組織になつてゐる。
（5）歸する所は一なり。

國史

一、聖徳太子の御事業の主なるものを三つ擧げよ。

二、「この世をばわが世とぞ思ふもち月のかけたることもなしと思へば」について
（イ）誰のよんだ歌か、
（ロ）どんな時の歌か、
（ハ）どんな意味の歌か、

三、藤原氏の衰へた時、地方に武士の起るやうになつたわけと、其の武士がどんな事から勢が盛んになつたかを書け。

四、次の人々が支那と交通した時の態度を述べよ。
聖徳太子
足利義滿
豐臣秀吉

五、次の時代を時代順に（1）（2）（3）と番號をつけよ
（　）江戸時代　（　）室町時代
（　）奈良時代　（　）吉野時代
（　）鎌倉時代

六、上の言葉は下のどの文に續くか、其の續く文と同じ番號を上に付けよ
（　）武家政治は　（1）ドイツに宣戰の詔が發せられた。
（　）徳川家光は　（2）古事記傳を著した。
（　）聖徳太子は　（3）凡そ七百年續いた。
（　）大正三年八月　（4）鎖國の令を發した。
（　）本居宣長は　（5）明治三十二年から行はれた。
（　）條約改正は　（6）始めて支那に使をつかはされた。

理科

（一）A、棒磁石のどこが最も鐵粉を吸着ける力が強いでせうか。
B、そんなところを何といひますか。

（二）二つの磁石はどんな時に互に引きあひ、どんな時に退けあひますか

（三）磁石を何にかに打ちつけたり燒いたりすればどうなりますか

（四）次の物のなかで電氣の導體に◎をつけなさい。
◎水。空氣。エボナイト。◎炭。ガラス。◎銅。セトモノ。◎人の體

（五）毛皮でこすつたエボナイト棒にどんな電氣が起つてゐますか

（六）A、導線の太さと電流の強さの關係はどうでしたか
B、又導線の長さと電流の強さの關係はどうでしたか

（七）電燈に就いて
A、電燈の光を發する理由を述べなさい。
B、電球の中の空氣を拔かねばならぬわけを述べなさい

（八）次の圖に電鈴が鳴り得る樣に導線を書き込み、電流の流れる方向を矢で示しなさい。

（九）押ボタンを押してゐる間電鈴がチリン〳〵と鳴り續けるわけを簡單にのべなさい。

（十）イ、（電話機に就いて）次の圖の矢印の所に名稱をつけなさい。
ロ、電話機でへだたつた所の人とお話の出來るわけをのべなさい。（要項だけ）

A　（イ）　（ロ）
B　（ハ）　（ニ）

地理

一、南洋ノ我ガ委任統治地チオサメル役所ハ何トイヒマスカ、又ソレハドノ島ニアリマスカ。

二、關東州デ鹽ノ澤山トレル所二ツイヒナサイ。

三、大連ノ貿易品チアゲナサイ。

四、滿洲ノ主ナ農産物チアゲナサイ。

五、滿洲デ主ナ石炭ノ産地チアゲナサイ。

六、次ノ地圖ノ□□ニ地名チカキ入レナサイ。

先週のお答

算術

【1】50圓×0.08＝4圓　4圓×50＝200圓
答　1年に200圓の配當金を受けます。

【2】4圓÷62圓＝0.0645
答　利廻が6分4厘5毛強になります。

【3】12時間－9時間＋7時50＝10時50分
答　大連から新京までは10時間と50分間かゝりました。

【4】28日－10日＝18日　18日＋24日＝42日
答　42日になります。

【5】イ　25×2＋10－25＝35
答　X＝35
ロ　$35\div\left\{1-\left(\frac{3}{8}+\frac{1}{2}\right)\right\}=280$
答　X＝280

【6】イ　X圓＋12圓＝30圓
ロ　90－（X×0.8）＝50

【7】10×10＝100
100平方メートル－10平方メートル＝80平方メートル
答　10メートル平方の方が80平方メートルだけ廣い。

【8】5×5×5＝125
1DL＝100CC　125CC－100CC＝25CC
答　内法5センチメートル立方の方が25立方センチメートル多く入ります。

國語

一、父。手助。忠實。働く。共に非常。熱心。努力。勉強。續け

二、
1、まるで南米に居るやうな氣がしません。
2、本當に、筆で書いたり、口で話したりしても表しつくせません。
3、大へん嬉しい心。
4、いゝ物を持つてゐてもそれを利用しないこと。

三、
（5）時には
（2）誠にあはれなもので
（7）食はれない
（3）食物なども
（1）一家の暮し向きは
（6）生のじやがいもしか
（4）自由に得られず
（8）こともあつた

四、
1、入學試驗合格は實に努力のたまものである。
2、紀元節頃は大ていスケートが出來なくなるのが通例である。
3、スケート選手の大半は男子である。
4、身體が追々丈夫になつて行くやうです。

五、
1、重寶　2、目安　3、團扇
4、波打際　5、演宴　6、取片附
7、立働く　8、筆舌　9、田舍
10、彼岸

國史

一、（イ）仁徳天皇が始め高い御殿に登り、村々の煙の少いのを見られて民の貧しいのをあはれませ給うて六年間税金をおさりにならなかつた。其の間豐年が續いた爲めに今度高い御殿に登つて見られると、人民は豐かになつて、どの家からも煙が盛に出てゐたのでお喜び遊ばされた。此の事を歌にしたものです。

（ロ）仁徳天皇が御なさけ深く、常に人民をあはれませ給ふた事即ち右に書いた事の外に、三年間税金を免じた爲めに人民の生活が豐かになつて、天皇に皇居の造營や租税の取立を申出たが天皇はゆるし給はず更に三年間税をおさりにならなかつた。三年の後にゆるされ、人民は喜び勇んで、馳せ集り、忽ち皇居は出來上つた。仁徳天皇が大變御なさけ深く、人民が又御恩に感じて各々其の業をたのしんで世の中がよく治つたといふこと。

二、和氣清麿　楠木正成　新田義貞

三、北條早雲……關東地方
上杉謙信……中部地方
武田信玄……中部地方
毛利元就……中國地方

四、（イ）新井白石
1、三歲の時から字を寫し、常に「天下一」と書き、九歲の頃から日課を定めて字を習ひ、夜睡氣が催すと水をかぶつて習ひつゞけた。家計が貧しくなつても白石は少しも屈しないで、ます〳〵勵んで、和漢の學に通じたといふ白石の苦學に感心する。
2、白石が木下順庵の門人となつてゐる時に、順庵が加賀の藩主にすゝめやうとしたのを、加賀生れの友人岡島石梁に譲つた、白石の友情の厚いことに感心する。

（ロ）高山彦九郎
1、少年の頃、晝間は農業に勵んで身體がつかれてゐるのに、幕方から遠い道を歩いて、師のもとに通ひ、夜ふけまで學問を習つて、毎日怠ることがなかつたといふことに感心する。
2、祖母の死んだ時に、悲しみのあまり其の墓の側に小屋を立て、そこで三年間の喪に服したといふ孝心の深いことに感心する。
3、皇居の火災と聞いて、夜を日についで京都に馳せのぼつたことにより朝廷を思ひ奉る志の大變厚いことに感心する。

（ハ）松平定信
1、生れつき短氣だつたが古今の書を讀むに至つて、深く自ら戒めて行をつゝしんだといふことに感心。
2、定信は幕府に入つてから先づ自分が手本を示して、大名から下民まできびしく奢を禁じて、飢饉等の用意に物を貯へさせたといふことに感心。
3、善い政治をして、天皇には御滿足になり、人民には喜ばれたといふ定信の立派な政治家であつたことに感心。

（ニ）徳川光圀
1、六歲の時、將軍家光の命により、兄賴重を越えて世嗣に定められたが、光圀が、やゝ長じてから心安んぜず支那の歷史を讀んで大に感じ兄の子に家を譲つたことに感心。
2、世の人に國體を辨へさせる爲めに大日本史を著はした。その世の人のみちびき方や國體を明かにしたことに感心。
3、尊王の心が深くて、常に皇室を敬ひ奉つたことに感心。

（ホ）大石良雄
1、武勇の氣風の失せた元祿時代に、同志の士四十六人と共に主淺野長矩の爲に仇を報じたことに感心する。

五、源賴朝……鎌倉幕府
日本武尊……蝦夷征伐
上杉謙信……川中島の戰
織田信長……本能寺の變
徳川光圀……大日本史
聖武天皇……奈良の大佛
伊藤博文……下關條約
本居宣長……古事記傳

地理

一、關東平野　東京
越後平野　新潟
濃尾平野　名古屋
近畿ノ諸平野　大阪

二、長野縣　群馬縣　愛知縣

三、東京橫濱附近　名古屋附近　大阪灣沿岸　九州北部

四、輸出品　生糸、綿織物、絹織物
輸入品　綿、鐵及鐵材、羊毛（木材）

五、南滿洲鐵道本線―安奉線―京義線―京釜線―（關釜連絡船）―山陽線―東海道線

理科

（一）圓筒内に水蒸氣をかはるがはる入れる働をする。

（二）

（イ）（ロ）（ハ）

（三）針は表面が平な爲に鏡と同樣に光が入つた角度と同じ角度の所へだけ反對側に反射してゐるからです（正反射してゐるから）

（四）普通の物はその面が細かい凹凸がある爲に各方向に反射するからどこからでも見えるのです。

（五）1、像と實物の大きさは同じ。
2、左右が反對になる。
3、鏡からの距離が等しい。

（六）A、同一の物（密度）の中を通るときは光は直進しますが異つた物の中に進むときはその境界面で屈折します。
B、

（七）

A　B

（八）A、日光の種々の色の光をみな反射する物は白色に見える。
B、日光の種々の色の光をみな反射する物は黒色に見える。
C、日光の種々の色の光のうち赤のみを反射（透射）する物は赤色に見える。
D、日光の種々の色の光をみな通す物は無色である。

（九）A、

紫藍青綠黄橙赤　日光

B、日光は種々の色の集つたものであるがその色によつて屈折の角度が違ふから種々の色に分れるのです。

（一〇）A、絃を強く張るか絃を短くすれば高い音が出ます。
B、強くはじくと強い音が出ます。

誰にでも出來てよく揚る箱凧

股くゞりの韓信は二千年も前 凧で宮殿の高さを計る

昔から子供は風の子といひますが、いくら寒くてもお外で元氣に遊んで丈夫なからだをつくらなければなりません、滿洲のやうな寒い土地に住む子は太陽の光にあたる時間が少ないのでいぢけがちです、それでは大きくなつても弱い人間になつてしまひます、お外で樂しく遊ぶために、誰にでもつくれる箱凧の作り方を説明しますがその前に少しばかり凧の歷史についてお話を致しませう

石川五右衞門は お城に忍び込む 「たこ」とは高く揚るからです 盛んな長崎や濱松

「股くゞり」で皆さんのよく知つてゐる韓信が今から二千年も大昔漢の時代に凧をあげて宮殿の高さをはかつたことが古い本に書いてあります、或はその以前から凧があつたかも知れません、これが日本に傳はつたのは藤原時代から後のやうです、石川五右衞門といふ賊が凧に乘つてお城のなかに忍び込んだといふ話もあつていつの間にか日本中どこへ行つても凧あげが盛んになりました、長崎や濱松などの凧あげ競爭はお祭り以上の大騷ぎです、凧のことを大昔支那では「紙老鳶」といひました、鳶はふくろふといふ恐ろしい鳥の名であります、紙鳶ともかきます、「凧」といふ字は風の中へ巾の字を入れて日本人がつくつたものですたこといふのは高くあがるからです、長崎の人はハタともいひます、上に昇るからのぼりともいひます。

箱凧の作り方

さあこれから箱凧のお話です、この箱凧は誰にでもつくりやすくて非常によくあがります、おまけに上の方にひく力が強いので兵隊さんが輕氣球の代りにこの凧にのつて空からの敵狀視察にさへ使ひます、皆さんで工夫して自轉車やスケートの橇をひかせてみるのも面白いかも知れません、この凧は三角の筒のやうなものを紙ではるので材料は竹と丈夫な日本紙と糸があればよろしい、さうして同じものを幾つも連結すればする程引あげる力が強くなつてきます

プライマリーカイト連結法
バルサデ糸
1呎　1呎3吋　1呎
1呎3寸

連結の方法にも次のやうな三つの方法があつてそれ〴〵特徴を持つてゐます

集束式　幾つもの小凧を一箇所にまとめて太い親綱に結びます、これは飛揚力は強いが強い風のときはつゝき合つて都合が惡い

階段式　長い親綱から枝を出すやうにつける、これは強い風に都合がよい

直列式　みんな親綱に直接結びつける風の弱いときにも重いものを揚げられるこの凧は日本の陸軍でも偵察用に研究したことがあります。今では便利な飛行機がどんどん飛んでくれますからその必要はなくなりましたが人間一人位は樂に揚がるから面白いでせう、次はまづ四角な箱凧に翼をつけた飛行機凧の設計圖がありますから皆さんでつくつて御覽なさい、この時は竹を同じ太さに削ること、節のため重心が狂はないやう充分に注意せねばなりません（大きさはその寸法を皆二で割れば半分のものが出來ます）なほ材料に使ふ眞竹はなるべく大きなものが肉があつてよろしい、圓瀬九寸程度のもの一本一圓四十錢位です、この[illegible]ント大きなものをつくるのには女竹を丸そのまゝで使ひますが眞竹でも相當大きなものが出來ます

ガイドロープは揚降下降の際用ふ
ガイドロープ
親綱
6呎　3呎　18呎
2呎　3呎6吋　5吋　10吋　1呎　7呎6吋　8呎

ハロー！大連！

大辻司郎は歩いたデス

A ダンスの巻

小生が子供の時、世の格言に聞いたデス「お前は大きくなつたら、馬車に乗る樣な身分にならなきや、いけない」處が今東京あたりでは葬式ででもなければこの馬車には乗れんデス

大連へ來ると十錢も出せば、ルイ十四世が乘る樣な馬車にソツクリ返つて乘れるデス、これを四人で割り前にして八丁が二錢五厘、一丁いくらに當るか、感激の價値は非常に安くあるデス

ダンス……滿洲は世を擧げてダンス狂時代らしいデス、殊に大連は殊の外らしいデス、上海あたりから輸入された型が色々變化されて這入つてゐるらしい等さは無責任なハナシですが、小生ホロ醉ひグロツキーとなりて東亞會館のダンス場に現れたデス、あまたの踊り姫等にとりまかれ、一寸モテタです

ダンサー女史……大阪、京都、名古屋、四國、博多あたりの脱にして輸出されたものが多いデス、人に感激を施しながら生活になさる等、エ、商賣であるデス

一體に男の踊りは少し動きが多い樣です、スポーツの樣に荒れ狂ふ踊り方をするデス中にはスケートの樣な姿勢をしてフンばつて居るデス、或る女史など奴凧の樣に風に吹かれ乍ら踊つて居るデス、センチメンタル青年などは息をはずませ、彼女の肉體に近寄りチケット一枚二十五錢の泣き別れを感激しさるデス、

東京のダンス場に比較して、グツト派手でスポーツ的であることは一見して判るデス、新京はやゝおさなくて、ハルピンは舞踏式な踊りが流行るデス

もつさ言ひたいことがあるデスが、遠慮して書かんデス

B 酒

チチハル、山海關を歩いて來た小生なぞは、大連の酒は非常にうまかつたデス。

滿洲映畫人協會の面々諸氏が、日夜、飲まして呉れたデス、坐つて飲む酒よりは、腰掛けた悦ぶデス、「滿甲」のスジ、ハンペンなぞ、江戸前でエ、です、オバサンの口の惡いのなど食慾をそゝるです。

銀幕のスター湊女史のサービスなど一寸風格をもつさるデス、

スターで想ひ出したデス、小生の友達夏川のシー公を一寸仕立て直した樣な美しき乙女が居るデス、歳は聞かなかつたが、モウ十八らしいデス。

サン、スー、シー、一寸青森、山形の人では發音の出來ない樣なむつかしい名前デス。

神經衰弱の若人よ、通はれて、切に醉つぱらはれたし、チヨウチンを持つデス。

C 支那芝居

日本で支那芝居と云へば梅蘭芳を想像するデス、彼氏が帝劇に現れた頃には、サウトウに有閑階級のレディー達は、食指動かしたデス、こゝの帝國館に現れてゐる劉筱衡の芝居を見てたまげたデス、見物の客は雜音を呆して居るデス、西瓜の種を食ひお茶を飲み、唾をはき、タオルで顔をふき、脊をかき、子供を泣かし、舞臺の役者よりも大きな聲でお互に挨拶などを交してゐるデス、一方舞臺の方も共通してノンキな處もあるデス、オーケストラ氏は帽子をかぶつたり、煙草をふかして舞臺へ出てゐるデス、小生の見た時などは、舞臺などとつかつてゐるデス、それを舞臺の役者が見されて居る風情などあるデス。

最初から終りまで、奈翁髭がないデス、下廻りの役者氏なぞは手ばなをかんでゐるデス、客にひつかゝらんでしあはせデス。

素白專門の日本の舊劇に比べて支那劇の方が表情さ動作はハッキリ判るデス、流石に座長氏の女形などは寵敏に値するデス。あの位ならば帝劇に現れても、いゝと思ふデス。

D 小盜兒市場

大連名物の一つと聞いて居つたデス、前の日に盜まれたものは翌朝出掛けて行けば、そこに必ずあるさのことデス、東京でもお噂は伺つて居つたですが、流石は世間の期待に反かない位組織が複雜して居て面白いデス、先づ、形あるものは何んでも賣つさるデス、上は上等なものから下はツマラヌ物まで、一寸形容の出來ない「ピー」と稱する女性まで賣つさるデス。

淺草公園の仲店の裏の樣に占者にガマの油、スイトン火事の燒跡、昔張作霖がけつまづいたといふ石まで賣つさるデス、こんなことは諸君の方がよく御承知であるデスが、ほんとに生きてゐないでもいゝ樣な人が、序に生きてゐる樣デス。殺しても法律にあてはまらない樣な人ばつかり歩いて居るデス。

小生の驚いたものは、支那風呂の中で、一リツトルほど出るアカ、水ツバナを垂らして、阿片を吸ひ乍ら笑つてゐる氣味の惡い顔、筋肉勞働者のピーさんが食べてゐる粗飯、馬車屋の親爺のヒゲ、ウドン屋の爪、手品使ののろまさ……なぞ、澤山あるデス。

沙漠移動と原地發育

水の力　風の力

偉大なるかな

小林胖生氏談

沙漠化しつゝある西蒙古の貝子廟

砂

漠の移動が如何に恐ろしいものかはゴビの西部にあたるタクラカマンの砂原から堂々たる古代の死都が發見され現に陝西、甘粛、山西の省民がゴビの砂漠の東漸に追はれて山東省方面に移住しつゝあることによつても容易に肯くことが出來やう、この恐るべき文化の破壊者である砂丘の移動は、從來主として風の營力によつて運ばれるものとされてゐたが、私は興安嶺の西緣がゴビから吹きつけられた流砂で覆はれてゐるに反し、東面は何等の被害もうけることなく鬱蒼たる樹木が成育してゐる有様をみて必ずしもゴビの東漸でないことを思ひ、滿洲における砂漠の成因について更に次の二原因のあることに注意しつゝ研究をすゝめてきた、卽ち

（イ）河流のために上流地方から砂粒を運んで或る場所に沈積し風のために移動してその附近を砂原化するもの

（ロ）表土で覆はれた砂層或は砂岩が風水のために露出し原地において砂原化するもの

前

者は河成砂丘、後者を假に分界砂丘と名づけてみるに少くとも滿洲にありては後者に關する地質の研究について餘り考慮も拂はれてゐなかつたのは事實である、洮昂、四洮鐵道附近が急激に砂原化されつゝあるのも實はゴビ砂漠の移動ではなく、その地方自體が水成作用による砂層或は砂岩を埋藏してゐる疑ひが多分にある、今度の實地踏査によつてそれ等の地層が發見され、廣

斯

の如く新しく出現しつゝある東蒙地方の砂原は現地において發育したと信ずべき數々の資料を見聞することが出來た、嘗て京奉線技師であった英人モーラー氏もゴビの砂漠とは別個の砂丘系統であるとの意見を有つてゐたことを最近知つて大いに

…かと疑つてゐる…いかといつてゐるが私は寧ろ當時は、今日の如き砂原でなかつたのが次第に砂原化されたのではないかと疑つてゐる

大な原野に只馬車の往來する道路面のみが表土を打ち砕されてその儘蜿蜒たる砂地の線を描いてゐるところもあれば、昂々溪附近の様に僅かに殘された泥炭層を挾んだ表土の丘を除いて低地は一面の砂原となつてゐる所もあるこれは市街建設のために表土を剝がれて砂層が露出した結果と思ふ、更に又觀點を變へて鄭家屯や林西、ハイラルその他砂原地帶の潮湯した潮邊から古代民族の居住を證すべき遺物が屢々發見されてゐる、米國探檢隊員はこの種のものを砂丘人が砂漠中に生活したものではないかといつてゐるが私は寧ろ當時は、今日の如き砂原でなかつたのが次第に砂原化されたのではないかと疑つてゐる

りも砂に埋まつたものさへある、又渾河に沈積された砂丘の北上もゆるがせに出來ない現象で河岸の防砂林に遮られた砂丘は高さ二米餘にも達し、前王家河子、李家屯の中間から進路を北乃至北々東にとつて覆ものゝやうな漸進をつゞけてゐる

ま

た渾河防水堤附近の砂圃子耕地に設けられた高粱の防砂垣根に吹きつけられた

流砂は尺餘に及んでゐる、この渾河の河成砂丘に關しては既に新帶國太郎、田中濟藏、土田定次郎氏等によつて學術的な研究が行はれてをり目下のところその移動力は極めて緩漫で被害が直接附屬地市街に及ぶのは容易でないが滿鐵の對策を講ずる必要があらうと思ふ

ゴ

ビの砂漠が興安嶺山脈を越えたか否かは大きな問題であつて、若し越えたとすれば經棚から圍巴喇に通ずる輪郭が問題となるのであるが、私はこの地を實地踏査したことがない、從つて否定は出來ないが東蒙獨自にも砂原の發育をなし得るもので表土で覆はれた丘陵地帶が局部的に砂地をなし連續してゐないことは最も注意せなければならない點と思つてゐる、或はこの新しい地層が興安嶺地方にまで續いてゐるのではないかとさへ疑問を抱いてゐるグレート奉天を工業都市として價値づけるところの豐富な地下水、ちよつと掘つても水の出てくるといふことは地表下の淺所に既に砂礫からなる地層があつて渾河の水を導いてゐるからではあるまいか、この砂丘移動の研究は滿洲のみでなく東亞に於ける氣候の變化と文化の變遷を知る大きな問題であつて支那の古代文化が北から南に移り行くことを「移り行く黃土文明」として自然科學と人文學兩方面から執筆中の私には多大の興味をもつてゐるのである

寫眞說明（上）昂々溪附近の砂原、殘された高地は表土の層（下）渾河附近の河成砂丘、高さ二メートル餘に達す

講談　八王子の呑三

桃川如燕

貧乏細川で買へまいが

俺の松を買ふと出世する

細川越中守は寛永の初年まで豐前小倉で三十七萬石を領されたが甚だ貧乏でありました、それで町の者は貧乏細川と云ひました、江戸邸は芝の櫻川町、すると年暮の事で雪の降る中を馬に松を着けて賣り歩く百姓、細川邸の門前へかゝつて來たが、家來に呼止められて松を賣る事になつたが　百「貧乏細川で買へなからう然し俺の松を買ふと出世をするぞ」〇「失禮な事を申すナ此方へまゐれ」馬を門內へ入れ此の百姓を庭に通した、暫くするとそれへまゐつたは細川越中守忠利侯　細「コレその方はなんと申す」百「俺は八王子の三太郎と申します」細「予は貧乏細川である、その方の賣る松を立てると吉事がまゐるさうだナ次に酒を取らするぞ」これから庭に莚を敷いて御料理にお酒を下される、三太郎大喜び　三「御馳走になつてはすまねえの……然しこれでは貧乏する譯だこんな華奢な生活をしては、ダガ殿樣は宜い氣性だの、大名にして置くは惜い、男達の仲間に入れば忽ち親分になれるだ」侍「コレ〳〵失禮な事を申すナ」三「御馳走になりますかナ、有難い〳〵、これは良い酒だ、貧乏しても流石は大名だ、殿樣の口は驕つてゐるな」侍「控へろ」忠「コレ叱るな〳〵、さう詞を咎めては下郎は物言ふことはならぬ」三「殿樣は苦勞人だ、どうぞ御免なすつて下さい、何しろ田舍者でございまして御挨拶のいたし方も存じません、然し殿樣

わしの松を飾りにすると吉い事が涌いて來ますぞ」忠「左樣か、吉事があるか」三「尾張名古屋は城で持つ、水戸樣は丸に水、酒は米の水、意見する奴は向ふ見ず、面白くなつて來たナ、年の暮とは思はれねえ、どうだ殿樣、お邸に吉い事が來るやう大黑舞をするかね」暢氣な奴があるもの三太郎は妙な手振りで舞ひましたが、越中守侯を始めとしてその無邪氣な態に悅に入つた、馳走になつて松の代金一貫三百貰ひ御厄介になりましたと禮を云つて戾つたが翌年細川侯は豐前小倉より肥後の熊本に移り卅七萬石が五十四萬石になりました成程三太郎の云つた通り吉事が參つた、その年は在國で翌年の四月參府致したがこの年の十二月　忠「當

卅七萬石が五十四萬石？

來年は百萬石になるだ

年も余が自ら門松を求める、一昨年參つた三太郎と申す者をこれへ呼べ」と申した、就で家來が二人打揃うて八王子の問屋場に參つたが　侍「宿役人衆、我々は細川越中守家來であるが、當八王子に三太郎と申す者が居るであらう、それを早々これへ呼んで貰ひたい」宿役「畏まりました」そこでちよつとお尋ね申しますが、三太郎と申す者はこの宿に二人でございます、何方の三太郎でございませうか」侍「何方の三太郎とは」宿役「ヘエ、呑三と愚圖三とございます、一人は酒好きでございまして、年中御神酒の樽を開けたやうな匂がいたします、それでこれを呑三と申します、一人は愚圖三と申しますが、侍「ア、さうか、その呑三の方を呼んで貰ひたい」宿役「畏まりました」、呑三を呼んで來イよ」定使に吩咐た。

一人は…

つた、

三百貫ひ…

横山町の裏通り畑を前にした牡丹の霜除けのやうな怪しい家に居る三太郎　三「なんだ喜作どん、ナニ問屋場へ來ウと」喜「江戸から細川樣の御家來が來さしつて、三太郎はとんでもねえ野郎だ、打つた切つてくれるだから伴れて來ウと云はつしやる」三「それは大變な事になつた、酒に食へ醉つて殿樣の前で踊りを踊つたことがある、あの時には醉つてゐるから無事に濟したが、今思ひ出してお手討にするか、留守だとさう云つてくれ」喜「そんな事は云へねえ、一緒に

來さつせえ」三太郎も逃ることも出來ず恐々ながら問屋場に出て來た、細川侯の家來は待つてゐました　侍「ウーン貴樣だナ三太郎は、我々は細川の藩士である」三「ア、左樣でございますかお目にかゝつたことがあるやうにも思はれますが、何しろあの時は醉つてゐたので能く面構へも覺えてゐねえ」侍「何だ面構へとは、一昨年の十二月その方が曳いて參つたあの松を一貫三百文で買求めたことがある」三「ア、そんな事がございましたナ、あれは高かつたかね」侍「僕

…しめたなア、わしの松を飾りにこんな善い福が違かナ、わしは今まで嘘を…は無え、善い事が來ると…それに相違無え、この…萬石になるだ」侍「…參れ」之から三太郎は…して馬に附け江戸へ持つ…川町の上邸後に細川家は…引移つたが、この當時は…上邸でありました、三太…

こツつきが俺が家で

女房も無ければ子も無し

…ると判られえこれは應へがれえ」と云つてゐる內にギリ〳〵と細を引くと大夜具がフワリと掛る四方がピツタリ下に着いて中央が少し上つてゐますから身體に應へない輕いから暖かいどうか寢る時は軟かい蒲團に寢たい打返しの綿の入つた蒲團は身體が痛くなる、わたくしの知己が蒲團へ頭を打付けて怪我をして、フトンと閉口したさうで、偖三太郎は初めてこんな結構な夜具にくるまり絹布寢衣を着て何となく氣味が惡い、狐に化かされたかと思つた、其內に寢入りましたが、夜半に目を覺して便所に行かうと廊下までは出たが何處へ行つて宜いか判らない、さりとて聞く人にも會はぬ、それに部屋々々には締りがついてゐますから其處へ入つて尋ねる事も出來ない廊下をグル〳〵廻りやうやく便所を見つけて用を達したが、サア今まで寢てゐた部屋が今度は判らない、此處か彼處かと探れてゐる內に夜が明けた、やうやく近侍の者に會ひ部屋に伴れて來られたがもう寢ることも出來ない、先づ風呂場に參つて顏を洗ひ例の如く汚い衣服と着替へ殿樣にお目通りをした其時飾り松の代金として金子十兩吳樣より縮緬を一匹土産として下された、イヤ三太郎大喜び、駕を添いて戾りこの縮緬を黑に染させ羽織にして正月年始に出て來た此時も御馳走になり金子十兩頂いて戾りましたが、これから細川家へお出入りをいたして御勝手御用を勤め次第々々に身代を大きくし八王子屈指の財産家になりましたといふ成功談（終）

朝　晝　晩

林宏子

	朝	晝	晩
日	パン　牛乳　キャベツのバタいため	むき身丼　とろゝ昆布の清汁　ほうれん草の浸し	比目魚の刺身（大根、人參、わさび）　けんちん汁（人參、大根、里芋、こんにやく、豆腐）
月	豆腐の味噌汁　鹽昆布	きつねうどん（玉うどん、油揚、椎茸）	ウエストフライ　キャベツ酢味噌　牛片と三つ葉の清汁
火	牛蒡の味噌汁　ざぜん豆	玉子燒（野菜の殘物を利用する）	鰯の葱燒　赤貝とうごの酢のもの
水	大豆のご汁　大根卸し	鹽鮭　うづら豆	氷豆腐の煮付　とろゝ汁　大根と人參と木くらげのなます
木	若布の味噌汁　納豆	油揚ともやしの煮附	パン、雞の肝臓のバタ燒　マカロニ、ほうれん草の野菜のサラダ、スープ　珈琲、果物
金	油揚のみそ汁　もやし胡麻和へ	鯔の鹽燒　大根卸し	かきと葱のかき揚げ（大根卸し）　ほうれん草の浸し
土	切鉄の味噌汁　燒海苔	挽肉糸（豚肉、もやし、葱）　キャベツの酢味噌	蛤の吸物　鯨の白味の酢味噌　生ゆばと莢えん豆の煮付

むきみ丼　むきみを笊に入れてふり洗ひし細かく切つておく、わけぎは五分位に切る、鍋に鹽小さじ一、砂糖小さじ一、味淋大匙一、醬油大さじ二、水茶碗半分を入れて煮立て、むきみと葱を入れてサツと煮たてる、この煮汁で御飯を炊き、むらす時にむきみと葱を加へる、丼にもつて上からもみ海苔をふりかける。

ウエストフライ　馬鈴薯、人參、玉葱はいづれもみじん切にし牛肉のひき肉を加へて青豆も入れてメリケン粉、卵を入れてよくまぜる、鹽胡椒で味つけして油の中へポトンと落して揚げる。

鰯の葱燒　鰯は骨抜きしておく、フライパンに胡麻油を煮たて鰯を入れて半分燒けた所へ味淋、鹽醬油を加へて細かく切つた葱を加へ裏返して兩面が燒けたら葱と共に皿にもりて七味をふりかける。

大豆のごじる　大豆は二、三日水につけて軟かくなつたらすりばちでよくすりつぶして味噌汁の煮たつた所に入れて、たきし、おろし際に葱かわけぎの刻んだものを入れる。

かきと葱のかき揚　かきは小粒をえらび鹽水で洗つて水氣をきり、鹽、胡椒で味つけしておき、葱は小口切として衣の中に一緒に入れて揚げる、柚子を入れた大根おろし及び蜜柑の輪切をそへる

一年前の回顧

三公使停戰を斡旋（十二月十二日）

上海における日支兩軍の衝突に對し、英佛米の三國駐支公使はそれ〴〵自國軍艦に乘つて南京より上海に到着、十二日午後我が重光公使と會見しましたが、これより先に、ブレナム英總領事は戰鬪地域に殘在する非戰鬪員の引揚げを理由として停戰を提議したので、我が軍は午前八時より正午までの停戰を應諾しました、ところが支那軍はこの停戰時間を利用して戰備を整へ正午を過ぎるや直に我が陣地に對して砲擊を加へて來たので、我が軍ではこれに應戰、一時砲擊の遠ざかつた上海の戰亂の巷と化しました

植田〇團上海へ上陸（同十四日）

上海における日支の形勢は益々惡化して來たので我が政府では下元〇團に續いて金澤第〇〇團を基幹とする植田〇團を上海へ急派することゝなり、十四日午前十時植田〇團主力部隊は上海へ到着直に上陸を開始しました植田〇團長は上陸と同時に期限付で支那軍に撤退を要求し之に

江淵特務曹長奮戰（同十二日）

下元〇團の江淵特務曹長…

王德林間島に反す（同十五日）

松岡氏上海へ（同十七日）

…右氏はこの上海事件を欄互の誤解によつて出來る限り擴大させぬ目的で支那側要人と膝を合せて談合するために十七日神戶を出帆して上海に向ひました（寫眞は松岡氏）

最後の通告を發す（同十八日）

馬占山奉天に入る（同十六日）

チチハル、昂々溪戰の敗將馬占山はその後張景惠氏の斡旋によつて新國家建設に加はることゝなりましたが、いよ〳〵十六日夜より奉天で開かれる滿蒙新國建設の會議に出席すべく、十六日午後零時五十分、土肥原ハルビン特務機關（現少將）渉添ひの下に旅客飛行機で奉天に入り張景惠氏公館に宿泊して、その夜の驍省巨頭會議に出席しました、この日馬占山は內外記者と…

…德林の名は屢々紙面に現れましたが最近の情報によれば命からがら露領に逃れ目下ニコリスクに抑留されてゐるといふとです

滿蒙の獨立宣言（同十八日）

軍閥の搾取なき王道樂土たらしめるべく滿洲國獨立の機運は那速度的に進んで、十八日獨立宣言書を中外に發表しました、さうして愈々三月一日歷史的榮光にみちた盛大な建國式を新首都

滿洲日報
二月十一日發行
明治四十八年十二月十五日第三種郵便物認可

『勸告』の内包吟味に頭を突く起草委員會

『米國招請』に逆戻り說も出で觀念論で右往左往

【ジュネーヴ十日發】本日午後の起草委員會で論議の中心となりながら決定を見なかつた重大問題は當事國が勸告を受諾せずその精神を無視せる場合の認定並に處置に關するもので委員中多數は「交涉委員自身認定すべきものである」と主張せるに對し、「聯盟で認定すべきものである」との議論も出で、又聯盟で認定する場合も總會と理事會の何れが認定すべきやの議論もあつて決定に至らず、次は當事國の一方が勸告を受諾し他の一方が之を無視した場合認定は簡單であるがこの間の中間的な場合もあり得べき事は想像に難くなく斯る場合の認定と對策を如何にすべきかは全く見當が付かず、討論は際限なく續くので遂に良い加減に打切られ、更に今一つの問題は現狀の如く複雜なる特殊事情多數存在する滿洲國に於て宣戰布告せずして行はれ居る戰爭狀態を如何なる觀點より如何なる程度迄勸告の無視と認むべきか又勸告無視を如何なる手續により規約第十六條の制裁規定に移し得べきかの問題であつたがこれも結局議論倒れの形となり更に勸告採決後當事國を監視して勸告の趣旨を徹底せしむべき使命を以て組織さるべき交涉委員會の組織權限等諸問題に就きても議論百出したが左の事項についてほゞ意見の一致を見た

一、右委員會成立の上正式にアメリカを招請するだけの餘地を勸告文中に留め置く事

一、交涉委員會は任務遂行上事業の範圍を二分し政治問題は自ら扱ひ法律問題例へば二十一ケ條々約問題、併行鐵道問題等はヘーグ國際司法裁判所に扱はしめんとするには大體異議なきも具體的手段としては困難を豫想され研究する事

日本の聯盟脫退と米國の對日經濟異變

經濟締出し策など問題にせず案外騷がぬウオール街

【東京特電十一日發】米國では聯盟現下の情勢に鑑み日本は近く聯盟を脫退するだらうと數日前から豫想されてゐるが、この脫退が實現した場合の日米間の經濟關係について米人側では案外重大視してゐない、卽ち先づ貿易においてはこの不景氣の

深刻な際に

アメリカが假に日本の市場を失ふとすれば、それこそアメリカの當業者が眞先に困るのであるから政府が何といはうと又職業的平和運動者がいかに運動しやうと當業者は利益のある限り從來通りの對日取引をつゞけて行くに違ひない、金融關係ではこんどの滿洲問題勃發以來アメリカの金融業者が對日取引を引しめたといふことは一時しきりに傳へられたが、それは金融業者が日本に對し惡意を持つてゐるためでも、日本の對滿政策に反對なるためでもなく、それより寧ろ經濟原則にしたがつた結果であつて何今回聯盟で日本制裁の方法の一つとして日本および滿洲への金融締出し說などが傳へられてゐるがアメリカでは全然問題にしてゐない、されば今後

日本が聯盟

を脫退してもやはり根本的には樣子が變るとは思はれない、日本の銀行、貿易會社にして平常から信用の厚いものは今まで通りアメリカの金融を受け得るであらう、さらに爲替相場や日本の公社債相場の成行についても以上のことが大體當てはまるこの上ひどい變化が起ると思はれない、聯盟脫退その他の材料は今のところ相場におよそ書入れられてゐると觀られるから今後何か不意の出來事が起らない限り聯盟脫退といふやうな旣に豫期された問題のためには甚だしく影響はないであらうといふのが、ウオール街における

内外關係者

の大體の通說となつてゐる

英貨債肩替りに橫はる二つの難點

滿鐵增資案、大藏省議

【東京十一日發】大藏省は十日省議を開き滿鐵增資案に關し協議の結果

一、社債發行による方法

一、增資による方法(公債發行による方法、英貨債肩替による方法)

の二案が議題に上つたが

一、社債發行による方法は暫定的な性質を帶びた場合に選ぶべきものであつて滿鐵今後の事業の使命に鑑みれば採るべき適當な方法でない事

一、從つて增資に依る方法は滿鐵側本來の希望でもあり出來る限り增資に依るべし

との意見が強いが其の内之を公債發行に依らんとする方法は大藏省として好むところでなく結局歸する處は滿鐵所有の英貨債四百萬磅を政府に於て肩替りする方法が最も適當であると考へらるゝ只問題は英貨債肩替りに當り之が評價を時價に依るべきか又は平價を以て換算すべきかの二點に難點あり滿鐵側は平價換算を以て希望して居る模樣であるが若し其の場合には政府として損失を蒙らぬやう爲替差損金を滿鐵に負はしむべしとの意見があり又時價に依らんとすれば其の基準を何れに置くか相當困難な問題であり何れにしても技術上種々難點あり十三日改めて藏相の意見を求めた上再開する事となつた

四級三審一頭制

審判院法草案脫稿

四月初旬公布の豫定

【新京電話】滿洲國司法部の法令審議委員會の手により審判院法第一回の草案が脫稿された、右の案によれば審判院法は從來民國時代の法院編成法、日本の裁判所構成法に相當するもので四級三審制を採つてゐる、卽ち最高審判院、高等審判院、地方審判院、區審判院にわかれ中央政府がこれを統轄することになつてゐるが從來の支那のそれに比して多大の改善を加へた三審一頭制にしたところに滿洲國の面目躍如たるものがある、尙審判法院に關聯する檢察廳法は同樣法令審議委員會の手により研究されてゐるが何れも四月初旬公布施

檢察廳官制

審判院法と同時公布

【新京電話】滿洲國審判院法の第一回法案を脫稿した政府當局は續いて檢察廳の官制を急ぎつゝあるが右兩者の官制によつて愈々滿洲國の司法權の確立を見るわけであるがいづれも旣報の如く四月上旬公布の運びとなる筈である、尙舊臘より懸案となつてゐる日本司法官の輸入は目下外交部と連絡、大使館と人員及その配置等について交涉中であり二月末迄には決定の見込みでこれ等優良司法官の到着を待つてハルビン、奉天の兩高等審判院、新京最高審判院及新京地方審判院に配置し司法權運用の最善を期する筈である、尙右の司法官の來着を待つて政府内に領事裁判權撤廢準備會を組織し司法部を中心に外交部、民政部、法制局等が一丸となり具體的の研究をなし四月上旬これ等の決定事項を携へ阿比留總務司長の上京となり、一ケ月の豫定を以て內地各省と種々打合せをなすことに決定した、かくして滿洲國內に於ける準備は着々として進捗し舊來の面目を全く一新するに至つたが日本との具體的交涉は本年末になるべく撤廢は單獨に公表されず、條約の一部として織込まれると云はれて居る

新事態に對處し積極主義に轉向

廿日より新京大使館に開く全滿領事會議々題

日本脫退と米紙の正論

委任統治の歸屬に就いて

【東京十日發】日本の聯盟脫退に伴ふ我南洋委任統治地の歸屬は各方面からの注目の的となつてゐるが米國務省機關紙として有名なワシントン・ポスト紙は社說に於て「日本の委任統治」と題する正論を揭げ日本が聯盟を脫退せば委任を保留する權利を失ふべしと一般に言はれるも委任は領土の事實上の併合を承認したるものにして、隨つて日本が聯盟を脫退するも聯盟はその委任を取上げ得ざるものだと述べて居る

歸順將軍　ハルビン着の丁超夫妻

羅津港を主題に豫算委員會の論戰

中野代議士の突擊的質問に永井拓相の答辯

輸出補償法適用地擴張

政府米買替へ

滿洲國關稅收入增加

占領軍艦爆擊

スマトラ暴動

會議出席者

外務辭令

松花江鐵橋修理

新拓務出張所

滿洲へ第一步

宇佐美顧問けさ安東通過

芳澤大使東京發

天皇陛下萬歳！！

建國の大詔を捧讀する永井民政署長
——いづれも大連の建國祭にて——

降りそゝぐ雪も解けよ 燃ゆる愛國の心

けふ、大連忠靈塔祠前に擧げた 嚴肅なる建國祭典

國際聯盟の空氣はいよ〳〵惡化して日本はまさに世界的孤立に陥らんとする國家非常時に際し建國の精神を喚起せんとする大連市主催の建國祭は紀元節の佳辰を卜して十一日午前十一時半から英靈永へに眠る中央公園内忠靈塔下に於ていとも嚴肅に行はれた、この日朝來の雪は十時過ぎから雪に變じて中央公園を真白く淨化し、霏々として降りきたる吹雪の中を愛國の熱情に燃ゆる在郷軍人一般市民は續々として集まり、林滿鐵總裁、岩井在郷軍人分會聯合會長、高柳中將、永井民政署長、岡本海務局長等の姿も見え、愛國赤誠會外各教化團體の團旗や町内會旗が寒風にはためき、殊に愛國赤誠會員の赤襷隊は物々しく見えた、定刻十一時半煙花を合圖に擧式、先づ國旗の掲揚、君ケ代合唱あり、次いで永井民政署長は建國の大詔を捧讀し、建國の往時を嚴かに偲ばせ續いて小川大連市長は國家の非常に際して吾々は茲に建國の精神を宣揚し以て國難に善處すべきである、皇國の精神は世界の平和と人類の福祉を念願とする以外何物もなく、この意味に於てさきに滿洲國を承認したが、わが崇高なるこの精神を曲解し否認又は攪亂せんとするが如きものあらば斷々乎としてこれが排撃に邁進するのみである
といふ意味の式辭を朗讀、次いで聖天子居ます東天を遙かに拜して

熱情に

皇國の

長久を祈り、一同紀元節歌を合唱、更に小川市長の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱、國旗の降下を以て同十二時終始崇高の裡に式を終つた

沙河口神社

十一日午前九時から紀元節祭典を行つたが河野竇主外各神官の修祓、祝詞奏上玉串奉奠あり大連民政署長大連市長各代理、森川、石川、一宮の各市會議員、氏子總代その他多數參拜あり十時閉式した

大連民政署

大連民政署では午前十時より擧行、永井署長は一同代表者の祝辭を受け更に冷酒を酌み天皇陛下の萬歳を三唱同三十分より一般の參賀を受け遞信局では同時刻擧式の後君ケ代を合唱、陛下の萬歳を唱へ、地方法院でも午前十時より、大連警察署では同九時より何れも拜賀式を擧行市役所では午前十時半から市會議場において擧式、冷酒を酌み小川市長の發聲で天皇陛下の萬歳を三唱した

國民精神作興の運動

全市に亘り教化團體聯盟

大連教化團體聯盟ではけふの紀元節建國祭に當り國民精神作興のため「建國の大精神に還れ」「止めよダンス」「棄てよ盃」の宣傳ポスターおよび同ビラを市中目拔の場所ならびに各家庭へ貼布または配布したが、國家非常時の際であり、興奮のあまり不穩の行動に出る者無いとも限らぬので大連署では萬一を慮り市中各ダンスホールに對し十二時限り營業を閉づるやう警告を發すると共に嚴重警戒する事にした

社會事業御奬勵の御下賜金

けふ傳達さる

紀元節の佳辰に當り畏きあたりより社會事業御奬勵の思召をもつて關東廳管内十四團體に對し多額の御手許金御下賜の恩命あつたのでこの團體のうち大連民政署所管内に屬する
大連聖愛醫院、大連宏濟善堂、救世軍育兒婦人ホーム、智光院無料宿泊所、大慈園、篤仁會、大連海務協會、田崎育英會、關東州勞働保護會、大連力行會、聖徳會、滿洲託兒所
に對しては十一日午前十時四十分民政署に於て各團體代表者出席永井署長の嚴肅な傳達式があつた

對滿旅客誘致の爲 大阪商船が乘出す

從來の輕視主義を捨て積極的に 滿鐵案内事務打合會に大擧出席

第八回滿鐵案内事務打合會議は來る十五、六日の兩日大連滿鐵社員倶樂部で開催されるが、今回の會議で最も注目に値するものは大阪商船が從來の輕視主義を捨て、本會議を頗る重要視してゐる事實で商船としては事變後最初の本會議の結果によつて

將來

の對滿旅客誘致計畫を樹立せんとする眞意が充分に察知出來る、即ち大阪商船は從來本會議に一名乃至二名の代表を送つたにすぎず殊に内地から代表が派遣されることは殆んど皆無であつたが、今回は大阪本社東洋課船客係主任室塚鐵二氏をはじめ東京、門司、神戸の各支店から一名宛の代表を派し大連支店の山邊一郎氏を加へて計五名を參加せしめ提出議案も十一題の多きに達してゐる

殊にその議案

は殆ど全部が滿洲國の今後の交通狀態に善處せんとする根本的な問題で左にその代表的なものを擧ぐれば
一、日鮮滿周遊券所持客滿洲國鐵道利用の場合便宜供與方の件（日鮮滿周遊券附屬割引證に滿洲國鐵道割引證を附加せらるゝ方便利なりと思考致さるゝが右に對する滿鐵の御方針承り度し）東洋課提案
一、吉會線開通と團體輸送に關する件（吉會線開通に伴ひ日本海方面よりの團體移動も增加すべしと考へらるゝが右に對する滿鐵の御方針承り度し）東洋課提案
一、滿洲國鐵道における團體取扱手續に關する件（右今後の團客案内事務上必要に就き詳細承り度し）東洋課提案
一、滿洲地方一般交通狀態並びに今後における團體視察徑路の件（滿洲國鐵道建設に伴ひ交通狀態に相當變化を來し從つて今後團體移動狀態にも變動を見ることゝ思はるゝに就きこの上の變化に就き承り度し）東洋課提案等があり、その他滿洲國内旅館宿泊料の統一、内地における宣傳の徹底等何れも議題は大阪商船が今後滿洲旅行團體の吸收に積極的な

方針

をとると共にこれがためその根本方針を定めるに必要な諸基礎問題を調査せんとする意を要書する議題のみで、從つて今回の會議は今後の大阪商船の對滿旅客誘致政策を決定する上に重大な影響を及ぼすことゝなり非常な活氣を呈するものとして大いに

皇紀輝く 二千五百九十三年 けふの佳き日に

嚴かな宮中の御祭典

【東京十一日發】十一日は建國二千五百九十三年の意義深き紀元の佳節につき宮中では天皇陛下御親裁の下に大祭の儀を行はせられ、大和橿原神宮には勅使八束掌典が參向御代拜を奉仕、紀元節に畏く宮中御賀宴は御祭典後正午より豐明殿に御催させられ天皇陛下には大勲位本綬御佩用の陸軍正裝にて寶殿に出御遊ばされ各皇族殿下、外國大公使、齋藤首相以下七百名の文武官總立君ケ代奏樂裡に正面玉座に着御され玉音朗々優渥なる勅語を賜ひ齋藤首相は群臣を、主席外交官ロシア大使は外國使臣を代表しそれ〴〵恭しく答辭を奉り御宴に入り、陛下には御親ら御饌をかたむけさせられ諸員もまた酒饌御下賜、諸員はこの佳辰を壽ぐ宴殿内庭の御舞樂を拜觀しつゝ酒饌を拜受し午後零時五十分陛下には入御遊ばされ諸員も感激退出した

日本一の大鳥居

靖國神社へ奉納

岡山縣會議員嶋田襄之助氏は同縣の一孤島北木島に花崗石の鳥居材として柱の長さ三十八尺、重量三十三噸二本、二十四尺二本、二十五尺一本といふ石で恐らく日本一であらうといふ大きな素材を今度奉納し、この運搬と建設は長野縣の生糸王たる片倉一族が寄贈しこの程芝浦港に入港陸揚げされたが九日午後二時石材全部が九段坂下に到着した、靖國神社地元の各小學校生徒代表三千餘名はこれを出迎へエッサ〳〵かけ聲勇ましく綱曳に參加靖國神社廣場へ運ばれたが、この大鳥居は來る四月の大祭までに完成の豫定である（寫眞は靖國神社へ到着の大鳥居）

氣まぐれの雪

天氣もよくなり溫度も昇る

十一日の紀元節は朝から薄ら寒くどんよりしてゐたが、午前十時頃からチラホラ雪になり十二時頃には一面白く薄化粧した、このお天氣について若草山にお伺ひを立てると
大したものぢやないですよ、たゞ渤海灣に極く小さな七百六十七ミリの低氣壓が發生して東に移動したゝめ、旅順、大連から朝鮮の不壤にかけて一直線に雪を降りさなりましたが、他は皆快晴で、局部的現象なのです、低氣壓が通過してしまへば十一日の午後からは天氣も晴れ溫度も高くなるでせう

支那語講習

晝間部二月十五日開講每日自午前九時授業初等科男女若干名夜間部二初等及中等科補缺募集大連基督教青年會（五〇六〇）

エロをふり撒く外國美人

十一日午前六時芝罘より入港の十八共同丸の二等船客中に濃艶な外國美人が乘り込んでゐるのを水上署員が引致取調べると右はハルビン松花江街セレクタホテル住居の白系露人ソフーヤ（三二）で市内山縣通ビクトリヤカフエーの友人を賴つて來たと申立てゝゐるが、芝罘より無査證のパスポートのまゝ乘船したもので支那語、ロシア語、英語を自由に喋りまくり、物腰から見て國際的醜業婦らしく取調べに對して只ならぬエロをふり撒くのに係官も面喰つたが、前記ビクトリヤに照會保護を加へてゐる

盜んでは入質 酒と女に注込む

オフィス荒し御用

德島縣生れ大連入船町第二ビル二階六號須藤敏男かた無職松永克巳（二二）はこの一月十八日常盤小學校に於て教員合原金八氏所有のオーバー一着を窃取したのを手始めに各官廳、會社等に所用を裝うて出入し前後七回に亘りオーバ七點ならびに空巢狙ひ五件、衣類十數點合計時價約千圓のものを窃取し贓品はこれを入質し逢坂町貸座敷第二千代喜家、第五豐榮樓、若葉屋等に鈴木と僞名し足繁く登樓して豪遊してゐたが惡運つき十日朝遂に大連署に逮捕された同人は昨年一月窃盜罪により大連署に擧げられ取調べの結果微罪處分として放還され、同年九月再び窃盜罪により同署に取押へられ將來を戒められて内地へ送還されたが何時の間にか舞ひ戻り燈んにオフィス街を荒し廻るので大連署に於て手配中この三日小崗子署に逮捕取調を受けたが留置三日間、犯行を自供せる爲め證據不充分として放還された者である

延長戰の後 滿鐵捷つ

對工專アイスホッケー戰

南滿工專對滿鐵のアイスホッケー戰は十一日午前十時三十分より鏡ケ池リンクにおいて柘植氏審判の下に開始、滿鐵第二回戰で小寺、安部の活躍で2——1とリードせしも工專頽勢挽回の第三回戰において猛烈な攻撃の結果、遂に3—3の同點となり延長第一回戰はまた1——1となり延長第二回戰に入る、而して滿鐵小寺、浦井の確實なシュートは一擧三點を擧げ、工專奮戰の効なく七對四で敗れた

滿鐵 3 1 1 2 0 ／ 0 1 2 1 0 工專

（工專）口田、田川、田、井橋、道／樋（山、光北（松、福前、尾

（滿鐵）部寺井、安小浦 FW／月松、野、秋植、山 DF

文化的施設を誇る 東京の學生寮

工費十二萬餘圓で既に着工 日滿中央協會の抱負

【新京電話】滿洲建國を契機として生れた日滿中央協會及び日滿學生聯合會は東京に事務所を置き文相鳩山一郎氏を總裁に推戴して着々その使命に向つて進んでゐるが事業の性質上東京のみに右事務所を置くは片手落であるとして今回新たに理事後藤小太郎氏を新京に駐在せしむることゝなり、後藤理事は去月來着任したが右につき後藤理事を訪へば氏は語る
協會の目的の重大懸案は滿洲會館と學生寮の建設であるが、學生寮は既に牛込辨天町に三階建のものがあるがこれは設備も惡いので今度はあらゆる文化的施設を有する鐵筋コンクリート四階建を造り大きな收容力のあるものにして滿洲國青年の教育に便宜を計るやうにする積りだ、これが總工費十二萬三千圓で既に一月から起工してゐる、現在は三十名許りの入學生を收容してゐるが東京には約百八十名許の滿洲國學生が居るので新築屋が出來上ればこれ等の總てにその便宜を享有させる事が出來ようと思ふ

文壇だより

菊池寛氏が西班牙の美男闘士ドンファンと未亡人の熱戀を書いたのに對し、眞山青果氏が、名古屋山三と舞姬の悲戀を描いた二大傑作が奇しくも講談倶樂部三月號に同時に發表、大評判だ。

邦人質やに二人組強盜

奉天松島町けさの騷ぎ

【奉天電話】十一日午前七時二十分頃奉天松島町三番地質店福增當ここと滿水右次郎（五三）方の滿洲國人店員蘇壽（二三）が表戸を開き看板を揭げ内へはいつた際、二人の滿洲國人が來店し内部の板戸を開けてはいらんとする店員と共に無言の儘はいらんとしたので蘇はその板戸を支へ棒を以て押へたところ、一人がモーゼル拳銃を突きつけたので、蘇は男敢にもこれに組つき大格闘中、銃の聲に驚いて飛び出して來た同店の妻女を賊は癲撲にしたものと早合點しその儘一物も得ず逃走した、目下犯人嚴探中

大連商工月報

また發行禁止

大連商工會議所發行にかゝる雜誌大連商工月報二月號は所載「滿蒙〇〇〇〇時代來る」の記事がその筋の忌諱に觸れ十日發賣を禁止された

芦澤臺甫氏葬儀

洮南大同日報社長故芦澤臺甫氏の遺骸は十一日午後八時三十五分着列車にて歸連の豫定であるが、葬儀は十二日午後一時彌生町十六番地の自宅出棺、同三十分攝津町常安寺において執行の筈であると

天氣予報

十二日

北西の風曇後晴

各地溫度

十一日午前十一時

大連 零下四　營口 零下七
旅順 同 三　奉天 同 一一
新義州 同 七　新京 同 一七

國難日本刀（240）

高桑義生作　京極佳夕畫

危機日東國（五）

ホールが、入れ──と自國の言葉で答へた。扉があいて、顔をあらはしたのは、安齋要藏だつた。彼は淡路守に鄭重な禮をした。

「何用？」

とホールがいつた。

「はい、淡路守様に、小金井氏が火急の御面謁を……」

「おゝさうか」

淡路守の胸は鳴つた。不吉な報告を豫期したのである。

「實は、思ひもかけない、拾ひ物なのでございますよ」

と要藏は微笑を見せて、ホールに、

「御主人、五十鈴にゐましたあの女が……」

「えッ、何と申す？」

ホールも、淡路守も、驚異の眼を見合した。淡路守の心はたぎつた。

「偶然、手に入つたのださうです」

「さうか。そしてこゝに連れて參つたのか？」

淡路守がいふと、

「はッ、小金井氏が、あなた様の部下に護らせて、同道いたしました」

「おゝ、それは重畳。早速これへ……」

淡路守はホールの顔色をうかがふと、何としたことか、ホールはにがり切つて、かたく唇を結んでゐる。

「差支へござらぬな？ホール殿」

「左様……」

今となつてはさいふやうな、進まぬ表情である。淡路守にはこの異邦人の氣持がわからなかつた。異邦人は自分の感情を率直にあらはすといふのに。

要藏も、主人の氣持をはかりかねて、躊躇した。

「とにかく呼び入れてもよろしからう？」

「本當でせうか」

とホールはいつた。

「あなたの部下ではありませんか？わたくし、あの、黒井といふ人間、信じない」

ホールは傳次を、黒井傳吉といつて紹介されてゐた。

「これは怪しからぬ。が、呼んで見れば、疑ひは解けやう。いづれにしても、あの女は、われわれの艦の中に居つた者ゆゑ、聞いて見れば、彼等の様子も知れやうといふもの。小松に相違ない。小金井は、けつして間違へるやうな男ではない」

さういつて、淡路守は、

「早速これへ連れて來て下さい」

「承知いたしました」

と要藏は答へて、去つた。

「ホール殿……」

「……」

「拙者は特別嚴重な捜査を、部下にいひつけて置いたのぢや。死んだ大辻は、最も骨を折つた一人だが、つひにこれまで尋ねあてることが出來なかつたのぢや。しかし貴殿は、もはやあの女には、お望みがないのかな？」

さぐるやうに、ホールを見た。

「拙者は、貴殿への約束を、どうかして果したいと思つて居つた。さうして今日、幸ひあの女が手に返つて、しかし貴殿には、もはや御入用はないのかな？」

「さうですね」

ホールははぐらすやうな調子である。

「わたくし、みんな信じられなくなつたのです。日本の人、信じられない。たとへ小松であつたところで、あの女は、わたくしの心に從はない」

「左様な事はない。それはどうにでもなる事ぢや」

淡路守は、この際、ホールの機嫌を損じてゐる時、お加代をホールに與へて、嘗ての約束を履行出來るといふ事は、ホールの心持を最も好轉させると信じたのに、すべては期待に反した。

再び扉がひらいた。

ダンスホール ベロケが開館

豫て常盤橋下に建築中であつたダンスホール・ベロケは既報の如く十一日各方面の人士を招待して開館式をあげたが、愈々十二日より開業するが、舞踏券は晝間一回十錢夜間一回二十五錢である

本社特選 新棋戰（其五）

平手　先六段△齋藤銀次郎　六段▲小泉兼吉

【圖は六五桂迄の局面】齋藤氏持駒角

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香			金		王		桂	香
二							金	銀	
三	歩			歩		歩		歩	歩
四		飛	歩	銀	歩		歩		
五				桂					
六			歩		歩	銀	歩	飛	歩
七	歩	歩		歩		歩			
八		銀	金		金				
九	香	桂		玉				桂	香

小泉氏持駒角歩

△七三歩成　▲同　銀
△六六歩　▲四四角
△二五飛　▲三三桂
△六五飛　▲七四銀
△九五飛

【土居八段講評】齋藤君の六六歩は飛車を壓迫さるゝ懼れあり、之れでは敵の注文に陥つた感じがする、六六歩は後の含みに殘して置き一日五五歩と突き敵六四銀なら其の時始めて六六歩とついて桂を交換して大に戰ふ處である

【萩原六段解説】齋藤氏の七三歩成は直ちに六六歩では敵に四四角と打たれ二五飛三三桂と跳ばれて次に六六角と出られて悪い故に一日七三歩と成つたのである小泉氏の四四角は七七歩と成つては同桂、同桂、同銀で面白くない故に四四角は至當な手である、次に三三桂は六五桂を取られて悪い様だが七四銀と敵飛を壓迫してよいのである、小泉氏としては飛車を取れば敵が五八金の轍へ飛車の打込があるから、それを窺つて四四角打以下三三桂と跳ねたのである。

光・罪と共に
─入江プロ作品・映畫館上映─

主演者入江たか子の好演技と三浦光雄のカメラが斷然光つてゐる、入江プロ第三回作品である。

……◇……

大毎に連載された直木三十五の原作は讀んでゐないが、題名の高踏的な割合にストオリはメロドラマである、木村千疋男と館岡謙之助の脚色は主要人物の描寫に力が足らない、しかし阿部豐の持つテンポと共に省略法を盛んに用ひて調子よく場面を轉換して筋を運んでゐる

……◇……

入江たか子の夏生は強く生きた女を主演して性格描寫に成功した好演技で終始してゐる、山縣直代の春生は弱體に稀薄で力が足らず入江たか子に壓倒されて弱々しく過ぎる、新鋭の寺島信男は平凡である

……◇……

俳優は入江たか子ひとりを光らした結果を生んでゐるが、このたか子の好演技と相對して特筆されるのは、美しい三浦光雄のカメラである。

最初の出の赤倉のスキーの場面のカメラワークの良さは「榮冠涙あり」以來の出來榮であり、また全篇を通じてローキイな畫面も苦心の跡がうかゞはれて大膽に成功してゐる、その他入江のアップへ持つて行くカメラ・アングルに素晴らしい一カットが注目される。

マツダランプ

電燈の消費經濟

電球と電氣の消費

〔天威牌電泡〕

電球は電氣を光に變へる仕掛でありますから、電氣の消費が少く發光の働きが大なることを理想と致します。悪い電球は電氣を餘分に費したり、光力が不足したり致しますから、當然無益な電燈料金を支拂はねばなりません。電燈料の主要部分は電氣の代價であつて、電球の代價は其一割以下にすぎませんから、電燈の消費經濟を考るメートル需用家は電球の値段と云ふ事よりも、電氣の浪費を防ぐことが經濟の第一であります。電球の外觀が同じでも、如何に値段が安くとも、又如何に壽命が永くとも此理想を離れた電球を使つては電燈の經濟は成立ちません。電氣の消費少く、充分の光を發し、壽命徒らに永くなく又短きに過ぎないことが優良電球の本質であります。これは永年の經驗 優秀な技術 精巧な機械を以て纖細な多くの工程を經なければ出來難い事であります。されば最優良の電球を選んで始めて眞の電燈消費經濟が得られるのであります。例へば

甲の電球 六〇ワツトで其代價三十錢、之を年に一個使ふとし每日平均四時間點火して一年間に支拂ふ電燈の費用と

乙の電球 甲と同じ明るさで一割餘分に電氣を費す、電球代十五錢、之を甲と同じに點火して一年間に支拂ふ電燈の費用とを比較致しますと

電燈料單價一キロワツト時十二錢の場合

	一年間の電氣料	一年間の電球代	(合計)一年間の電燈費	差額
甲の電球	十圓五十一錢	三十錢	十圓八十一錢	
乙の電球	十一圓五十六錢	十五錢	十一圓七十一錢	(九十錢損)

右の如く**乙の電球を使へば九十錢の損失**になります。若し電球が永久に保つか又は其の代價が只であつても一年間一燈毎に七十五錢の損害を受けます。燈數が多ければ却々見逃し難い不經濟であります。故に電燈の消費經濟は優良な電球を選ぶ外に途はありません。

マツダランプのフキラメントを七十五倍に擴大せる寫眞

電球のフヰラメントの太さはどの位か

マツダランプのフヰラメントはタングステンの極く纖細な線であります。四〇ワツトの電球のフヰラメントを四十四キロメートル(大連旅順間)の長さにつないでも其重さは一キログラムに足らぬ程の細さです。其一つの線の重さは一グラムの千分の八、又其直徑は一センチメートルの千分の三、恰度頭髪の半分位です。寫眞はフヰラメントを顯微鏡で七十五倍に擴大した影像を背面點燈のスクリンに映寫してフヰラメントの螺旋數と其間隔との正確さを試驗した工程の一つであります。其樣な精密な檢査を經て出來上る迄の**マツダランプ**の工程と試驗とは其總數實に四百八十を算するのであります。

東京電氣株式會社

無風帶議會の裏で 後繼内閣幻想曲

齋藤首相の挂冠を見越して 政黨人の暗躍繁し

【東京十一日發】齋藤内閣は議會後總辭職を決行するだらうといふのは殆ど政界の常識となつて來たが、最近に至つては豫算が成立すれば議會の終了を待たずに總辭職を決行するのではなからうかとの觀測も頻に行はれるに至つてゐる

噂に上つてゐるのは齋藤非常時内閣の延命運動、齋藤非常時内閣の改造に依る延命運動、齋藤首相に對する大命再降下、鈴木政友會内閣說、鈴木人材内閣說、平沼内閣說、宇垣内閣說、山本權兵衞内閣說、清浦内閣說、内田内閣說といふ樣に非常時局にふさはしく混沌たるものであるが、先づ齋藤内閣延命運動についてその本據を探ると中心は貴族院であつて、その理據は政界の現狀は未だ一黨一派によつて擔當せしむべきではなく擧國一致外交財政の國難に當るべき時である。殊に政黨の信用は多少恢復はして來て居るもの、更に政黨自身が革正せねばならないものもあり、軍部方面には政黨内閣尙早の聲もある。併しそれかといつてファッショ的傾向を持つ平沼内閣には贊成出來ないから不滿ではあるが

齋藤内閣を 延長せしめ

、この内閣をして財界の根本建て直しの具體案を立てしめ、來議會に所得税相續税の累進率の增加及び有產階級に對し非常時特別税の賦課等の增税案を提出せしめると同時に徹底した選擧法改正案を提出せしめ政界の根本的革正を計りたる上立憲の常道に引き戻すべきであるといふにある、又齋藤内閣改造說といふのは同樣貴族院に多く民政黨の中にも此の意見が多いのであるが、然らば如何なる改善を行はんとするかといふに、政友會は議會後齋藤内閣が總辭職をせぬ場合は政友會出身大臣を辭任せしむるであらうから、その時は山本内相を大藏大臣にまはしその後任に宇垣陸相を入れるか若槻總裁自ら入閣するか又は伊澤多喜男氏あたりを入れるといふ工合に民政系を以て補充し右の政策を行はしめんとするものである、鈴木政友會内閣說といふのは、政友會を始め立憲政治再建を希望する方面から

一般に期待 されて

ゐる内閣であつて既に非常時は淸算された、これからは强力な内閣が出來て財界の建直しを始め國民生活安定のため思ひ切つた政策を實行しなくてはならない、故に立憲の常道に引戻し多數黨を率ゆる政友會單獨内閣を組織する事が最も策の得たるものであるといふにあり、鈴木總裁を始め政友會の首腦部及び政友系の貴族院議員は躍起となつて運動を起して居り、民政黨の一部でも、政友會單獨内閣の實現は政黨政治復歸の捷徑であり民政黨内閣への接近でもあるとの見地から此の運動を助成して居るものもあるが、之れに對しては軍部の有力者の間には政友會は今の處此の時局に處するはつきりした政策が示されて居ないといふ理由を以て反對する意見があり、此の意見が必然的に平沼内閣說にと傾いて行つてゐる、若し鈴木政友會總裁の下に民政黨系の貴族院議員からも軍部からもその他財界の有力者をも入れた人材内閣を組織する事となれば平沼說も齋藤說も山本說も宇垣說も内田說も清浦說も雲散霧消してしまふといふのであるが鈴木總裁始め政友會の首腦部は四月には鈴木單獨内閣が出來るものと確信して居るので上記の如き鈴木人材内閣を

好まざる風 が見え

それが露骨に政友會びいきのもの、間に唱へられてゐるのであるが若し之に讓歩して平沼内閣其他の說が擡頭する事になれば鈴木總裁として、又政友會首腦部としても或は鈴木人材内閣の意見に傾くかも知れぬと見られて居る、更に又、平沼内閣說は國民同盟や軍部の間に盛んに高唱されファッショ的傾向を持つ方面で私かに計畫されて居るものであつて最近此の方面の運動猛烈なるものがあり、殊に國民同盟では平沼内閣さへ出來れば御大安達氏は勿論中野正剛氏等の入……

宇垣大將が

……

民政系躍起となり 政變解消運動

見縊られたる政友會

【東京十一日發】今期議會は兩院とも格別の波瀾もなく二十二億餘圓の豫算案も十四日衆院本會議で政友會の希望條件附にて滿場一致を以て可決せられ直に貴院に廻附されるが貴院においても來年度豫算案に對して兎角の意見あるも結局無事通過すべきは明白である、

議會終了後における政變を信じて居た政友會は與黨一致自重して來たが昨今に至り民政黨系の貴院議員並に政府筋を中心として政變解消運動が擡頭しつ、ある、卽ち同成會の伊澤多喜男氏は後繼内閣に宇垣總督を推さんとして畫策中であつたが宇垣出現困難と觀取するや昨今は政變解消運動に齋藤内閣を支持して居る、……

豫算案を通す前日の各黨

管理法實施後も 覺束なき爲替安定

疑はる、寶刀の權威

爲替管理法案要旨 閣議後議會に提出

滿洲獨立は現實なり 回答すべき理由なし

我代表部の回答草案

健康上辭任

回答草案に對し 代表部へ訓令

十三日閣議を經て發電

聯盟會議で英國は なぜ態度を豹變したか

裏から張學良に泣き付かれ 反英非買を危惧

熱河問題で 代表部 聲明發表

附帶決議附で 豫算案可決

衆議院豫算總會(十日)

附帶決議

謝總長より リー顧問に訓令

聯盟無理解を駁擊

大口君

加藤鯛一君

西脇晋君

長距離飛行の 佛機不時着

豫算案可決

ダンス狂時代 裸になつた大連の姿

×の歡樂境は將にダンス狂時代の出現だ、春はキラビヤカなハイ・ヒール、露出された肌、頽廢氣分を引き摺さ、腰のくねりさに見せたダンサー群の横行時代だ、誇る傳統も時代の風次第變轉目まぐるしき花柳界のダンス化、三味線持つ手に蓄音器を提げて萬事OKさお座敷へ現れる斷髮洋裝のモダン藝妓のなんさ栄えたことか、次に赤裸々な大連のこの姿を打診して見よう………

五、〇〇〇圓チップ事件まで飛び出して好色文明の殿堂を築きあげた大連のカフエー黄金時代も潮のやうに押し寄せたダンス熱に交へやうもなく崩壞への一途を辿り一九三三年の大連×

何時まで續く? ダンス景氣

…A…

「二分間廿五錢」が稼ぎあげる 一月平均九千圓也

ふ、ポンペイは五、六十圓の揚高に生命線を脅やかされてゐる、早くもダンス課税の低氣壓が迫つてゐるやうだ、ダンス景氣が果して何時まで續くか、近代人の感覺の急速度の變轉に取殘されるのも餘り遠き將來ではないではなからうか

「二分間二十五錢也」で財布がからつぽになるまで踊り拔かせるダンスホールの一ケ月の收入はいふまでもなくダンス券の賣上によるのだが、三十人乃至四十人のダンサーの稼ぐ總賣上高は六千圓から一萬一、二千圓、これを大ザッパに見てホールとダンサーとが半々に手取るのだ、凡そこれほどボロイ商賣はこの不景氣時代にさうあるものではない、さればこそ

勘定高い 大連のお金持連がホールの許可運動に狂奔したり、情氣もなく萬金を投じてホール經營に浮身をやつし本業そつち退けさいふ力瘤の入れ方ではあるのだ、現在大連の營業ホールは東亞會館、大連會館、ペロケ、それに古くから在る露人經營のポンペイさの四ケ所、何んさいつても營業ホールさしての先鞭をつけた東亞さ豪華な建築を誇る新進のペロケさが代表的ホールさして相對時し何れが勝ちを制するか將來の見物、その間に在つて規模の宏大さ料金「五錢安」で大衆的ファンの獲得を標榜して鮮かなスタートを切つた大連會館は狙ひどころを異にしてゐるだけなか／＼あなどり難い大敵だ、大連におけるダンスホールの草分けポンペイは、かつて唯一の存在さして八十パーセントまで

日本人客 を吸收し、縱態を唱へたものだが、今はそれ

たるもの、これは新進ホールの競爭相手ではない、さて各ホールの收入幾程か? 最も期待されるペロケは十一日開業した許りで全く未知數、現在のところ何んさいつても東亞の三百圓乃至四百圓、平均三百五十圓と見て一ケ月一萬五百圓の總揚高、この四割五分をダンサーに渡し、人件費、電氣料、宣傳費、裝飾費、消耗費、資本利子その他雜益さいふ譯、次が大連會館、一日總揚高は二百圓から三百圓程、近くホールの床を張り替へ、現在の十名に増員するさいふ計畫あり、將來は少し増收の見込みださい

ダンサー 三十名を六

下手な重役 ダンサー

…B…

素晴らしいダンサーの收入

彼女が脚 を棒にして踊り續けても夜の七時から十二時半までに百回さは踊れない、これ

以上の收入はホールに於けるイット豐かなサービスによる特別收入にまつ外はない、これが仲々馬鹿にならぬ莫大なもので、一寸瀧皮のむけたダンサーになれば總收入の三割乃至四割になるさいふから彼氏のおめでた加減が知れるさいふもの、東亞のダンサーは舞踏料一回二十五錢のうち十四錢を會館に取られ、殘り十一錢が自分の所得さなる、で一夜に百回踊れば十一圓、一ケ月三百三十圓の儲けさいふ譯だが毎晩續けて百回さは踊れぬ

月のうち 四日や五日は休みもしよう、だから普通ダンサーは一晩八十回を廿五日間踊つたさして月收二百圓、それにホールのサービスによつて得る別途收入を加へたら、現代職業婦人の横綱格だ、このホールでの取り頭は小萬龍、筒井、澄子などで月收二百五十圓から三百圓臺、最も多かつた月が三百五十圓さいふから下手な會社の重役など跣足だ、次がマッキー、朝子、綾子、千惠子よし子さいふ連中で二百圓から二百五十圓、二流どころ十五名位が百五十圓から二百圓、其他が百圓から百五十圓さいふから大學を出たばかりのサラリーマンなど足下へも寄れぬ、大連會館は舞踏料が五錢安の二十錢だから從つてダンサーの收入は東亞より餘程の差があり、こゝもホールでのサービス收入は

腕次第だ が、一回踊つて彼女等の所得は九錢、百回踊れば二百七十圓の勘定だ、先づこの組が玲子、すみ子、ひさみさいふところ、百五十圓から二百圓臺がミドリ、クララ、英子、チエリー、るり子の連中、最低でも百圓は缺かさぬさいふから職業婦人の收入にしては素敵なものだ、從つて

見得も意地もサラリと捨てゝ

踏み出す藝妓の1ステップ

…C…

古い傳統を誇つた花柳界が時勢の前には見得も意地もかなぐり捨てゝ一夜にしてジャズとネオンの光に渦まくモダン姿に變轉、タンゴだ、ワルツださ仰せられる旦那方を相手に紅い蹴出しにネオンを浴びて「まぼろしの」のセンチなメロディに合せてステップを踏まにやならぬご時勢に嗚呼傳統の牙城は崩れ落ちたりさ嘆じたところで時代の波には勝てやせぬ

大連檢番 にも西檢番にも專屬の豪華な大ホールが出來上つた、快樂、浮舟、西海、梅月など各花街の代表的青樓にも自家用ホールが造られ、紅燈ゆらぐ廓の情緒は強烈なネオンの光に消し飛ばされて何れを見てもこれはこればさばかりにジャズの花盛りである、大檢、西檢の兩ホールともいはずさ知れた檢番藝妓がパートナーである、一時間の花代一圓六十錢也で八枚のチケットさへ買へば日本座敷なら目玉の飛び出るほど取られる遊興が手輕に安直に出來るさいふもの、其他各青樓のホールは一時間九十錢だがこれとて踊りながら何時會ふの約束も出來るさいふ、モダン遊人のワンサ／＼と押しかけるのも無理さはいへぬ

絃さ咽喉 に檜榎を枯藝妓にしたさころで小むづかしい座敷客の機嫌氣褄を取られればならぬお座敷勤めより簡單に覺えられて簡單に踏めるステップで稼いだ方が、どれだけ朗かで氣樂であるか知れぬさあつて、三味線なんかは「おけさ」位で萬事OK面をし

て藝妓、女給、ショップガールからダンサーに轉向するものが最近素晴らしく增加したのも無理からぬ話、職業ダンサーさして上海、日本から遠征したものは各ホールを合せてザット八十名、このうち專門學校出が二名、女學校出十八九名あり、黃金の前には學歷なんかノックアウトされた形である、かうした

夜の女王 の活躍の舞臺はホールの中だけではない、幾多の部が全部さは云はないが歡樂さ享樂を追うて生きる女達の歩む定石?は妖艶な脂粉のチャームを投げかける闇の舞臺、ホールがバレて寡たちこむる夜更けのアスファルトを何處さもなく消えてゆく彼女等の姿を何んさ受けるこさよ……

蓄音器……資本に

賭ける舞踏教師

…D…

一臺の蓄音器を資本に、默つて踊つて、浮世三分五厘に送つて、それでゐて月收數百圓を下らぬさいふ舞踏教師——これもダンス狂時代なればこそだ、この羨望的存在の舞踏教師が大連市內に二十四名、警察當局の出鱈目な許可方針が禍ひして、隨分インチキ教師も紛れ込んでゐる、近ごろ怪しげステップが流行?し出しダンサー連を泣かせてゐるさいふが「ナーニあれは新案のステップですよ」さ鼻高々たるものには顏負けします

よさ或るダンサーの內證話、さて警察當局は舞踏教師に示した教授料はホール營業ホールより廉價であつてはホール經營に影響するさあつて月謝三十圓、この割合で敎へる日數で定められてゐるが平均二十圓のお弟子を三十人も持つてゐるものは月收六百圓、人氣のある教師は三、四十人のお弟子を必ず持つてゐるさいふから下手なホールを經營するより、はるかに有利な商賣である

『私服』タイピストを今後は巷間に募る 滿鐵の教習所閉鎖

滿鐵では每年、四月、十月の二回に亘つて數十名づゝ速記タイプライター教習所の生徒募集を行つてゐたが、昨年十月試みにその募集を中止したところ別に支障も來さなかつたので、四月の新募集から正式に募集を中止に決定、今後の成績を見ていよ／＼同教習所を廢止するこさゝなつた、元來滿鐵が同教習所を造つたのは大連に適當な養成機關が無かつた爲であるが最近それ等市中のタイピスト養成機關は漸次充實し、日本タイプライター、英學會、大連女子商業、市實業學校、小林商店等を合して一年約二百名の卒業生を出してゐるため、その點心配が無くなり、かつ同教習所の生徒の卒業期さ滿鐵が補充員を要する時期さが一致しない不便さがあるこさ、および費用の節約等が生徒募集中止の主なる理由で今後は從つて年數回に亙り缺員の都度タイプライターの經驗者からこれを募集するこさゝなつた、右につき教習所主事辻氏は語る

速記タイプライター教習所の募集を中止したことは事實であるが、英文タイピスト養成の專修科は從來のまゝでこれは依然滿鐵勤務のタイピストから希望者を募つて專修させる、だから速記者の養成は今後は英文專修科と同じく入社させてから適當な方法で教習させれば好いと思つてゐる

ソ領に遁入兵匪 丸で囚人扱

病人や逃亡者續出

【新京電話】わが討伐軍に追はれてソウエート領內に遁入した蘇、王、李等の反滿軍その後の狀況は支那本土歸還も進捗せず、酷寒に衣なく、食なく、多數の病人を出して進退兩難に陷り逃亡者續出の有樣で、七日ニコリスクから逃走國境を越えボクラニチナヤに到着した一脫走兵の談によれば、その狀況左の如し

王德林は日本軍が襲來前まで家族をソウエート領內に逃がし一月九日、日本軍の東寧攻擊の前日一人でニコリスクに逃亡、赤軍に武裝を解除された、逃走前の彼は部下に對し「われ／＼は黨國の英雄であるから上海に行けば必ず優遇される、ソ國との國交も恢復したので越境後のわれ／＼は珍客さして待遇されるこさになつてゐる」と訓示してゐたのでわれ／＼はそれを堅く信じてソウエート領內に入つたしかるに事實は全然これと反しわれ／＼三千餘名は監禁同樣一歩も外出させられず、食物は一日黑パン半斤に粥一杯だけで榮養不良から病人は續出するの慘狀さなり、これがため逃亡する

王道政治の有難さに淚

錦州附近の淸明節 十五年來の大賑ひ

【奉天電話】錦州附近における本年の淸明節當日は夥しき人出で遠きは十里二十里の奧地から來れる者あり老若男女を問はずそれ／＼晴裝せる人々で街路上に滿ち、晝は高脚踊、獅子踊、夜は各種歌曲等の演奏あり十一時頃まで雜沓を極め、殊に夜間の煌々として燦く街燈の裝飾はこれ等の人々に心を一新せしめた如く實に十五年來見ざる盛大であつた、あらゆる迫害掠奪を受け苦しみ惱んでゐた慘虐な支那兵の駐屯時代を思ひ比べて王道政治の有難さに一般民は淚をもつて滿洲國政府の善政さ日本軍の正義を感謝するさゝもに淸朝昔を偲び溥儀執政の萬歲を唱へてゐるさ

吉林クラブ燒く

壯麗を誇った社交機關

【新京電話】吉林省城唯一の社交機關さして一大壯麗を誇つてゐた吉林クラブは十一日午前四時頃突如發火し時恰も全部熟睡中のこさゝて火は見る／＼中に同クラブを包み消防隊の驅け付けた時は全く手の施しやうもなく遂に大半を燒失したが午前七時漸く鎭火した、同クラブは目下家屋撤底の折柄さて滿洲國要人多數止宿してゐたが火の廻りが餘りに早かつたゝめ何れも一物をも取出す暇なく命から／＼避難し幸ひに一名の負傷者も出さなかつた、原因は煙突の不完全からで損害その他については目下調査中である

もの多く昨今は監禁が續る嚴重になり文字通りの監獄生活である、若しこのまゝ永續するさすれば過半數は餓死するほかあるまい、この部下の苦しみにも拘らず王は何等處置も講ぜぬため一部においては結束してこの度王に會つたら打ち殺すさ憤慨してゐる、私たちは暗夜を利用して脫出したが國境を越えて始めてやつさ安心したわけだ、顧みるさ殘つてゐる連中は何も知らず王の犧牲さなつてゐるのだが氣の毒な限りである

久留米から獻納の戰車

奉天につく

【奉天電話】十一日午後一時の安奉線列車で久留米全市民の獻金により造られた戰車第一號が多數市民の歡迎裡に勇ましく到着した一行は至る所で盛大な歡迎を受け意氣益旺盛であつたが市民の熱烈なる精神により造られたこの戰車を平和さ樂土建設のため滿洲の曠野に力強い轍の跡を印し市民の心に副ひたいと理事官は語つて居た

普蘭店神社の御神體ドロ

圖らずも發覺

普蘭店神社では去る正月二日何者かの爲め御神體を竊取されたので屆出により全滿各警察では血眼さなり犯人搜探中、關東州內の驛動不審の廉により大連署に留置中の當時住所不定無職竊盜前科四犯孫財新(三)が不圖口を辷らしその眞犯人にして

居直り强盜と別人

御神體は普蘭店海岸砂中に埋沒藏匿した旨自白したので、十三日朝佐藤刑事、關巡捕は犯人を連行御神體搜査のため普蘭店へ赴くこさになつた

十日白晝市內天神町六六千葉直介かたを襲つた居直り強盜事件に關しては所轄大連署に於て各方面に嚴重手配し犯人搜査中、十一日午前十時半ごろ川野、佐々木兩刑事は某方面より前科二犯、犯人さ人相着衣酷似の容疑者を引致し取調べるさ共に一方被害者直介の妻ふゆのさんを連行、首實檢を行つたがその結果全然別人なる事判明、更に第二段の活動を開始した

鄕誠之助男卒倒

【東京十日發】鄕誠之助男は八日腦貧血で卒倒し目下療養中である

日滿交驩 慶祝王道の遊・藝・大・會

けふ奉天東北大劇場で

【奉天電話】日滿交驩慶祝王道遊藝大會は十二日正午から奉天政公署、奉天省、教育廳、文化協會の三者共同主催の下に奉天南市場東北大劇場において幼い者より王道主義を鼓吹し謳歌する意味において大々的に開催されるが、大會は憲兵隊司令部軍樂隊の演奏に始まり、閻市長の挨拶について教育廳附屬小學校、大連大同女子技藝學校、奉天春日幼稚園、市立第一小學校、奉天加茂小學校、縣立第十小學校、奉天敷島小學校、同關卒小學校等の唱歌、歌舞、遊戲、新劇、舞踊等興味ある餘興があり、最後に奉天教育廳長の挨拶で閉會するこさになつてゐる

安樂椅子

大連市の眞ツ只中、中央公園に二十五坪のテントを張つて酷寒滿洲を身に體驗し來るべき北滿進出への素地をつくらうさいふ……例の滿蒙學校第一期卒業生企畫集團交易團が愈々十二日大連入港のうらる丸で來連するこさになつた相だ。

……◇……

酷寒の滿洲も立春の聲をきいては些か運時きの感がないでもないが春を待つ各移民團に魁けて團員二十五名の意氣を天幕一つに託し、陽春さは謂ひながら未だ氷點下の新天地を北へ、北へさ移動屯營生活を續け「我が鄕勢擴張」に努力しようさいふ、この一行……。

……◇……

滿洲國人に日本商品の眞價を知らして下さい……さ商人連からの使命を帶び、メイド・イン・ヂヤパンの商品をワンサさかついでやつて來るが、大連を振り出しに北へ躍進する若き交易團一行の目的は、目下國際與論でやかましい熱河に廣大な土地を借受け大々的に養兎事業を起さうさいふのだ相だ。

成層圈

犯人はガラス 尼ケ崎に兇器持傘の強盜が現れて主人を斬りつけて逃走した、そこの妻が若くて美しいのでてつきりエロ泥棒でないかとその方の搜査をしてゐたところ、よく／＼調べて見ると主人公いさゝか氣狂で物に驚くと前後不覺で何を仕出かすか判らぬさいふ先生、泥棒さいふのも實は……便所に起きた拍子に緣側でつまづきガラス障子で手を切つたので逆上ら、短刀を持つた強盜さ格鬪したさ錯覺して慌て交番にさんで行つたものさ判明

雪のない樺太 樺太は近年だん／＼雪が少くなりことに今年の冬はそれが甚だしいそのために鐵道の除雪人夫は次の

やうに減る一方で今年は一月末までに昨年の半分にも達せぬ有樣

昭和五年	二八、	一三〇人
昭和六年	一五、	四七八人
昭和七年	二、	一三三人

これには除雪人夫も尻古垂れて雪よ降れ／＼と祈つてゐる、しかし寒氣は相當嚴しく海上の流氷が多くて連絡船は立往生し不凍港の眞岡も凍つてゐる

私設交通整理係 京都市中で一番交通の頻繁な四つ角、そこの四つ角に立ち每月一日、十日、廿日の月中で最も交通量の多い公休日に警官を助けながら交通整理に當つてゐる一青年がある、昨年三月から始めてかれこれ一年間かつて缺かしたことがないので警官も不思議に思ひ調べて見ると、この青年はお菓子屋の職人で新常道さいふ徵兵前の若者、昭和六年の暮に母校の恩師から日記帳を貰つた記念に一日一善をやりたいと考へてゐたところ、往來の喧嘩を見て交通道德の必要なことを悟りそれ以來月三度の樂しい休日を交通整理に當つてゐるのださ

舞ひ上る紙凧 愛知縣碧海郡の櫻井村はその昔三十戶の寺領に發祥、代々寺領凧さいふ子供のおもちや凧をつくりその種類も二十六種に及んでゐるが何分秘傳の凧だけに日本一の折紙がつき、この頃では滿洲の空にまで飛んでゐる、そこで同村では今度村長さんが組合長さなり紙凧副業組合をつくり共同作業場で大規模に製作するこさゝなつたが、この村では凧のお陰で曾て稅金滯納者を出したものはないさは凧だけに勇ましい

滿日各地版

學良沒落の後 誰が手に落ちるか
「北支政權」を旋る將領の腹 大波瀾近く來らん

【新京】學良を中心に北支那の風雲は愈々急を告げて來た、同地方は張學良軍が熱河に侵入するに及び北方雜軍が學良舊地盤を侵し學良の陰險極まりなき術策が暴露するに及び不穩の氣がみなぎり彼の威信は全く地をはらひ動もすれば沒落の道を案外早くたどるのではないかと見られてゐる

張學良 は周知の如く外面抗日强硬政策を唱ふるも實際の腹なく彼から見れば當然想像されることではあるが日本軍の熱河討伐を豫想し之によつて今までやつかい扱ひにしてゐた學良軍の裁兵を實質上敢行し密かに日本軍との協定を行ひ舊地盤を保持せんとする腹であることは一般に既に明かになつてゐる、蔣介石は學良同樣强硬態度を持してゐるが過般段祺瑞を南京に招致して何事かを畫策するところあつたが右は段が割合に日本側に友交關係深きを利用し日本の對支政策の緩和方について協議したとも傳へられ一方彼が北支方面の出張を中止し共產軍討伐を名に南昌に赴いたのは實際は熱河問題による張學良の沒落を豫想し自分が共產軍討伐に從事してゐる間における出來事であるとなし一切を學良に負はせて責任を轉嫁せしめんとする腹であり學良

失脚後 の北支那處理に關して善後處置をも協議濟であると取沙汰されてゐる、一方北支那に目を轉ずれば馮玉祥は例の洞ケ峠を極め込んで虎視眈々機をねらつてゐるが討伐開始後滿洲國に歎を通じ學良追出しを策し自ら北支の將たらんと欲してゐるもの如くであるが南が馮玉祥の出馬を喜ばず何應欽をして北支に出兵せしめん腹あるを知らぬ筈のない彼であるから今後の態度は例に依つて筒井順慶ぶりを發揮するであらう一方韓復榘は未だ北支の支配者たるにその實力なし專ら山東にあつて實力の養成に汲々としてゐるものと見るが至當であり同時に閻錫山は山西に引こもつて山西モンロー主義を主張するもの、一應は北支に食指を動かすに吝でない、かく觀じ來れば張學良沒落後における

北支の 支配權は果して誰れに來るか未だに判然たるものがない、學良果して沒落せずとするも以上各將領の乘込策が露骨に現るべく何れにしても北支那を中心に近く大波瀾が生ずるものと見られてゐる

凱旋兵祝賀大會
鞍山時局委員會主催で 演藝館にて行ふ

【鞍山】鞍山時局委員會主催の凱旋兵祝賀慰勞大會は既報の如く十日午前十時及び午後一時の二回に亘り演藝館において盛大に開催された、時局委員並に消防隊員において會場の設備並に裝飾を施し、就業青年團總出にて料理その他の勞役に當り飲食店組合の女給連接待に努め、製鐵所ブラスバンドの國歌「君ケ代」合奏に續いて小野寺時局委員長の挨拶ありブラスバンドの軍隊行進曲、長唄鶴龜、守備隊の獻、ボーイスカウトの合奏柳町橘家藝妓連の吾妻八景、一樂藝妓連の桑名の殿さん、其他秋の月、豐年踊、玉川等あり美人總出の勸題等目も綺に美しい舞踊の數々が上演せられ飛入上田驛長のダンス、兵隊さん方の隱し藝等あり酒肴また豐富にて凱旋勇士が紅槍匪と渡り合つた其の勇氣も斯くやと忍ばるゝまで勇敢に飲食し場內に歡聲湧き文字通りの大盛況さであつた

「白松」を寄贈

【鞍山】鞍山「白松」酒造合資會社は一昨秋釀造を始めて以來滿洲の灘として全滿に好評を博して居るが同社は奉仕的方面にも貢獻する處鮮くなく各方面から絕讚されて居るが十日の凱旋祝賀會に當り將兵の勞を犒ふため銘酒白松四斗樽一樽を寄贈した

滿鐵が新京に簡易宿泊所設置
解氷期と共に七千圓で

【新京】新京地方事務所によつて開設された簡易宿泊所は年度末の三月三十一日限り閉鎖されることゝなつたが首都新京としての今後は幾多の官衙に迷はされ各方面から就職者の殺到を見ることは當然豫想されることであつて從つて現出せんとするルンペンの大洪水對策として恆久的な簡易宿泊所設置が急務となつたが、結局滿鐵が取敢へず七千圓の豫算を以て解氷と同時に朝日通、總領事館前の空地に建築することゝなつた、而してこの簡易宿泊所は授產、職業紹介所簡易食堂等を併置するものであつてこれが完成迄は現在の宿泊所をそのまゝ繼續せしめる方針だといふ

紀元節祝賀

【金州】金州に於ける十一日の紀元節は左の時間に依り祝賀行事を行ふ
▲參賀式 午前九時半より民政署に於て
▲國旗掲揚式 午前十時二十分より小學校々庭に於て
▲御眞影拜賀式 午前十時二十分より小學校講堂に於て
▲祝賀式 同上十一時より同講堂に於て

金州の元宵節

【金州】九日朝來から隨所に鳴る大小爆竹の響きと遠く音波を傳ふる歡樂の音律とは舊正十五日の元宵節を心から偲ばせる、交錯された日滿兩國旗、小孩の手に握られた月餅、人每に見られる笑顏とは平和な新興滿洲國を象徵する長閑な新春の一[illegible]である、歡樂の一日も過ぎれば明月煌々たる滿月の宵、月下に踊る舞と大小爆竹の音は更け行く夜も知らぬ顏に深更まで續いた

小柳河子に學校增築の聲

【撫順】縣下小柳河子には目下二百戸一千餘人の鮮農あり約二百名の就學兒童があるが、同地普通學校は經費難のため僅かに八十人の兒童を收容して居るに過ぎず、新學期に入るも今の處では校舍教員の增築增員も不可能であり、かくては大部分の就學希望者が教育を受けられぬといふので鮮家屯勸業公司農場の鮮農等數十名はこの程奉天勸業公司に對し連名で學校增築の要望をなした

奉天教育廳で私立學校調査

【奉天】奉天教育廳にては文教部よりの命令により私立學校の調査をすることになつたが內外人の別なく今後は場所を明記し私立某校とするやう訓令した、これは全滿の教育體系の統一と不良學校を一掃し●●●●インチキ學校の絕滅を目的としたものであると

一層つくるなら滿洲一の競馬場
十萬圓の經費捻出に惱む

【奉天】奉天都市の急激な膨脹から奉天競馬俱樂部の競馬場が移轉の止むなきに至り砂山先に土地を買收し經費六萬圓を投じて一大競馬場を新設すべき計畫あることは既報の如くであるが、最近に至り同計畫に更に一步を進めて折角新設するなら滿洲一を誇る大々的の完備せる一大競馬場となすべしとの議が擡頭し經費十萬圓を以て模範的のものを新設せんとの意向らしきも同俱樂部としても現在のところこれが經費の捻出に惱まされてゐる

阿片專賣特許 二十日頃發表

【奉天】滿洲國の阿片專賣により奉天にても小賣特賣の許可を申請したるもの約四百四十餘名に達し一月十一日實施の發令ありてより今日まで右の出願者に對する身分其他の調査中であるが、許可されるものは約六十名であるため當局としては愼重人物の詮衡中で二十日頃迄には決定發表の模樣である

武勳赫く軍馬へ 慰問品、人參の山
商業學校生徒の寄贈

【錦州】皇軍の將兵と共に事變以來極寒と戰ひつゝ御國のために奮鬪しつゝ有る軍馬は比較的世間から忘れられてる如く故國から來る慰問品はこれまではどれもこれも皆將兵の品ばかりであるのに彼れは又畜生のかなしさ何一つの不平もいはず一生懸命奮鬪して居たかひあつてこのたびさすが名馬の產地青森だけあつてこの今まで惠まれなかつた軍馬の唯一の大好物人參を同地商業學校生徒達がはるばる當地〇團に山程送り屆て來た〇團にては早速此の結構な軍馬への慰問品を各隊へ分配したと此の可愛い軍馬達も久方ぶりの御馳走にさぞ舌鼓を打ちウマかつたなあと互にさゝやいた事であらう

飯島署長設宴

【四平街】飯島四平街警察署長の當地新聞記者、通信員招待懇親宴は十日午後六時より松屋にて於て開宴されたが、主人側は署長を始め青木警部、品川高等、谷口警務各係主任の四氏にて在四記者通信員全部出席し劈頭飯島署長の挨拶並に二木大連子の謝辭あり、終つて酒宴に入り十二分の歡を盡して八時散會した

滿洲博物同好會
野田氏主唱會員募集

【四平街】當地小學校の野田光藏氏は奉天教專在學時代既に博物學の一權威者として重きをなしてゐるが、再昨年恩師大賀博士の後を繼いで滿洲博物同好會を創設するや各地に於ける斯界の權威者並に同好者多數の贊助を得、昨年十月中旬奉天において開催した第一回總會の如きは未曾有の盛會を呈し同會の基礎も漸く確立したので更に全滿の同好者を網羅し、滿洲博物界唯一の機關として趣味と研學の殿堂たらしめ、全滿博物界の綜合的振興を圖るべく這回大々的に會員募集中である

出席が少い
怠慢なる地委

【熊岳城】昭和八年度戸數割査定につき八日午後一時より熊岳城地方委員會が開催されたが市民の選良として選擧され重き全市民の總意を代表して總ての議事を審議すべき地方委員の出席者驚く勿れ日本人二名、當夜溫泉ホテルに於て地方事務所長の新年招宴を兼ねた宴會を開催したが各委員は選擧當時の馬力を失はず萬障繰合せて全うし以て市民の期待に添はれたいものとは一般の聲である

新京警察署で精勤巡査表彰

【新京】新京警察署勤務巡査の精勤證授與式は十日午前十時より署內樓上講堂に於て嚴肅に擧行されたが受證者は左の如くであつた
巡査東森政八、同圓川勇、同山口荒一、同山川糺、同坂本益雄、同林知成、同張德明、同竹內外一、同瀧淨清次、同吉原靜、同後藤長壽、同伊澤岩吉、同田村知友、同阿部長六、同星久雄、同坂本春吉、巡捕王文禮

開原署精勤者 兩巡査表彰

【開原】開原警察署勤務巡査柴田三藏中民龜雄の兩氏は行狀方正勤務勉勵事務に熟練せるにより關東廳より精勤證書を授與され二月八日加藤署長はその授與式を行つた

奉天氷上納會

【奉天】十二日午後九時より奉天國際運動場リンクにおいて本年度氷上納會を開催することになつたプログラムは左の通り
一、五百米、小學校學年別
二、初心者及オールドボーイ提灯競滑
三、千五百米
四、初心者及びオールドボーイス戴盤スプーン
五、男子 五千米
六、女子 三千米
七、蜜柑拾ひ競爭
八、繼走
九、ホツケー試合

滿洲中央銀行の買占で地方特產商の悲鳴
東邊道だけで融資二百萬圓

【撫順】滿洲國中央銀行の特產買付問題は目下全滿各地の特產商界に一大センセーションを捲き起してゐるが、東邊道一帶の斯界に於ても同行は依然舊東三省官銀號の指定特產商たりし瀋陽縣四方臺東興泉(本店奉天、支店千金寨、李石寨)以下撫順新臺子廣泉公、撫順縣山城鎭公齊棧、振興厚及び奉天力達公司等を指定商として舊時代同樣に潤澤なる資金を貸與して

莫大なる 資金を貸與して堅固なるバックによつて露骨なる買占めの擧に出てゐるため地方特產商は何れも悲鳴をあげ期待を裏切つた中央銀行の措置を惡んでゐるといふ、即ち傳へらるゝところによれば東邊道だけの指定特產商に融通された金額だけが二百萬圓と稱せられて居り前記指定商は舊曆十二月切旬頃特產出廻最盛期に際し一齊に買占めを開始したゝめ買煽りによる相場の騰貴は當撫順に於て大豆一斗一圓十三錢が忽ちにして一圓二十錢となり更に舊正月直前には一圓三十錢に暴騰し全く地方商人を啞然たらしめたといふ狀態であるが、在撫特產商は幸ひ右指定商筋の手が及ばぬ交通不便の奧地興京縣(本年の收穫高約十二萬石)を控へ專ら同地との取引を行つてゐるため他地方に較べ

打擊は尠い が、以上のやうな有樣では今後道路交通完備の曉は同地も忽ちにして指定商に奪はるべく早くも大脅威を受けてゐる

手提袋を掻浚ひ御用
飛んだ滿洲國人

【奉天】十日午後二時ごろ奉天地方事務所會計課に奉天驛員妻高橋イエ(三〇)が貯金のため手續中窓口においてあつた同人所有の現金在中の手提袋を掻浚つて逃走せんとした滿洲國人があるのを發見「盜棒々々」と連呼して大騷ぎを演じてゐるのを係員が發見追跡大格鬪のうへ取押へ警察に引渡したが白晝場所柄とてまた／＼ギャング出現かと同事務所の階下は一時なか／＼の騷ぎであつた

自稱日本山僧侶留守居して窃盜
高飛び─門司で捕はる

【奉天】市內藤浪町七番地滿洲正義團員井島清一(三〇)方で去る五日夜演藝館に觀劇に行つてゐた留守中現金五百圓、印鑑郵便貯金通帳その他ダイヤ帶止金時計等貴金屬六十六點價格二千圓がなくなつてゐることを歸宅して氣づき大騷ぎとなり屆出により奉天署では同家に留守番をなしてゐた自稱日本山僧侶榎本運夫(二九)がその夜から行方を晦ましてゐるので同人の犯行と睨み八方に手配し搜査中のところ十日門司水上署の手によつて取押へられた旨奉天署に電報があつた身柄は奉天に護送されて來り嚴重取調を受ける筈であるが、仄聞するに彼は大連日本山の布教師だと觸れ込み眞面目を裝ふてゐたので同家でも彼を信用し演藝館に觀劇をすゝめたが自分で留守をするとの辭退しその隙に乘じて右金品を窃取したものではないかといはれてゐる

臼田少佐等 十一日離奉

【奉天】參謀本部に榮轉することゝなつた關東軍參謀臼田少佐並に吉野大尉は九日來奉同夜午後六時から記者協會主催の下に開かれた十間房鳥家における送別宴に臨んだが十一日午後一時四十分發「はと」で離奉大連經由赴任の途[illegible]任したが驛頭には多數の見送り人あり前途有爲の青年社員の將來を祝福し盛んなる見送りであつた

武道寒稽古納會

【鞍山】鞍山小學校では武道寒稽古を終了したので十日午後一時から講堂に於て寒稽古納會を兼ねて尋常五年以上の柔劍道大會を開催したが今期の寒稽古皆勤者は實に六十名を超え非常な盛大さで相當上達を見せて居た尚引續き隔日に武道を正科として夏期水泳期まで實施すると

惜まれて榮轉
林分隊長離四

【四平街】在任二ケ年たまたま滿洲事變に遭遇し良くこれに善處して大いなる足跡を殘した前四平街憲兵分隊長林清氏は愈々來る十三日午前十時五十五分發列車にて單身赴任の途に上ることゝなり、九日市內主なる向を歷訪離四の挨拶をなすところがあつたが五千餘の市民の恩人である林大尉道囘の榮轉に最後の別離を惜むべく當日の驛頭を人山を以て埋め盡したいものだ

長曾我部氏榮轉

【熊岳城】熊岳城農事試驗場員長曾我部山親氏は今回吉林事務所敦家在勤產業助手として榮轉することゝなり十日正午急行列車にて赴任した

玄米禮讃の會
開原婦人會で

【開原】開原婦人會は曩に松浦博士の生活改善講演中玄米の效果を聽取したるが會員中既に玄米を常食とし實行しつゝある人もある由にて二日十五日午前十一時同會々員は滿鐵俱樂部に集合し十一時三十分神社に參拜正午玄米の試食會を催し大いにその宣傳普及をなす由であると

滿鐵社員會地方評議員當選者

【開原】滿鐵社員開原地方各分會評議員選擧は二月六日各分會に於て投票選擧を行つたがその當選者は左の如し
▲地方事務所分會 小川卓馬、本橋芳造
▲開原驛分會 矢口健男、野田勘次、松井宗一
▲開原醫院分會 松井有一
▲小學校分會 芦澤吉雄
▲中間驛分會 茂利勘四郎

旅順放送

▲旅順神社奉建會は這次の會合に於て社名祭神等に關し尙一層愼重な考慮を拂ふ事となり關東廳に一任せる處なるが、大體に於て社名は「滿洲宮」祭神は「天照皇大神」「明治天皇」別宮の一は「三柱神」別宮の二は「白玉山」とし舊市街別宮は「大巳貴命」「少彦名命」となる模樣で本宮敷地は當初の如く大正公園とし第一次經費は二十萬圓向ふ三ケ年の繼續事業となるらしい
▲一月中の支那町料理店水揚高は料理店數十七軒(內鮮人料理店六軒)藝妓二十名、酌婦百十一名に對し遊興人員二千七百三十名、酒肴料千八百五十一圓、花代一萬二千四百四十九圓總計一萬四千三百九圓にて前月より七百十五圓の減少を示した
▲方家屯會王家屯二三平田一平氏妻チヨキ(二〇)八日死亡

海と空と (108)
高杉晋一郎作 橋本淸史畫

敵 (一五)

逸見を部屋へ殘して半ば夢遊病者のやうな氣持で組合へやつて來ると同時に、彼を待つてゐたらしい刑事に有無も云はさず腕を捕はれ、次いで他の刑事がどや／＼と事務所の中へ入つて行くのを見たその中に襄はちらつと岸の姿を見たやうに思つた……

投り込まれてから四日間になる今、彼はむしろかうなつた狀態のお蔭で落着いてゐた。これで自分の生活にも一線が劃されると思つた。土屋の兄達の事件で過敏になつてゐる當局の眼にその第二次の陰謀を疑はれた結果がこれだつたのだが、少なくも今の所襄の活動してゐた範圍內には非合法的な何物も無かつたので、釋放される事は確信してゐたが此の事の爲に家庭で起る一切のけり●●が豫想された。捕はれる數十分前にこれも最後的な立場に追ひ込んで了つたボールと逸見の事も、一先づけり●●が附いたと思つた。自分の生活を一變する機會は今だと思つた。

逸見に自分の告白めいたことをしてしまつたのはどう考へてもいゝことではなかつたと思つたが、

れながら體驗して後でなければ立つてはならない位置に、自分は立たされてゐる。パンを得る苦しさを知らない男が、その苦しさに奮起すべしと說いてゐる。不合理な世の中だと云つて見ても怒りの湧き上るほどその不合理を實感してはゐない男──そんな男としての自分が此の際徹底的に鍛直されればならないのだと思つた。自分のやうな者が組合にゐる事さへ充分に實は有害なのだつた。唯、餘りにも幼稚な夢であつた現在の準備會員の爲に、土居の勸めで幾分の力を盡したものゝ、自分の力に決して不安や負目を感じないのではなかつた。今、自分が去つたとさなければならつたで、何とか育つて行けるだらう程度に迄、固まつてゐる現在の準備會を、此の機會が來たのを時機に去らして貰ひたかつた。そうし、斯んな學生マルキシスト時代と變りもない生活から、もつと眞實な、もつと根本的な一個の勞働者生活へ、自分を飛び込ませる機會を與へて欲しいものだと思つた。

新刊紹介

…ろ(四六版二百六十八頁一圓二十錢東京京橋區銀座二ノ四一實業之日本社)
▲日滿往來(二月號) 定價三十錢、發行所東京市麴町區內幸町一ノ六日滿往來社
▲農業世界(二月號) 定價四十錢、發行所東京市日本橋區本町三丁目九博文館
▲海外(二月號) 定價四十錢 發行所東京市淀橋區下落合三丁目海外社
▲植民(二月號) 定價五十錢 發行所東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社
▲實業の大阪(二月號) 定價三十錢、發行所大阪市北區堂島北町十七番地實業之大阪社
▲現地で見た日支事變(國際聯盟協會發行) 滿洲事變や上海事變はその土地に在つた幼い兒童にどう映つたか、僞はらざる在滿支邦人童兒の感想文である(定價二十錢、發行所東京市麴町區丸の內二の十二國際聯盟協會)
▲ダイヤモンド(第四號) 經濟界の動向、世界經濟、會社報告、株界漫談と例の如く編輯し社說は「暴利商品の關稅を引下げよ」財界時報は米穀統制案決定さる、主要銀行の六大都市預金、產金事業は愈々旺盛、生命會社の資產運用狀態、關稅問題に對する當業者の意見として糖界の現狀を正視せよ(武智直道)人絹の附加關稅撤廢は反對(堀明近)綿絲關稅低下は時勢無視の暴擧(小寺源吾)鋼材業者の立場から(渡邊政人)の四篇、獨逸に於ける不況對策(二)(難波田春夫)人絹恐るゝに足らず─滅び行く生絲を更生する─(津田信吾)等があり、特別編輯として獨逸景氣研究所編に…

滿日柳壇

『脫線』 高橋月南選

大連 湯淺 一子
見苦しく溶車公衆へ腹を見せ
大連 永井 妙
脫線を隱して妻へ土產下げ
周水子 林 彥太郎
赤旗にやつと脫線まぬかれる
大連 秋山 文子
脫線に取持ちをする冬西瓜
遼陽 正端 治
脫線に戀人の身が案ぜられ
大連 加藤比良松
脫線が纖を飴棒にした話
脫線を逃れて無事な折を下げ
大連 三國あさの
脫線がこたへる今朝の二日醉
鷄冠山 帆足 繁
脫線の息子は親の汗知らず
大連 小田 壽
脫の二字が目につく四段拔き
橫道へそれた放送切られてゐ
大連 弓削 清風
脫線は我家の前を行き戾り
善隣店 中川火呂志
出動がしにくい程の大脫線
大連 岡野しのぶ
覺えある親父意見も脫線し
旅順 鈴木 夏山
脫線の議場次第に人が減り
脫線があつてと遲刻詫びてゐる
悼荒木中尉の戰死
脫線と脫線が逢ふ連鎖街
脫線も興安嶺に不朽の名
大連 桐生 孔二
脫線のつけを女房に見つけられ

童話 一本の羊羹

橋本きよし

薄暗い電燈がボンヤリぶらさがつてゐる守備隊の兵舍の廊下を、幾日も幾日ものながい戰爭で、すつかり疲れて歸つて來た兵隊さんたちが、それでも元氣な靴音をカツカツと鳴らしながら行つたり來たりなか〳〵賑やかです。

「おい福山、今歸つて來たか御苦勞だつたなあ、今夜はゆつくり寢られるぞ」

斯う廊下で話しかけたのは留守番をしてゐた友達の笠原一等兵でした。

「あゝ、それから俺のところへ來た慰問袋の中に美味い羊羹が二本入つてゐたんだ。俺一人で食べてしまふのも勿體ないから貴樣が歸つたら一本やらうと思つて殘しといたぞ」

「さうか、それはすまん〳〵、甘い物はもう隨分長いこと食はんからなあ」

福山一等兵はニコニコしながら笠原一等兵の肩を一つ叩きました。

二人はそのまゝ廊下を右と左へ別れて行きました。

笠原一等兵は友達が元氣で無事に歸つて來て呉れた事が嬉しかつた。

福山一等兵も羊羹を分けて貰ふ事も嬉しかつたが、それよりも友達のその親切が嬉しくてたまらなかつた。

薄暗い廊下の電燈も二人の話を聞いてゐた樣にパツと一つ目ばたきをしました。

……☆……

夕飯も終つて休みの時間になりました。

手紙を家のお父樣やお母樣や弟妹達に書いて居る人もあるし、慰問袋を浦島太郎が玉手箱をあける時の樣に嬉しさうな顏をしてあけて居る人もあります。あちらの隅では二三人が集まつて何か大聲で笑つて居るのが聞えます。

福山一等兵は笠原一等兵から分けて貰つた小さな羊羹の竹の皮を今剝ぎかけて居ました。

かたい小さな黑い羊羹が竹の皮の間から甘さうな顏を出しかけた時でした。

「おい福山、馬鹿に美味さうな物を持つてゐるな、俺にも少し分けんか」

左隣りの黑川君が見つけて、のぞき込みました。

「やあ見つかつたか、だが貴樣にはやれんなあ」

福山君は無邪氣に笑ひながら一寸ポケツトにかくす眞似をして見せました。

「ぢやあ十錢で買ふぞ」

「駄目だよ」

「ぢやあ二十錢で」

黑川君もなか〳〵甘いもの好きらしい、こんな事を云ひ合つてゐる中に右隣の竹口君も、その隣の古屋君も福山君の羊羹を見付けてしまつて集まつて來ました。

福山君は皆に圍まれて大勢の匪賊に圍まれたよりも困つたと云ふ樣な顏をして居ます。

古屋君が「五十錢だ」と片方の手を皆の前へニユツと突き出すと今度は竹口君が「おい八十錢」と指を八本揃へて見せました。

「駄目だ」羊羹を持つて居ない黑川君が自分のものの樣に斷りました。

「何だ、何だ」手紙を書いて居た上杉君が竹口君の肩の上から首を出して福山君の掌に乘つて居る小さな羊羹を見て眼を丸くしました。

「福山、おい、一圓……」

「一圓五十錢」

いよ〳〵黑川君は熱心です。上杉君は中指で鼻の頭をなでながら「二圓」と叫びました。

「駄目、駄目」今度は竹口君が自分の羊羹のつもりで斷りました。

福山君は自分の掌の羊羹を、うらめしさうにみつめて居ます。

誰の眼にも黑い小さな羊羹が寶物の樣に見えて來ました。

段々あがつて、たうとう「五圓」と又黑川君が聲をかけました。

皆默つて羊羹を睨んで居ます。

いよいよ五圓に定まつたかと思ふと上杉君が又鼻の頭をなでながら今度は小聲で「五圓二錢五厘」と云ひました。もう誰も何も云ひません。

福山君は默つてソロ〳〵竹の皮を又剝ぎ始めました。

皆福山君の指先の動くと一緒に眼玉を動かして見て居ます。

竹の皮を剝いで終ふと福山君は皆を見まはして、あごで人數を數へて羊羹を小さく人數通りにナイフで切りました。そして小さな一切を口に入れると「誰にも賣らんぞーッ」と立ち上つて大きなのびをしました。

皆大きな口の中へ小さな羊羹を一切づゝ入れて顏を見合せ、一緒にドツと笑ひました。

ピコチヤンノソリ　山口正坊

第卅三回 こどもの考へもの

串團子でない それではナニでせう

これは箱に入れた、みなさんのお好きな串團子ではありませんよ、何でせう？わかつた方は來る二月十九日までに大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてハガキでお答へください、いつものやうに二十名に限りご褒美を差しあげます

第卅一回の答 齋藤總理大臣 荒木陸軍大臣

第三十一回の考へものは一寸むづかしかつたと見えて「總理大臣齋藤實」を大角海軍大臣だとか、內田外務大臣だとかお答へした方が相當ありましたが、それでも正解者が大へん多かつたのでいつものやうに籤をひいた結果、左の方にご褒美を差上げることにいたしました、大連市內の方には當籤のハガキをあげますからそれとご褒美を本社でお引替ください、沿線の方には直接お送りしますからお待ちください

當籤者

▲大連大濱保雄▲同神上眞逸▲同兒玉武▲同伊藤博重▲同村松カツ子▲同川畑文憲▲同川野久雄▲同伊藤幸江▲同折坂文枝▲同高見正▲同市村直幸▲旅順中里滿▲同木村武▲安東森田ツル子▲撫順木村忠夫▲石河萬代富朗▲鞍山中野政志▲新京石龜昌憲▲同大道愛子▲橋頭矢野直

手工 紀元節に因んだ マガタマの首飾

きのふはおめでたい紀元節でした、皆さんは心から日本のためお祝ひなさつたことでせう、でけふは紀元節に因んで、神武天皇がおかけになつてゐるマガタマににせた首飾りをこしらへませう。

先づ麥藁を長さ三センチ位に短く切り十五本用意します、それから直徑二センチ位の大きさの圓をボール紙で十枚作ります、それから圖のやうにマガタマを五枚作ります、それができましたらマガタマは銀紙で兩面を張ります、圓の方も好きな色紙で兩面から張ります用意ができましたら紡績糸か何かを適宜の長さに切り圖の樣にボールと、麥藁と、マガタマを交互に通して下さい

ケフノクレイヨングワ

雪の冬、珍しい蟻の大合戰

小さい赤蟻軍大勝利 群馬縣のおはなし

群馬縣の邑樂郡長柄といふところは日本でも有名な蟻塚のあるところです、さうして夏になると蟻塚をとりあひの大へんいさましい蟻の合戰がよく行はれるのです、ところが最近一月末雪さへふつて大へん寒かつた冬の眞ツ最中に古い大きな蟻塚をはさんで數萬の赤蟻と黑蟻の大激戰が行はれました、その蟻合戰を本當に見た人のお話によりますと黑蟻は體も大きく數からいつても到底赤蟻の敵とは思はれなかつたのでしたが小さくても元氣な赤蟻軍は黑蟻の大軍に向つてものすごい突擊を何回となくくりかへしたんだん黑蟻軍を古塚から遠ざけ黑蟻は次第に崩れ立つてさう〳〵塚の周圍には無數の戰死者を殘して姿を消してしまひ、赤蟻軍の大勝利となりました。寒中しかもこんなに大きな蟻合戰は大變めづらしいことださうです

勳章を拾つたシエパード君

一年たつと勳八等に

甲府市の矢崎豹十郎といふ人が飼つてゐるシエパードを、先達附近の愛宕山で運動させてゐますと、山の林の中から勳章を一つ咬へて出てきました、矢崎さんが見るとそれは勳八等瑞寶章だつたので大へんおどろいて早速甲府の警察署に屆けましたが、いまだにうけとり人が來ません、それでこのまゝ持主が出ないとなれば滿一年目にはこの勳章は拾ひ主のシエパード君に下げ渡されることになるのですが、さうするとこのシエパード君は勳八等のシエパードになるわけです、外國にはよく勳章をいただく犬がゐますが、日本ではこのシエパード君がはじめてゞせう

四十八萬年前の動物の頭

世界の氷河時代前すくなくとも今から四十八萬年前に生きてゐたと思はれる動物の頭蓋骨が、最近スコツトランドのグラスゴーといふところから發見されました、この頭蓋骨は今ロンドンの考古學者サー・アーサー・キースといふ人のところへ送られて研究されてゐますが、動物學者や考古學者はこの發見を大へんよろこんでゐます。

中等學校入學志望者の日曜練習課題

◇―正解は次號に掲載します

算術

今度はやさしい中のやさしいのばかりを色々まぜて出して見ました。これ位は皆出來なければなりません。

【1】次の式を計算せよ。

(イ) 7.05＋1.73×9－18

(ロ) $17-\left(2\frac{1}{8}-1\frac{1}{4}\right)\times 3$

【2】或仕事を12日間で仕上げるには毎日人夫が15人いる。此の仕事を5日で仕上げるには人夫が幾人いりますか。

【3】林檎が48ある。これを3人の子供に分けるに太郎が5、次郎が4、三郎が3の割合になるやうにすれば各幾つを得るか。

【4】或小學校の生徒は皆で609人で男生徒は女生徒よりも47人多い。男生徒は幾人ですか。

カ、カナチツケヨ。

(1)くはだてな成就せんとす。

(2)効果空しからず。

(3)眞一文字にかけて來る。

(4)くりかへしの出來る組織になつてゐる。

(5)歸する所は一なり。

國史

一、聖德太子の御事業の主なるものを三つ舉げよ。

二、「この世をばわが世とぞ思ふもち月のかけたることもなしと思へば」について

(イ)誰のよんだ歌か、

(ロ)どんな時の歌か、

(ハ)どんな意味の歌か、

三、藤原氏の衰へた時、地方に武士の起るやうになつたわけと、其の武士がどんな事から勢が盛

引きあひ、どんな時に退けあひますか

(三)磁石を何にかに打ちつけたり燒いたりすればどうなりますか

(四)次の物のなかで電氣の導體に◎をつけなさい。

◎水。空氣。エボナイト。◎炭ガラス。◎銅。セトモノ。◎人の體

(五)毛皮でこすつたエボナイト棒にどんな電氣が起つてゐますか

(六)A、導線の太さと電流の強さの關係はどうでしたかね

B、又導線の長さと電流の強さの關係はどうでしたかね

(七)電燈に就いて

A、電燈の光を發する理由を述べなさい。

B、電球の中の空氣を抜かれ

(八)次の圖に電鈴が鳴り得ばならぬわけを述べ

(九)押ボタンを押してゐるがチリン〳〵と鳴り續けるな簡單にのべなさい。

(十)イ、(電話機に就いて)圖の矢印の所に名稱なさい。

ロ、電話機でへだたつた所の人とお話の出來るわけをのべなさい。(要項だけ)

先週のお答

算術

【1】50圓×0.08＝4圓　4圓×50＝200圓

答　1年に200圓の配當金を受けます。

【2】4圓÷62圓＝0.0645

答　利廻が6分4厘5毛強になります。

【3】12時間－9時間＋7時50＝10時50分

答　大連から新京までは10時間50分間かゝりました。

【4】28日－10日＝18日　18日＋24日＝42日

答　42日になります。

【5】イ　25×2＋10－25＝35

答　X＝35

ロ　$35\div\left\{1-\left(\frac{3}{8}+\frac{1}{2}\right)\right\}=280$

答　X＝280

【6】イ　X圓＋12圓＝30圓

ロ　90－(X×0.8)＝50

【7】10×10＝100

100平方メートル－10平方メートル＝90平方メートル

10メートル平方の方が90平方メートルだけ廣い。

【8】5×5×5＝125　1DL＝100CC　125CC－100CC＝25CC

答　內法5センチメートル立方の方が25立方センチメートル多く入ります。

國語

一、父。手助。忠實。働く。共に非常。熱心。努力。勉强。續け

二、1、まるで南米に居るやうな氣がしません。

2、本當に、筆で書いたり、口で話したりしても表しつくせません。

3、大へん嬉しい心。

4、いゝ物を持つてゐてもそれを利用しないこと。

三、(5)時には　(2)誠にあはれなもので　(7)食はれない　(3)食物なども　(1)一家の暮し向きは　(6)生のごやがいもしか　(4)自由に得られず　(8)こともあつた

四、1、入學試驗合格は實に努力のたまものである。

2、紀元節頃は大ていスケート

三、北條早雲……關東地方　上杉謙信……中部地方　武田信玄……中部地方

二、和氣淸麿　楠木正成　新田義貞

誰にでも出來てよく揚る箱凧

股くぐりの韓信は二千年も前凧で宮殿の高さを計る

昔から子供は風の子といひますれ、いくら寒くてもお外で元氣に遊んで丈夫なからだをつくらなければなりません、滿洲のやうな寒い土地に住む子は太陽の光にあたる時間が少ないのでいぢけがちです、それでは大きくなつても弱い人間になつてしまひます、お外で樂しく遊ぶために、誰にでもつくれる箱凧の作り方を說明しますがその前に少しばかり凧の歷史についてお話を致しませう

石川五右衞門はお城に忍び込む

「たこ」とは高く揚るからです　盛んな長崎や濱松

「股くゞり」で皆さんのよく知つてゐる韓信が今から二千年も大昔漢の時代に凧をあげて宮殿の高さをはかつたことが古い本に書いてあります、或はその以前から凧があつたかも知れません、これが日本に傳はつたのは藤原時代から後のやうです、石川五右衞門といふ賊が凧に乘つてお城のなかに忍び込んださいふ話もあつていつの間にか日本中どこへ行つても凧あげが盛んになりました、長崎や濱松などの凧あげ競爭はお祭り以上の大騷ぎです、凧のことを大昔支那では「紙老鳶」といひました、鳶はふくろふといふ恐ろしい鳥の名

であります、紙鳶ともかきます、「凧」といふ字は風の中へ巾の字を入れて日本人がつくつたものですたこといふのは高くあがるからです、長崎の人はハタともいひます、上に昇るからのぼりともいひます。

箱凧の「作り方」

さあこれから箱凧のお話です、この箱凧は誰にでもつくりやすくて非常によくあがります、おまけに上の方にひく力が强いので兵隊さ

集束式

直列式

階段式

A ダンスの巻

小生が子供の時、世の格言に聞いたデス「お前は大きくなつたら、馬車に乗る様な身分にならなきや、いけない」處が今東京あたりでは葬式ででもなければこの馬車には乗れんデス

大連へ來ると十錢も出せば、ルイ十四世が乘る様な馬車にソツクリ返つて乘れるデス、これを四人で割り前にして八丁が二錢五厘、一丁いくらに當るか、感激の價値は非常に安くあるデス

ダンス……滿洲は世を擧げてダンス狂時代らしいデス、殊に大連は殊の外らしいデス、上海あたりから輸入された型が色々變化されて這入つてゐるらしい等とは無責任なハナシですが、小生ホロ醉ひグロツキーとなりて東亞會館のダンス場に現れたデス、あまたの踊り姫等にとりまかれ、一寸モテタです

ダンサー女史……大阪、京都、名古屋、四國、博多あたりの産にして輸出されたものが多いデス、人に感激を施しながら生活になさる等、エ、商賣であるデス

一體に男の踊りは少し動きが多い様です、スポーツの樣に荒れ狂ふ踊り方をするデス中にはスケートの様な姿勢をしてフンばつて居るデス、或る女史など奴凧の樣に風に吹かれ乍ら踊つて居るデス、センチメンタル青年などは見のはずませ、彼女の肉體に近寄りチケツト一枚二十五錢の泣き別れを感激しとるデス、

東京のダンス場に比較して、ダさは一見して判るデス、新京はやゝおとなしくて、ハルピンは舞踏式な踊りが流行るデス

もつと言ひたいことがあるデスが、遠慮して書かんデス

B 酒

チチハル、山海關を歩いて來た小生なぞは、大連の酒は非常にうまかつたデス。

滿洲映畫人協會の面々諸氏が、日夜、飲まして呉れたデス、坐つて飲む酒よりは、腰掛けた悦ぶデス、「清中」のスジ、ハンペンなぞ、江戸前でエ、です、オバサンの口の惡いのなど食慾をそゝるです。

銀幕のスター湊女史のサービスなど一寸風格をもつてゐるデス、スターで想ひ出したデス、小生の友達夏川のシー公を一寸仕立て直した様な美しき乙女が居るデス、歳は聞かなかつたが、モウ十八らしいデス。

サン、スー、シー、一寸青森、山形の人では發音の出來ない様なむづかしい名前デス。

神經衰弱の若人よ、酒はれて、切に醉つぱらはれたし、チヨウチンを持つデス。

C 支那芝居

日本で支那芝居と云へば梅蘭芳を想像するデス、彼氏が帝劇に現れた頃には、サウトウに有閑階級のレディー達は、食指動かしたデス、こゝの帝國館に現れてゐる劉筱衡の芝居を見てたまげたデス、見物の客は雅音を呈して居るデス、西瓜の種を食ひお茶を飲み、唾をはき、タオルで顔をふき、背をかき、子供を泣かし、舞臺の役者よりも大きな聲でお互に挨拶などを交してゐるデス、一方舞臺の方も共通してノンキな處もあるデス、オーケストラ氏は帽子をかぶつたり、襟巻をして舞臺へ出てゐるデス、小生の見た時などは、[illegible]などつかつてゐるデス、それな舞臺の役者が見られて居る風情などあるデス。

最初から終りまで、全然幕がないデス、下廻りの役者氏なぞは手ばなをかんでゐるデス、客にひつかゝらんでしあはせデス。

[illegible]專門の日本の舊劇に比べて支那劇の方が表情と動作はハツキリ判るデス、流石に座長氏の女形などは實際に價するデス。あの位ならば帝劇に現れても、いゝと思ふデス。

大辻司郎

D 小盗兒市場

大連名物の一つと聞いて居つたデス、前の日に盗まれたものは朝出掛けて行けば、そこに必ずあるとのことデス、東京でもお噂は伺つて居つたですが、流石は世間の期待に反かない位組織が複雑して居て面白いデス、先づ、形あるものは何んでも賣つてゐるデス、上は上等なものから下はツマラヌ物まで、一寸形容の出來ない「ピー」と稱する女性まで賣つてゐるデス。淺草公園の仲店の裏の様に占者にガマの油、スイトン火事の燒跡、

昔張作霖がけつまづいたといふ石まで賣つてゐるデス、こんなことは諸君の方がよく御承知であるデスが、ほんとに生きてゐないでもいゝ様な人が、序に生きてゐる様デス。殺しても法律にあてはまらない様な人ばつかり歩いて居るデス。

小生の驚いたものは、支那風呂の中で、一リツトルほど出るアカ、水ツバナを垂らして、阿片を吸ひ乍ら笑つてゐる氣味の惡い顔、筋肉勞働者のピーさんが食べてゐる粗飯、馬車屋の親爺のヒゲ、ウドン屋の爪、手品使ののろまさ……なぞ、澤山あるデス。

沙漠移動と原地發育

水の力　風の力

偉大なるかな

小林胖生氏談

沙漠化しつゝある西蒙古の貝子廟

砂

漠の移動が如何に恐ろしいものかはゴビの西部にあたるタクラカマンの砂原から堂々たる古代の死都が發見され現に陝西、甘粛、山西の省民がゴビの砂漠の東漸に追はれて山東省方面に移住しつゝあることによつても容易に肯くことが出來やう、この恐るべき文化の破壞者である砂丘の移動は、從來主として風の營力によつて運ばれるものとされてゐたが、私は興安嶺の西緣がゴビから吹きつけられた流砂で覆はれてゐるに反し、東面は何等の被害もうけることなく鬱蒼たる樹木が成育してゐる有樣をみて必ずしもゴビの東漸でないことを思ひ、滿洲における砂漠の成因について更に次の二原因のあることに注意しつゝ研究をすゝめてきた、即ち

（イ）河流のために上流地方から砂粒を運んで或る場所に沈積し風のために移動してその附近を砂原化するもの

（ロ）表土で覆はれた砂層或は砂岩が風水のために露出し原地において砂原化するもの

前

者は河成砂丘、後者を假に分界砂丘と名づけてみるに斷くとも滿洲にありては後者に屬する地質の研究について餘り考慮も拂はれてゐなかつたのは事實である、洮昂、四洮鐵道附近が急激に砂原化されつゝあるのも實はゴビ砂漠の移動ではなく、その地方自體が水成作用による砂層或は砂岩を埋藏してゐる疑ひが多分にある、今度の實地踏査によつてそれ等の地層が發見され、…

斯

の如く新し…ある東蒙…は現地において發育…き數々の資料を見聞す…來た、嘗て京奉線技師…人モーラー氏もゴビの…個の砂丘系統であるさ…つてゐたことを最近知…意を強く感じてゐる、…來た砂丘は或は風力の…て河流に投じ、或は河…砂を沈積し、河成砂丘…これは遼河、遼河、新…河など隨所に見うけら…して花崗岩、片麻岩或は…源をもつ河川ほどこの…い、新民屯から饒陽河…な砂原は新開河の氾濫…積したもので、それが…夏は南の風に煽られて…ふきつけ郊外の民家を…

大な原野に只馬車の往…面のみが表土を打ち…まゝ綿々たる砂地の…るところもあれば、…樣に僅かに殘された…だ表土の丘を除いて…砂原となつてゐる所…市街建設のために表土…砂層が露出した結果…又觀點を變へて鄭家屯…イラルその他砂原地帶…洲邊から古代民族の…き遺物が屢々發見され…國探檢隊員はこの種の…人が砂漠中に生活した…いかさいつてゐるが私…は、今日の如き砂原で…が次第に砂原化された…かさ疑つてゐる

ま

…ば綏棒から阿巴嘎に通ずる數部…問題となるのであるが、私はこ…地を實地踏査したことがない、…つて否定は出來ないが東蒙獨自…も砂原の發育をなし得るもので…土で覆はれた丘陵地帶が局部的…砂地をなし連續してゐないこと…最も注意せなければならない…と思つてゐる、或はこの新しい…層が興安嶺地方にまで續いてゐ…のではないかとさへ疑問を抱い…ゐるグレート奉天な工業都市さ…て價値づけるところの豐富な地…水、ちよつと掘つても水の出て…るといふことは地表下の淺所に…に砂礫からなる地層があつて澤…の水を導いてゐるからではある…いか、この砂丘移動の研究は滿…のみでなく東亞に於ける氣候の…化と文化の變遷を知る大きな問…であつて支那の古代文化が北か…南に移り行くことを「移り行く…土文明」として自然科學と人文…兩方面から執筆中の私には多大…興味をもつてゐるのである

寫眞說明 （上）沙漠の…（下）…

講談　八王子の呑三

桃川如燕

貧乏細川で買へまいが　俺の松を買ふと出世する

細川越中守は寛永の初年まで豐前小倉で三十七萬石を領されたが甚だ貧乏でありました、それで町の…

わしの松を飾りにすると吉い事が湧いて來ますぞ」忠「左樣か、吉事があるか」三「尾張名古屋は城で持…

年も余が自ら門松を求める、一昨年參つた三太郎と申す者をこれへ呼べ」と申した、茲で家來が二人打揃うて八王子の問屋場に參つたが　侍「宿役人衆、我々は細川越中守家來であるが、當八王子に三太郎と申す者が居るであらう、それ…

の事に就て參つた譯で…の節貴樣が申したには、…門飾りにいたすと吉事…ふたが、昨年肥後の熊…になつて三十七萬石が…になつた、本年殿樣は…になつたに付吉例によ…自らお求めなさるとの…つて我々と共に江戸に…れは芽出度いこんだ、…から五十四萬石にならう…

卅七萬石が五十四萬石？　來年は百萬石になるだ

どツつきが俺が家で　女房も無ければ子も無し

…るか判らねえこれは應へがれえ」と云つてゐる内にギリ／＼と細な引くと大夜具がフワリと掛る四方がピツタリ下に着いて中央が少し上つてゐますから身體に應へない輕いから暖かいどうか寢る時は軟かい蒲團に寢たい打返しの綿の入つた蒲團は身體が痛くなる、わたくしの知己が蒲團へ頭を打付けて怪我をして、フトンと閉口したさうで、偖三太郎は初めてこんな結構な夜具にくるまり絹布寢衣を着て何となく氣味が惡い、狐に化かされたかと思つた、其内に寢入りましたが、夜半に目を醒して便所に行かうと廊下までは出たが何處へ行つて宜いか判らない、さりとて聞く人にも會はぬ、それに部屋々々には締りがついてゐますから其處へ入つて尋ねる事も出來ない廊下をグル／＼廻りやうやく便所を見つけて用を達したが、サア今まで寢てゐた部屋が今度は判らない、此處か彼處かと探れてゐる内に夜が明けた、やうやく近侍の者に會ひ部屋に伴れて來られたがもう寢ることも出來ない、先づ風呂場に參つて顏を洗ひ例の如く汚い衣服と着替へ殿樣にお目通りをした其時飾り松の代金として金子十兩御褒美として金子十兩を一四十萬さして下された、イヤ三太郎大喜び、馬を雇いて廻りこの締繩を馬に染させ牛繼にして正月年始に出て來た此時も御馳走になり金子十兩頂いて戻りましたが、これから細川家へお出入りをいたして御勝手御用を勤め次第々々に身代を大きくし八王子屈指の財産家になりましたといふ成功談（終）

今週の獻立　林宏子

	朝	晝	晩
日	パン　牛乳　キャベツのバタいため	むき身丼　とろゝ昆布の清汁　ほうれん草の浸し	比目魚の刺身（大根、人參、わさび）　けんちん汁（人參、大根、里芋、こんにやく、豆腐）
月	豆腐の味噌汁　鹽昆布	きつねうどん（玉うどん、油揚、椎茸）	ウエストフライ　キャベツ酢味噌　牛片と三つ葉の清汁
火	牛蒡の味噌汁　ざぜん豆	玉子燒（野菜の殘物を利用する）	鰯の葱燒　赤貝とうどの酢のもの
水	大豆のご汁　大根卸し	鹽鮭　うづら豆	氷豆腐の煮付　とろゝ汁　大根と人參と木くらげのなます
木	若布の味噌汁　納豆	油揚ともやしの煮附	パン、雞の肝臟のバタ燒とマカロニ、野菜のサラダ、ほうれん草のスープ　珈琲、果物
金	油揚のみそ汁　もやし胡麻和へ	鯛の鹽燒　大根卸し	かきと葱のかき揚げ（大根卸し）　ほうれん草の浸し
土	切鉄の味噌汁　燒海苔	挽肉糸（豚肉、もやし、葱）　キャベツの酢味噌	蛤の吸物　鯨の白味の酢味噌　生ゆばと莢えん豆の煮付

むきみ丼　むきみを…にたて鍋を入れて半分焼けた所へ味淋、醬油を加へて細かく切つた葱を加へ裏返して兩面が焼けたら葱と共に皿にもりて七味をふりかける。入れてふり洗ひし細かく切つておく、わけぎは五分位に切る、鍋に鹽小さじ一、砂糖小さじ一、味淋大匙一、醬油大さじ二、水茶碗半分を入れて煮立て、むきみと葱を入れてサツと煮たてる、この煮汁で御飯を炊き、むらす時にむきみと葱を加へる、丼にもつて上からもみ海苔をふりかける。

ウエストフライ　馬鈴薯、人參、玉葱はいづれもみじん切にし牛肉のひき肉を加へて南豆も入れてメリケン粉、卵を入れてよくまぜる、鹽胡椒で味つけして油の中へポトンと落して揚げる。

鰯の葱燒　鰯は骨抜きしておく、フライパンに胡麻油を煮…

大豆のごじる　大豆は二、三日水につけて軟かくなつたらすりばちでよくすりつぶして味噌汁の煮たつた所に入れて一たきし、おろし際に葱かわけぎの刻んだものを入れる。

かきと葱のかき揚　かきは小粒をえらび鹽水で洗つて水氣をきり、鹽、胡椒で味つけしておき、葱は小口切として衣の中に一緒に入れて揚げる、柚子を入れた大根おろし及び蜜柑の輪切をそへる

一年前の回顧

三公使停戰を斡旋　（二月十二日）

上海における日支兩軍の衝突に對し、英佛米の三國駐支公使は停戰の斡旋をすることゝなり、それ／＼自國軍艦に乘つて南京より上海に到着、十二日午後我が重光公使と會見しましたが、これより先に、ブレナム英總領事は戰鬪地域に殘在する非戰鬪員の引揚げを理由として停戰を提議したので、我が軍は午前八時より正午までの停戰を應諾しました、ところが支那軍はこの停戰時間を利用して戰備を整へ正午を過ぎるや直に我が陣地に對して砲撃を加へて來たので、我が軍ではこれに應戰、一時砲聲の遠ざかつた上海の街は再び戰亂の巷と化しました

江灣特務曹長奮戰　（同　十三日）

下元〇團の江灣特務曹長は挑戰少數の部下を引率して江灣方面の敵狀偵察に赴きましたが、遂に敵に發見され、約三百の敵兵に包圍されましたので、部下を激勵し機關銃を以て奮戰力鬪、遂に血路を斬り開いて本隊に歸つて來ました、この危險極まりなき偵察によつて、江灣方面の敵が本據を江灣鎭小周家屯の大商館に置き、機關銃その他で嚴重防備を固め、又この商館屋上には堂々と米國々旗を揭げてゐることを確めたので我が軍の行動上大いに利するところあり、下元〇團長は特に江灣特務曹長以下に感狀を與へました

植田〇團上海へ上陸　（同　十四日）

上海における日支の形勢は益々惡化して來たので我が政府では下元〇團に續いて金澤第〇〇團を基幹とする植田〇團を上海へ急派することゝなり、十四日午前十時植田〇團主力部隊は上海へ到着直に上陸を開始しました植田〇團長は上陸と同時に期限付で支那軍に撤退を要求し之に應ぜざる場合は斷乎として實力行使に出る旨を支那軍第十九路軍長蔡廷楷に通達しました（寫眞は植田〇團長）

王德林間島に反す　（同　十五日）

部下七百名を率ゐて吉林軍より脫走した警長王德林はその後各地で不逞の徒を糾合し、約二千の部下を得て、間島地方で反旗を飜へしました、反將王德林は國民政府の命により革命軍の旗を揭げたのだと豪語し、意氣當るべからざるものがあり、先づ第一に延吉縣屯田營に肉薄し討伐軍を激撃せんとしたので奧地の人心は甚だ動搖し、間島地方に一大兵變が起る模樣がありましたので我が總領事館よりの懇請により遂に皇軍が出動することゝなりました——（註）…王德林の名は屢々紙面に現れましたが最近の情報によれば命からがら露領に逃れ目下ニコリスクに抑留されてゐるといふことです

馬占山奉天に入る　（同　十六日）

チチハル、昂々溪戰の敗將馬占山はその後張景惠氏の斡旋によつて新國家建設に加はることゝなりましたが、いよ／＼十六日夜より奉天で開かれる滿蒙新國建設の會議に出席すべく、十六日午後零時五十分、土肥原ハルピン特務機關（現少將）附添ひの下に旅客飛行機で奉天に入り張景惠氏公館に宿泊して、その夜の驛省巨頭會議に出席しました、この日馬占山は内外記者との面會において、日本軍との衝突は決して自分の意志ではなく部下一部の妄動であつたと述べてゐますが、當時何人も後の反將馬占山、雪の北滿を逃げ步く哀れな敗將馬占山を豫想することは出來なかつたでせう（寫眞は馬占山）

松岡氏上海へ　（同　十七日）

もと滿鐵副總裁であつた松岡洋右氏はこの上海事件を相互の諒解によつて出來る限り擴大させぬ目的で支那側要人と膝を合せて談合するために十七日神戶を出發して上海に向ひました（寫眞は松岡氏）

滿蒙の獨立宣言　（同　十八日）

軍閥の搾取なき王道樂土たらしめるべく滿洲國獨立の機運は加速度的に進んで、十八日獨立宣言書を中外に發表しました、さうして愈々三月一日歷史的榮光にみちた盛大な建國式を新首都新京で擧行することに決定しました、この宣言によつて新興滿洲國の元首として迎へられた溥儀執政がもと滿洲から出て全支那を統一した清朝の廢帝であつたことは三千萬民衆にとつてどんなに感激深い喜びであつたでせう（寫眞は溥儀執政）

最後の通告を發す　（十八日）

十九路軍の頑強なる敵對行動に對し、いよ／＼最後の通告を發することゝなり、午前九時我が植田〇團長は第十九路軍長蔡廷楷へあて又村井總領事は市長吳鐵城に宛て、支那軍を二十四時間以内に租界境界線より二千キロ外に撤兵せしむべしと、それ／＼同文で通告を發しました